

注3

大学番号：015

[平成29年度設置]

計画の区分：学部の設置

注1

事前伺い

茨城大学 人文社会科学部

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人茨城大学

平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務部総務課

職名・氏名 課長補佐（法規担当）
ハセガワ シンゴ
長谷川 慎吾

電話番号 029-228-8009

（夜間） 029-228-8035

F A X 029-228-8019

e-mail iba-houki@ml.ibaraki.ac.jp

（注）1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例） 〇〇大学 △△学部 □□学科

（◇◇学部（平成◇◇年度より学科名称変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

人文社会科学部

<現代社会学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	26
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	27
5. 教員組織の状況	30
6. 留意事項等に対する履行状況等	73
7. その他全般的事項	75

<法律経済学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	79
2. 授業科目の概要	83
3. 施設・設備の整備状況、経費	104
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	105
5. 教員組織の状況	108
6. 留意事項等に対する履行状況等	150
7. その他全般的事項	152

<人間文化学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	155
2. 授業科目の概要	159
3. 施設・設備の整備状況、経費	189
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	190
5. 教員組織の状況	193
6. 留意事項等に対する履行状況等	235
7. その他全般的事項	237

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人茨城大学

(2) 大学名

茨城大学

(3) 大学の位置

〒310-8512
茨城県水戸市文京2-1-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ミムラ ノブオ) 三村 信男 (平成26年9月)		
学部長	(サガワ ヤスヒロ) 佐川 泰弘 (平成26年8月)	(ウチダ サトシ) 内田 聡 (平成30年4月)	任期満了に伴う交代 平成30年4月1日 (30)
学科長等	(スズキ ヒデユキ) 鈴木 栄幸 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
人文社会科学部 現代社会学科 学士(現代社会学)	社会学・社会福祉学関係	4年	130人	年次一人	520人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 130 (-) [-]	人 (-) [-]	人 130 (-) [-]	人 (-) [-]	1.03倍	
志願者数	() []	() []	() []	() []	516 (-) [10]	- (-) [-]	679 (-) [8]	- (-) [-]		
受験者数	() []	() []	() []	() []	317 (-) [9]	- (-) [-]	446 (-) [6]	- (-) [-]		
合格者数	() []	() []	() []	() []	177 (-) [1]	- (-) [-]	170 (-) [1]	- (-) [-]		
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	134 (-) [0]	- (-) [-]	136 (-) [0]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A					1.03		1.04			

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次					134 [-] (-)	- (-) [-]	136 [-] (-)	- [-] (-)	
2年次							132 [-] (-)	- [-] (-)	
3年次									
4年次									
計	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	134 [-] (-)	[] ()	268 [-] (-)	[] ()	

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成27年度	人	人	平成27年度	人	人	
平成28年度	人	人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
平成29年度	134人	0人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	0人	0人	
平成30年度	268人	1人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	1人	0人	進路変更(1人)
			平成30年度	0人	0人	
合計	402人	1人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{0} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{0} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{134} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{268} = \boxed{0.37} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
			修	択	由	授	授	師	教	手			
基盤教育科目	フランス語Ⅰ	1前		2								兼1	
	フランス語Ⅱ	1後		2								兼1	
	中国語Ⅰ	1前		2								兼2	
	中国語Ⅱ	1後		2								兼1	
	朝鮮語Ⅰ	1前		2								兼1	
	朝鮮語Ⅱ	1後		2								兼1	
	スペイン語Ⅰ	1前		2								兼1	
	スペイン語Ⅱ	1後		2								兼1	
	ドイツ語入門	1後		1								兼3	
	フランス語入門	1後		1								兼2	
	中国語入門	1後		1								兼6	
	朝鮮語入門	1後		1								兼2	
	スペイン語入門	1後		1								兼3	
	学術日本語Ⅰ	1前後		1								兼2	
	学術日本語ⅡA	1前後		1								兼2	
	学術日本語ⅡB	1前		1								兼1	
	学術日本語ⅡC	1後		1								兼1	
	人間とコミュニケーション	1③～2④		1			2						兼6
	多文化共生	1③～2④		1			1						兼6
	コミュニケーションと芸術文化	1③～2④		1									兼4
	ヒューマンティーズ												
	思想・文学	1③～2④		1									兼4
	歴史・考古学	1③～2④		1									兼11
	人間科学	1③～2④		1									兼9
	メディア文化	1③～2④		1			2						兼9
	パフォーマンス&アート												
スポーツ文化	1③～2④		1									兼2	
音楽文化	1③～2④		1									兼3	
美術文化	1③～2④		1									兼2	
ダンス・演劇文化	1③～2④		1									兼1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
			修	択	由	授	授	師	教	手				
基盤教育科目	フランス語Ⅰ	1前		2									兼2	
	フランス語Ⅱ	1後		2				1					兼2	
	中国語Ⅰ	1前		2									兼5	
	中国語Ⅱ	1後		2									兼3	
	朝鮮語Ⅰ	1前		2									兼2	
	朝鮮語Ⅱ	1後		2									兼1	
	スペイン語Ⅰ	1前		2									兼1	
	スペイン語Ⅱ	1後		2									兼1	
	ドイツ語入門	1後		1									兼4	
	フランス語入門	1後		1									兼2	
	中国語入門	1後		1									兼7	
	朝鮮語入門	1後		1									兼3	
	スペイン語入門	1後		1									兼1	
	学術日本語Ⅰ	1前後		1									兼2	
	学術日本語ⅡA	1前後		1									兼2	
	学術日本語ⅡB	1前		1									兼1	
	学術日本語ⅡC	1後		1									兼1	
	人間とコミュニケーション	1③～2④		1					1	1				兼8
	多文化共生	1③～2④		1						1				兼4
	コミュニケーションと芸術文化	1③～2④		1										兼3
	ヒューマンティーズ													
	思想・文学	1③～2④		1										兼11
	歴史・考古学	1③～2④		1										兼9
	人間科学	1③～2④		1										兼10
	メディア文化	1③～2④		1					3					兼2
	パフォーマンス&アート													
スポーツ文化	1③～2④		1										兼2	
音楽文化	1③～2④		1										兼3	
美術文化	1③～2④		1										兼4	
ダンス・演劇文化	1③～2④		1										兼1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤教育科目	自然と社会の広がり 自然・環境と人間											
	物質と生命	1③～2④		1								兼6
	技術と社会	1③～2④		1		1	1					兼4
	環境と人間	1③～2④		1		1						兼11
	グローバル化と人間社会											
	法律・政治	1③～2④		1		1						兼4
	経済・経営	1③～2④		1								兼6
	日本国憲法	1③～2④		1								兼5
	公共社会	1③～2④		1		2	1					兼2
	グローバル・スタディーズ	1③～2④		1			2					兼1
キャリアを考える ライフデザイン ライフデザイン	3①②	1					1					兼7
全学共通科目	グローバル英語プログラム科目											
	English for Socializing	2③④		1								兼1
	Reading & Discussion	2③④		1								兼1
	Studies in Particular Fields	2③④		1								兼1
	Studying Abroad	3①		1								兼1
	Bilingualism	3①②		1								兼1
	Academic Speaking	3①②		1								兼1
	TOEIC & TOEFL	3②		1								兼1
	Academic Writing	3③		1								兼1
	Studies in Contemporary Japan	3③④		1								兼1
	Presentations in English	3④		1								兼1
	日本語教育プログラム科目											
	日本語教育概論	2前		2								兼1
	多文化社会と日本語教育	2前		2								兼1
日本語教授法 I	2後		2								兼1	
日本語教授法 II	3前		2								兼1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤教育科目	自然と社会の広がり 自然・環境と人間											
	物質と生命	1③～2④		1								兼6
	技術と社会	1③～2④		1								兼11
	環境と人間	1③～2④		1								兼11
	グローバル化と人間社会											
	法律・政治	1③～2④		1				1				兼1
	経済・経営	1③～2④		1								兼6
	日本国憲法	2①～2④		1								兼3
	公共社会	1③～2④		1				4				兼8
	グローバル・スタディーズ	1③～2④		1					1			兼4
キャリアを考える ライフデザイン ライフデザイン	3①②	1									兼2	
全学共通科目	グローバル英語プログラム科目											
	English for Socializing	2③～3④		1								兼1
	Reading & Discussion	2③～3④		1				1				兼2
	Studies in Particular Fields	2③～3④		1				1				兼1
	Studying Abroad	2③～3④		1								兼1
	Bilingualism	2③～3④		1								兼1
	Academic Speaking	2③～3④		1								兼3
	TOEIC & TOEFL	2③～3④		1								兼1
	Academic Writing	2③～3④		1								兼2
	Studies in Contemporary Japan	2③～3④		1								兼1
	Presentations in English	2③～3④		1								兼1
	日本語教育プログラム科目											
	日本語教育概論	2前		2								兼1
	多文化社会と日本語教育	2前		2								兼2
日本語教授法 I	2後		2								兼1	
日本語教授法 II	3前		2								兼1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通科目	日本語教授法演習	3後・4前		2								兼5	
	日本語教授法演習(海外)	3後・4前		2								兼5	
	COO地域志向教育プログラム科目												
	5学部混合地域PBL I	1前		2									兼1
	5学部混合地域PBL II	2前		2									兼1
	5学部混合地域PBL III	1前		2									兼1
	AIMSプログラム科目												
	地域サステナビリティ学概論	2後		1									兼3
	環境共生論	2後		2									兼6
	環境保全型農業論	2後		2									兼6
	フィールド実践演習	2後		1									兼1
	環境変動適応・防災論	2後		2									兼3
	地域環境管理論	2後		2									兼3
	地域サステナビリティ学特別講義Ⅰ	2後		1									兼2
地域サステナビリティ学特別講義Ⅱ	2後		1									兼2	
地域サステナビリティ学ゼミナール	3後		1									兼60	
地域サステナビリティ学ラボワーク	3後		2									兼60	
学部基礎科目	国際学・地理学入門	1前	2			3	5						
	社会学・政治学入門	1前	2			5	2	1					
	マスメディア入門	1前	2			5	2						
	電子メディア入門	1前	2			5	2						
	入門法律学Ⅰ(法学概論)	1前		2								兼10	
	入門法律学Ⅱ(法学入門)	1前		2								兼5	
	経済学・経営学入門Ⅰ	1前		2								兼3	
	経済学・経営学入門Ⅱ	1前		2								兼3	
	文芸・思想入門	1前		2								兼5	
	総合歴史学入門	1前		2								兼9	
入門人間科学	1前		2								兼10		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通科目	日本語教授法演習	3後・4前		2								兼5	
	日本語教授法演習(海外)	3後・4前		2								兼5	
	COO地域志向教育プログラム科目												
	5学部混合地域PBL I	1前		2									兼1
	5学部混合地域PBL II	2前		2									兼1
	5学部混合地域PBL III	1後		2				1					兼2
	5学部混合地域PBL IV	1前		2									兼3
	AIMSプログラム科目												
	地域サステナビリティ学概論	2後		1									兼2
	環境共生論	2後		2									兼4
	環境保全型農業論	2後		2									兼6
	フィールド実践演習	2後		1									兼1
	環境変動適応・防災論	2後		2									兼3
	地域環境管理論	2後		2									兼3
地域サステナビリティ学特別講義Ⅰ	2後		1									兼1	
地域サステナビリティ学特別講義Ⅱ	2後		1									兼3	
地域サステナビリティ学ゼミナール	3後		1									兼62	
地域サステナビリティ学ラボワーク	3後		2									兼62	
学部基礎科目	国際学・地理学入門	1前	2			3	3						
	社会学・政治学入門	1前	2			6	3						
	マスメディア入門	1前	2			2						兼1	
	電子メディア入門	1前	2			3							
	入門法律学Ⅰ(法学概論)	1前		2								兼8	
	入門法律学Ⅱ(法学入門)	1前		2								兼4	
	経済学・経営学入門Ⅰ	1前		2								兼11	
	経済学・経営学入門Ⅱ	1前		2								兼7	
	文芸・思想入門	1前		2								兼5	
	総合歴史学入門	1前		2								兼4	
入門人間科学	1前		2								兼8		

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通必修科目(ゼミナール)	学科基礎ゼミナール	1後	1			5	2					
	メジャー基礎ゼミナールⅠ	2前	1			4	3			1		
	メジャー基礎ゼミナールⅡ	2後	1			4	3			1		
	メジャー専門ゼミナールⅠ	3前	2			14	10	1				
	メジャー専門ゼミナールⅡ	3後	2			14	10	1				
	メジャー専門ゼミナールⅢ	4前	2			14	10	1				
	メジャー専門ゼミナールⅣ	4後	2			14	10	1				
メディア文化メジャー専門科目	メディア・リテラシー	1後		2		1						
	情報活用論	1後		2		1						
	メディア史Ⅰ	1後		2			1					
	放送メディア論	2前		2		1						
	ジャーナリズム論	2前		2		1						
	プレゼンテーション論	2前		2		1						
	電子メディア論	2前		2		1						
	コミュニケーションの社会学	2前		2		1						
	メディア文化の社会学	2前		2			1					
	マンガ文化論	2前		2			1					
	地域メディア論	2前		2							兼1	
	子供文化論	2前		2							兼1	
	情報応用リテラシー	2前		2					1			
	情報メディア論	2後		2		1						
	国際ジャーナリズム論	2後		2		1						
	映像制作演習Ⅰ	2後		2		1						
	出版メディア論	2後		2								兼1
若者文化史	2後		2		1							
広告コミュニケーション論	2後		2				1					
ポピュラー文化論	2後		2				1					
メディアと市民社会	2後		2								兼1	
ジャーナリズム演習Ⅰ	3前		2		1							
映像制作演習Ⅱ	3前		2		1							

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通必修科目(ゼミナール)	学科基礎ゼミナール	1後	1			6	1					
	メジャー基礎ゼミナールⅠ	2前	1			4	3			1		
	メジャー基礎ゼミナールⅡ	2後	1			6	1			1		兼2
	メジャー専門ゼミナールⅠ	3前	2			16	8					
	メジャー専門ゼミナールⅡ	3後	2			16	8					
	メジャー専門ゼミナールⅢ	4前	2			16	8					
	メジャー専門ゼミナールⅣ	4後	2			16	8					
メディア文化メジャー専門科目	メディア・リテラシー	1後		2		1						
	情報活用論	1後		2		1						
	メディア史Ⅰ	1後		2		1						
	放送メディア論	2前		2		1						
	ジャーナリズム論	2前		2		1						
	プレゼンテーション論	2前		2		1						
	電子メディア論	2前		2		1						
	コミュニケーションの社会学	2前		2		1						
	メディア文化の社会学	2前		2		1						
	マンガ文化論	2前		2				1				
	地域メディア論	2前		2								兼1
	子供文化論	2前		2								兼1
	情報応用リテラシー	2前		2						1		
	情報メディア論	2後		2		1						
	国際ジャーナリズム論	2後		2		1						
	映像制作演習Ⅰ	2後		2		1						
	出版メディア論	2後		2								兼1
若者文化史	2後		2		1							
広告コミュニケーション論	2後		2				1					
ポピュラー文化論	2後		2					1				
メディアと市民社会	2後		2								兼1	
ジャーナリズム演習Ⅰ	3前		2		1							
映像制作演習Ⅱ	3前		2		1							

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任									
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手										
												修	択	由	授	授	師	教	手	
国際・地域共創メジャー専門科目	異文化コミュニケーション論	2前		2			1													
	国際関係論	2前		2			1													
	地誌学概論	2前		2				1												
	地域社会概論	2前		2				1												
	福祉社会学	2前		2			1													
	地域福祉論	2前		2				1												
	政治学概論Ⅱ	2前		2																兼1
	公共哲学Ⅰ	2前		2																兼1
	行政学Ⅰ	2前		2																兼1
	地域連携論Ⅰ	2休		2																兼2
	自然地理学Ⅰ	2前		2																兼1
	日本思想史概論	2前		2																兼1
	政治分析法	2後		2			1	1												
	情報学	2後		2								1								
	国際開発学	2後		2					1											
	平和学	2後		2			1													
	日本文化再考	2後		2				1												
	アジア政治論	2後		2			1													
	国際関係特論	2後		2			1													
	社会行動論Ⅰ	2後		2			1													
チームワーク・コーチング論	2後		2			1														
環境社会学	2後		2			1														
地方行政論Ⅰ	2後		2			1														
公共政策論Ⅰ	2後		2																兼1	
協同組合論	2後		2																兼2	
地域行政課題特講	2後		2																兼1	
地域連携論Ⅱ	2後		2																兼17	
茨城の歴史と風土	2後		2																兼1	
人文地理学特論	2後		2																兼1	
地誌学Ⅰ	2休		2																兼1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任									
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手										
												修	択	由	授	授	師	教	手	
国際・地域共創メジャー専門科目	異文化コミュニケーション論	2前		2																
	国際関係論	2前		2			1													
	地誌学概論	2前		2				1												
	地域社会概論	2前		2				1												
	福祉社会学	2前		2			1													
	地域福祉論	2前		2				1												
	政治学概論Ⅱ	2前		2																兼1
	公共哲学Ⅰ	2前		2																兼1
	行政学Ⅰ	2前		2																兼1
	地域連携論Ⅰ	2休		2																兼2
	自然地理学Ⅰ	2前		2																兼1
	日本思想史概論	2前		2																兼1
	政治分析法	2後		2						2										
	情報学	2後		2										1						
	国際開発学	2後		2					1											
	平和学	2後		2			1													
	日本文化再考	2後		2				1												
	アジア政治論	2後		2			1													
	国際関係特論	2後		2			1													
	社会行動論Ⅰ	2後		2			1													
チームワーク・コーチング論	2後		2			1														
環境社会学	2後		2			1														
地方行政論Ⅰ	2後		2			1														
公共政策論Ⅰ	2後		2																兼1	
協同組合論	2後		2																兼3	
地域行政課題特講	2後		2																兼1	
地域連携論Ⅱ	2後		2																兼2	
茨城の歴史と風土	2後		2																兼1	
人文地理学特論	2後		2																兼1	
地誌学Ⅰ	2休		2																兼1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
			修	択	由	授	授	師	教	手	
国際・地域共創メジャー専門科目	自然地理学Ⅱ	2後	2								兼1
	環境・経済・社会	2後	2								兼1
	人間の安全保障	3前	2			1					
	国際協力と市民参加	3前	2			1					
	地域社会と異文化コミュニケーション	3前	2			1					
	人文地理学Ⅰ	3前	2			1					
	経済地理学	3前	2			1					
	地理空間情報特論	3休	2			1					
	地誌学特論	3休	2								兼1
	社会行動論Ⅱ	3前	2			1					
	スポーツ社会論	3前	2			1					
	社会意識論	3前	2					1			
	環境政策論	3前	2			1					
	地方行政論Ⅱ	3前	2			1					
	地方創生とリーダースhip	3前	2			1					
	公共政策論Ⅱ	3前	2								兼1
	自然地理学Ⅲ	3前	2								兼1
	国際社会学	3休	2								兼1
	国際政治学	3後	2			1					
	人文地理学Ⅱ	3後	2			1					
	地域社会論	3後	2			1					
福祉政策論	3後	2			1						
生活保障論	3後	2			1						
地方政治論	3後	2			1						
公共哲学Ⅱ	3後	2								兼1	
行政学Ⅱ	3後	2								兼1	
地誌学Ⅱ	3後	2								兼1	
日本近現代史Ⅱ	3後	2								兼1	
ヨーロッパ史特講	3後	2								兼2	
社会調査演習Ⅰ	3通	4			1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
			修	択	由	授	授	師	教	手		
国際・地域共創メジャー専門科目	自然地理学Ⅱ	2後	2									兼1
	環境・経済・社会	2後	2									兼1
	人間の安全保障	3前	2					1				
	国際協力と市民参加	3前	2					1				
	地域社会と異文化コミュニケーション	3前	2					1				
	人文地理学Ⅰ	3前	2					1				
	経済地理学	3前	2					1				
	地理空間情報特論	3休	2					1				
	地誌学特論	3休	2									兼1
	社会行動論Ⅱ	3前	2					1				
	スポーツ社会論	3前	2					1				
	社会意識論	3前	2							1		
	環境政策論	3前	2					1				
	地方行政論Ⅱ	3前	2					1				
	地方創生とリーダースhip	3前	2					1				
	公共政策論Ⅱ	3前	2									兼1
	自然地理学Ⅲ	3前	2									兼1
	国際社会学	3休	2									兼1
	国際政治学	3後	2					1				
	人文地理学Ⅱ	3後	2						1			
	地域社会論	3後	2						1			
福祉政策論	3後	2					1					
生活保障論	3後	2						1				
地方政治論	3後	2					1					
公共哲学Ⅱ	3後	2									兼1	
行政学Ⅱ	3後	2									兼1	
地誌学Ⅱ	3後	2									兼1	
日本近現代史Ⅱ	3後	2									兼1	
ヨーロッパ史特講	3後	2									兼2	
社会調査演習Ⅰ	3通	4							1			

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
			修	択	由	授	授	師	教	手		
学部共通科目	社会調査演習Ⅱ	3通	4				1					
	社会調査演習Ⅲ	3通	4					1				
	社会調査演習Ⅳ	3通	4				1					
	インターンシップA	2前	1		1							兼2
	インターンシップB	2前	2		1							兼2
	プロジェクト演習Ⅰ	2前	2									兼2
	プロジェクト演習Ⅱ	2後	2									兼2
	社会人入門	2前	2					1				兼2
	地域PBL演習Ⅰ	3前	2									兼4
	地域PBL演習Ⅱ	3後	2									兼4
	英語圏の文化と社会Ⅰ	2前	2									兼1
	英語圏の文化と社会Ⅱ	2後	2									兼1
	English Seminar for Intercultural Communication Ⅰ	3前	2									兼1
	English Seminar for Intercultural Communication Ⅱ	3後	2									兼1
	English Seminar for Intercultural Communication Ⅲ	3前	2									兼1
	English Seminar for Intercultural Communication Ⅳ	3後	2									兼1
	Language and Culture in Japan A	3前	2									兼1
	Language and Culture in Japan B	3前	2									兼1
	Language and Culture in Japan C	3前	2									兼1
	Language and Culture in Japan D	3前	2									兼1
Language and Culture in Japan E	3後	2									兼1	
Language and Culture in Japan F	3後	2									兼1	
Language and Culture in Japan G	3後	2									兼1	
Language and Culture in Japan H	3後	2									兼1	
農学入門	2前	2									兼1	
数的処理	2後	2									兼1	
卒業研究	4通	6			14	10	1					

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
			修	択	由	授	授	師	教	手		
学部共通科目	社会調査演習Ⅱ	3通	4				1					
	社会調査演習Ⅲ	3通	4					1				
	社会調査演習Ⅳ	3通	4				1					
	インターンシップA	2前	1						1			兼2
	インターンシップB	2前	2						1			兼2
	プロジェクト演習Ⅰ	2前	2									兼2
	プロジェクト演習Ⅱ	2後	2									兼2
	社会人入門	2前	2							1		兼2
	地域PBL演習Ⅰ	3前	2									兼4
	地域PBL演習Ⅱ	3後	2									兼4
	英語圏の文化と社会Ⅰ	2前	2									兼1
	英語圏の文化と社会Ⅱ	2後	2									兼1
	English Seminar for Intercultural Communication Ⅰ	3前	2									兼1
	English Seminar for Intercultural Communication Ⅱ	3後	2									兼1
	English Seminar for Intercultural Communication Ⅲ	3前	2									兼1
	English Seminar for Intercultural Communication Ⅳ	3後	2									兼1
	Language and Culture in Japan A	3前	2									兼1
	Language and Culture in Japan B	3前	2									兼1
	Language and Culture in Japan C	3前	2									兼1
	Language and Culture in Japan D	3前	2									兼1
Language and Culture in Japan E	3後	2									兼1	
Language and Culture in Japan F	3後	2									兼1	
Language and Culture in Japan G	3後	2									兼1	
Language and Culture in Japan H	3後	2									兼1	
農学入門	2前	2									兼7	
数的処理	2後	2									兼2	
卒業研究	4通	6			16	8						

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任 ・ 兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基 盤 教 育 科 目	大学入門ゼミ	1前	2			5	2		1				
	茨城学	1②③	2				1					兼6	
	グローバル・イングリッシュ (PE)												
	Integrated English IA	1前		2								兼3	
	Integrated English IIA	1前		2								兼15	
	Integrated English IIIA	1前		2								兼3	
	Integrated English IB	1後		1								兼3	
	Integrated English IIB	1後		1								兼15	
	Integrated English IIIB	1後		1								兼3	
	Advanced English IA	2前		1								兼7	
	Advanced English IB	2後		1								兼7	
	Advanced English IIA	2・3前		1								兼11	
	Advanced English IIB	2後		1								兼10	
	Advanced English IIIA	2・3前		1								兼8	
	Advanced English IIIB	2後		1								兼8	
	Advanced English IIIC	2・3前		1		2	1					兼7	
	情報リテラシー												
	情報リテラシー	1前		2			2						兼4
	心と体の健康												
	身体活動	1前後		1			1						兼5
身体活動	2前			1								兼2	
健康の科学	1前後			1								兼2	
科学の基礎													
統計学入門	1①②			1								兼2	
科学入門	1①②			1								兼5	
多文化理解													
異文化コミュニケーション													
ドイツ語 I	1前			2								兼5	
ドイツ語 II	1後			2								兼2	

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任 ・ 兼担		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
基 礎 教 育 科 目	フランス語Ⅰ	1前		2								兼2	
	フランス語Ⅱ	1後		2			1						
	中国語Ⅰ	1前		2								兼5	
	中国語Ⅱ	1後		2								兼2	
	朝鮮語Ⅰ	1前		2			1					兼2	
	朝鮮語Ⅱ	1後		2								兼1	
	スペイン語Ⅰ	1前		2								兼1	
	スペイン語Ⅱ	1後		2								兼1	
	ドイツ語入門	1後		1								兼4	
	フランス語入門	1後		1								兼3	
	中国語入門	1後		1								兼7	
	朝鮮語入門	1後		1			1					兼2	
	スペイン語入門	1後		1								兼1	
	学術日本語Ⅰ	1前後		1								兼2	
	学術日本語ⅡA	1前後		1								兼2	
	学術日本語ⅡB	1前		1								兼1	
	学術日本語ⅡC	1後		1								兼1	
	人間とコミュニケーション	1③～2④		1				2					兼6
	多文化共生	1③～2④		1				1					兼4
	コミュニケーションと芸術文化	1③～2④		1									兼4
	ヒューマニティーズ												
	思想・文学	1③～2④		1									兼7
	歴史・考古学	1③～2④		1									兼10
	人間科学	1③～2④		1				1					兼8
	メディア文化	1③～2④		1				2					兼1
	パフォーマンス&アート												
スポーツ文化	1③～2④		1									兼2	
音楽文化	1③～2④		1									兼3	
美術文化	1③～2④		1									兼3	
ダンス・演劇文化	1③～2④		1									兼2	

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任 ・ 兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤 教育 科目	自然と社会の広がり											
	自然・環境と人間											
	物質と生命	1③~2④		1								兼6
	技術と社会	1③~2④		1								兼4
	環境と人間	1③~2④		1								兼10
	グローバル化と人間社会											
	法律・政治	1③~2④		1								兼3
	経済・経営	1③~2④		1								兼4
	日本国憲法	2①~2④		1								兼5
	公共社会	1③~2④		1		1	2					兼3
	グローバル・スタディーズ	1③~2④		1								兼5
キャリアを考える												
ライフデザイン												
ライフデザイン	3①②		1									兼2
全学 共通 科目	グローバル英語プログラム科目											
	English for Socializing	2③④		1								兼1
	Reading & Discussion	2③④		1								兼1
	Studies in Particular Fields	2③④		1								兼1
	Studying Abroad	3①		1								兼1
	Bilingualism	3①②		1								兼1
	Academic Speaking	3①②		1								兼1
	TOEIC & TOEFL	3②		1								兼1
	Academic Writing	3③		1								兼1
	Studies in Contemporary Japan	3③④		1								兼1
	Presentations in English	3④		1								兼1
	日本語教育プログラム科目											
	日本語教育概論	2前		2								兼1
	多文化社会と日本語教育	2前		2								兼1
日本語教授法 I	2後		2								兼1	
日本語教授法 II	3前		2								兼1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	日本語教授法演習	3後・4前		2								兼5
	日本語教授法演習(海外)	3後・4前		2								兼5
	COC地域志向教育プログラム科目											
	5学部混合地域PBL I	1前		2								兼1
	5学部混合地域PBL II	2前		2								兼1
	5学部混合地域PBL III	1前		2								兼1
	AIMSプログラム科目											
	地域サステイナビリティ学	2後		1								兼3
	環境共生論	2後		2								兼4
	環境保全型農業論	2後		2								兼6
	フィールド実践演習	2後		1								兼1
	環境変動適応・防災論	2後		2								兼3
	地域環境管理論	2後		2								兼3
	地域サステイナビリティ学特別講義Ⅰ	2後		1								兼1
	地域サステイナビリティ学特別講義Ⅱ	2後		1								兼3
地域サステイナビリティ学ゼミナール	3後		1								兼58	
地域サステイナビリティ学ラボワーク	3後		2								兼58	
学部基礎科目	国際学・地理学入門	1前	2			3	5					
	社会学・政治学入門	1前	2			6	2	1				
	マスメディア入門	1前	2			6	1					
	電子メディア入門	1前	2			6	1					
	入門法律学Ⅰ(法学概論)	1前		2								兼9
	入門法律学Ⅱ(法学入門)	1前		2								兼6
	経済学・経営学入門Ⅰ	1前		2								兼9
	経済学・経営学入門Ⅱ	1前		2								兼7
	文芸・思想入門	1前		2								兼5
	総合歴史学入門	1前		2								兼4
	入門人間科学	1前		2								兼10

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通必修科目(ゼミナール)	学科基礎ゼミナール	1後	1			5	2		1			
	メジャー基礎ゼミナールⅠ	2前	1			4	3		1			
	メジャー基礎ゼミナールⅡ	2後	1			4	3		1			
	メジャー専門ゼミナールⅠ	3前	2			15	9	1				
	メジャー専門ゼミナール	3後	2			15	9	1				
	メジャー専門ゼミナールⅢ	4前	2			15	9	1				
	メジャー専門ゼミナールⅣ	4後	2			15	9	1				
メディア文化メジャー専門科目	メディア・リテラシー	1後		2		1						
	情報活用論	1後		2		1						
	メディア史Ⅰ	1後		2		1						
	放送メディア論	2前		2		1						
	ジャーナリズム論	2前		2		1						
	プレゼンテーション論	2前		2		1						
	電子メディア論	2前		2		1						
	コミュニケーションの社会学	2前		2		1						
	メディア文化の社会学	2前		2		1						
	マンガ文化論	2前		2			1					
	地域メディア論	2前		2							兼1	
	子供文化論	2前		2							兼1	
	情報応用リテラシー	2前		2					1			
	情報メディア論	2後		2			1					
	国際ジャーナリズム論	2後		2			1					
	映像制作演習Ⅰ	2後		2			1					兼1
	出版メディア論	2後		2			1					
若者文化史	2後		2			1						
広告コミュニケーション論	2後		2			1						
ポピュラー文化論	2後		2				1					
メディアと市民社会	2後		2								兼1	
ジャーナリズム演習Ⅰ	3前		2			1						
映像制作演習Ⅱ	3前		2			1						

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
メディア文化メジャー専門科目	情報デザイン演習Ⅰ	3前		2		1						
	メディア文化調査演習Ⅰ	3前		2		2						
	地域メディア調査演習Ⅰ	3前		2							兼1	
	情報デザイン論Ⅰ	3前		2		1						
	情報デザイン論Ⅱ	3前		2		1						
	メディア史Ⅱ	3前		2		1						
	ジャーナリズム演習Ⅱ	3後		2		1						
	情報デザイン演習Ⅱ	3後		2		1						
	メディア文化調査演習Ⅱ	3後		2		2						
	ホビュウカチー視覚表現演習Ⅰ	3後		2			1					
	ホビュウカチー視覚表現演習Ⅱ	3後		2			1					
	地域メディア調査演習Ⅱ	3後		2							兼1	
	社会臨床演習	3後		2							兼1	
	広報論	3後		2		1						
若者文化論	3後		2		1							
物語の構造を考える	3後		2								兼1	
情報メディアと博物館	3後		2		3						兼2	
国際・地域共創メジャー専門科目	国際学概論	1後		2		2	3					
	人文地理学概論	1後		2			1					
	社会学概論	1後		2		2	2	1				
	政治学概論Ⅰ	1後		2		1					兼1	
	ユーラシア世界と日本の歴史	1後		1							兼3	
	近現代の日本と世界	1後		1							兼4	
	日本思想史入門	1後		1							兼1	
	社会調査法	2前		2				1				
	データ分析法	2休		2								兼1
	地理空間情報論	2前		2			1					
	国際学調査法	2前		2		2	2					
情報応用リテラシー	2前		2					1				
国際協力論	2前		2			1						

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任 ・ 兼任	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
国際・ 地域共創メ ジャー専門 科目	異文化コミュニケーション論	2前		2			1					
	国際関係論	2前		2		1						
	地誌学概論	2前		2			1					
	地域社会概論	2前		2			1					
	福祉社会学	2前		2		1						
	地域福祉論	2前		2			1					
	政治学概論Ⅱ	2前		2								兼1
	公共哲学Ⅰ	2前		2								兼1
	行政学Ⅰ	2前		2								兼1
	地域連携論Ⅰ	2休		2								兼2
	自然地理学Ⅰ	2前		2								兼1
	日本思想史概論	2前		2								兼1
	政治分析法	2後		2		1	1					
	情報学	2後		2					1			
	国際開発学	2後		2			1					
	平和学	2後		2		1						
	日本文化再考	2後		2			1					
	アジア政治論	2後		2		1						
	国際関係特論	2後		2		1						
	社会行動論Ⅰ	2後		2		1						
	チームワーク・コーチング論	2後		2		1						
	環境社会学	2後		2		1						
	地方行政論Ⅰ	2後		2		1						
	公共政策論Ⅰ	2後		2								兼1
	協同組合論	2後		2								兼2
	地域行政課題特講	2後		2								兼1
	地域連携論Ⅱ	2後		2								兼2
茨城の歴史と風土	2後		2								兼1	
人文地理学特論	2後		2								兼1	
地誌学Ⅰ	2休		2								兼1	

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任 ・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
国際・ 地域共 創メ ジャー 専門 科目	自然地理学Ⅱ	2後		2								兼1
	環境・経済・社会	2後		2								兼1
	人間の安全保障	3前		2			1					
	国際協力と市民参加	3前		2			1					
	地域社会と異文化コミュニケーション	3前		2			1					
	人文地理学Ⅰ	3前		2		1						
	経済地理学	3前		2			1					
	地理空間情報特論	3休		2			1					
	地誌学特論	3休		2								兼1
	社会行動論Ⅱ	3前		2		1						
	スポーツ社会論	3前		2		1						
	社会意識論	3前		2				1				
	環境政策論	3前		2		1						
	地方行政論Ⅱ	3前		2		1						
	地方創生とリーディング	3前		2		1						
	公共政策論Ⅱ	3前		2								兼1
	自然地理学Ⅲ	3前		2								兼1
	国際社会学	3休		2								兼1
	国際政治学	3後		2		1						
	人文地理学Ⅱ	3後		2			1					
	地域社会論	3後		2			1					
	福祉政策論	3後		2		1						
	生活保障論	3後		2			1					
	地方政治論	3後		2		1						
	公共哲学Ⅱ	3後		2								兼1
	行政学Ⅱ	3後		2								兼1
地誌学Ⅱ	3後		2								兼1	
日本近現代史Ⅱ	3後		2								兼1	
ヨーロッパ史特講	3後		2								兼2	
社会調査演習Ⅰ	3通		4			1						

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任 ・ 兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	社会調査演習Ⅱ	3通		4			1					
	社会調査演習Ⅲ	3通		4				1				
	社会調査演習Ⅳ	3通		4			1					
学部 共通 科目	インターンシップA	2前		1		1						兼2
	インターンシップB	2前		2		1						兼2
	プロジェクト演習Ⅰ	2前		2								兼2
	プロジェクト演習Ⅱ	2後		2								兼2
	社会人入門	2前		2				1				兼2
	地域PBL演習Ⅰ	3前		2								兼4
	地域PBL演習Ⅱ	3後		2								兼4
	英語圏の文化と社会Ⅰ	2前		2								兼1
	英語圏の文化と社会Ⅱ	2後		2								兼1
	English Seminar for Intercultural Communication Ⅰ	3前		2								兼1
	English Seminar for Intercultural Communication Ⅱ	3後		2								兼1
	English Seminar for Intercultural Communication Ⅲ	3前		2								兼1
	English Seminar for Intercultural Communication Ⅳ	3後		2								兼1
	Language and Culture in Japan A	3前		2								兼1
	Language and Culture in Japan B	3前		2								兼1
	Language and Culture in Japan C	3前		2								兼1
	Language and Culture in Japan D	3前		2								兼1
	Language and Culture in Japan E	3後		2								兼1
	Language and Culture in Japan F	3後		2								兼1
	Language and Culture in Japan G	3後		2								兼1
	Language and Culture in Japan H	3後		2								兼1
農学入門	2前		2								兼7	
数的処理	2後		2								兼2	
卒業研究	4通		6			15	9					

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・「担当教員の見直し」により「茨城学」の専任教員等の配置を「兼12」から「兼6」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Integrated English IA」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Integrated English II A」の専任教員等の配置を「兼16」から「兼15」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Integrated English III A」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Integrated English IB」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Integrated English II B」の専任教員等の配置を「兼16」から「兼15」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Integrated English III B」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Advanced English III A」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼8」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Advanced English III B」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼8」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Advanced English III C」の専任教員等の配置を「教授1兼6」から「教授2兼教授1兼7」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「情報リテラシー」の専任教員等の配置を「教授1兼教授1助教1兼3」から「教授2兼4」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「身体活動」の専任教員等の配置を「兼5」から「教授1兼5」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「統計学入門」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「科学入門」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼5」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「ドイツ語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼5」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「ドイツ語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「フランス語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「フランス語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「中国語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼5」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「中国語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「朝鮮語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「ドイツ語入門」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「フランス語入門」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「中国語入門」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼7」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「朝鮮語入門」の専任教員等の配置を「兼2」から「准教授1兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「スペイン語入門」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「多文化共生」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼4」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「思想・文学」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼7」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「歴史・考古学」の専任教員等の配置を「兼11」から「兼10」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「人間科学」の専任教員等の配置を「兼9」から「教授1兼8」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「メディア文化」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授2兼1」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「美術文化」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「ダンス・演劇文化」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「技術と社会」の専任教員等の配置を「教授1兼教授1兼4」から「兼4」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「環境と人間」の専任教員等の配置を「教授1兼11」から「兼16」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「法律・政治」の専任教員等の配置を「教授1兼4」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「経済・経営」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼4」に変更。
- ・「時間割見直し」により「日本国憲法」の配当年次を「1③～2④」から「2①～2④」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「公共社会」の専任教員等の配置を「教授2兼教授1兼2」から「教授1兼教授2兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「グローバル・スタディーズ」の専任教員等の配置を「准教授2兼1」から「兼5」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「ライフデザイン」の専任教員等の配置を「准教授1兼7」から「兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「環境共生論」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼4」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「地域サステイナビリティ学特別講義Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「地域サステイナビリティ学特別講義Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「地域サステイナビリティ学ゼミナール」の専任教員等の配置を「兼60」から「兼58」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「地域サステイナビリティ学ラボワーク」の専任教員等の配置を「兼60」から「兼58」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「統計学入門」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「社会学・政治学入門」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「マスメディア入門」の専任教員等の配置を「教授5兼教授2」から「教授6兼教授1」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「電子メディア入門」の専任教員等の配置を「教授5兼教授2」から「教授6兼教授1」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「入門法律学Ⅰ(法学概論)」の専任教員等の配置を「兼10」から「兼9」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「入門法律学Ⅱ(法学入門)」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼6」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「経済学・経営学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼9」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「経済学・経営学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼7」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「総合歴史学入門」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼4」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「メジャー専門ゼミナールⅠ」の専任教員等の配置を「教授14兼教授10講師1」から「教授15兼教授9講師1」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「メジャー専門ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授14兼教授10講師1」から「教授15兼教授9講師1」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「メジャー専門ゼミナールⅢ」の専任教員等の配置を「教授14兼教授10講師1」から「教授15兼教授9講師1」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「メジャー専門ゼミナールⅣ」の専任教員等の配置を「教授14兼教授10講師1」から「教授15兼教授9講師1」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「メディア史Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「メディア文化の社会学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「広告コミュニケーション論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「メディア文化調査演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1兼教授1」から「教授2」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「メディア史Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「メディア文化調査演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1兼教授1」から「教授2」に変更。
- ・「担当教員昇進」及び「担当教員の見直し」により「情報メディアと博物館」の専任教員等の配置を「教授2兼教授1兼3」から「教授3兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「地域連携論Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼17」から「兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「農学入門」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「教的処理」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「担当教員昇進」の理由により「卒業研究」の専任教員等の配置「教授14兼教授10講師1」から「教授15兼教授9」に変更。

【平成30年度】

<ul style="list-style-type: none"> ・「担当教員の見直し」により「大学入門ゼミ」の専任教員等の配置を「教授5准教授2助教1」から「教授3准教授4助教1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Integrated English IIIA」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Integrated English IIB」の専任教員等の配置を「兼15」から「兼16」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Integrated English IIIB」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Advanced English IA」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Advanced English IB」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Advanced English IIA」の専任教員等の配置を「兼11」から「兼9」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Advanced English IIB」の専任教員等の配置を「兼10」から「兼9」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Advanced English IIIA」の専任教員等の配置を「兼8」から「兼6」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Advanced English IIIB」の専任教員等の配置を「兼8」から「兼6」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Advanced English IIIC」の専任教員等の配置を「教授2准教授1兼7」から「教授2准教授1兼6」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「中国語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。 ・「担当教員退職」により「朝鮮語Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1兼2」から「兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「フランス語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「フランス語入門」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。 ・「担当教員退職」により「朝鮮語入門」の専任教員等の配置を「准教授1兼2」から「兼3」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「人間とコミュニケーション」の専任教員等の配置を「准教授2兼6」から「教授1准教授1兼8」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「コミュニケーションと芸術文化」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼3」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「思想・文学」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼11」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「歴史・考古学」の専任教員等の配置を「兼10」から「兼9」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「人間科学」の専任教員等の配置を「教授1兼8」から「兼10」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「メディア文化」の専任教員等の配置を「教授2兼1」から「教授3兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「美術文化」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「ダンス・演劇文化」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「技術と社会」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼11」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「環境と人間」の専任教員等の配置を「兼16」から「兼11」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「法律・政治」の専任教員等の配置を「兼3」から「教授1兼1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「経済・経営」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼6」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「日本国憲法」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼3」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「公共社会」の専任教員等の配置を「教授1准教授2兼3」から「教授4兼8」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「グローバル・スタディーズ」の専任教員等の配置を「兼5」から「准教授1兼4」に変更。 ・「時間割見直し」により「グローバル英語プログラム科目」の配当年次を「2③/4」から「2③～3④」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Reading & Discussion」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Studies in Particular Fields」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1兼1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Academic Speaking」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Academic Writing」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「多文化社会と日本語教育」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。 ・「時間割見直し」により「5学部混合地域PBL III」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「5学部混合地域PBL III」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1兼2」に変更。 ・「教育内容充実」により「5学部混合地域PBL IV」を追加。 ・「担当教員の見直し」により「地域サステイナビリティ学概論」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「地域サステイナビリティ学ゼミナール」の専任教員等の配置を「兼58」から「兼62」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「地域サステイナビリティ学ラボワーク」の専任教員等の配置を「兼58」から「兼62」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「国際学・地理学入門」の専任教員等の配置を「教授3准教授5」から「教授3准教授3」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「社会学・政治学入門」の専任教員等の配置を「教授6准教授2講師1」から「教授6准教授3」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「マスメディア入門」の専任教員等の配置を「教授6准教授1」から「教授2兼1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「電子メディア入門」の専任教員等の配置を「教授6准教授1」から「教授3」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「入門法律学Ⅰ(法学概論)」の専任教員等の配置を「兼10」から「兼8」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「入門法律学Ⅱ(法学入門)」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「入門人間科学」の専任教員等の配置を「兼10」から「兼8」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「学科基礎ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授5准教授2助教1」から「教授3准教授4助教1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「メジャー基礎ゼミナールⅠ」の専任教員等の配置を「教授4准教授3助教1」から「教授3准教授3助教1兼1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「メジャー基礎ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授4准教授3助教1」から「教授8准教授3助教1兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「メジャー専門ゼミナールⅠ」の専任教員等の配置を「教授15准教授9講師1」から「教授15准教授9」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「メジャー専門ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授15准教授9講師1」から「教授15准教授9」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「メジャー専門ゼミナールⅢ」の専任教員等の配置を「教授15准教授9講師1」から「教授15准教授9」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「メジャー専門ゼミナールⅣ」の専任教員等の配置を「教授15准教授9講師1」から「教授15准教授9」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「国際学概論」の専任教員等の配置を「教授2准教授3」から「教授2准教授2」に変更。 ・「担当教員昇進」により「社会学概論」の専任教員等の配置を「教授2准教授2講師1」から「教授2准教授3」に変更。 ・「担当教員昇進」により「社会調査法」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「地理空間情報論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「国際学調査法」の専任教員等の配置を「教授2准教授2」から「教授2准教授3」に変更。 ・「担当教員昇進」により「政治分析法」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「協同組合論」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。 ・「担当教員昇進」により「経済地理学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。 ・「担当教員昇進」により「地理空間情報特論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。 ・「担当教員昇進」により「社会意識論」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。 ・「担当教員昇進」により「社会調査演習Ⅲ」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。 ・「担当教員昇進」により「社会人入門」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授15准教授9」から「教授15准教授11」に変更。
--

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
17	230	0	247	17	231	0	248	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
				[]	[1]	[]	[1]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{247} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	土地の売却及び国土調査結果に伴う修正のため(30)			
	校舎敷地	369,215㎡ 370,416㎡	㎡	㎡	369,215㎡ 370,416㎡				
	運動場用地	114,255㎡	㎡	㎡	114,255㎡				
	小 計	483,470㎡ 484,671㎡	㎡	㎡	483,470㎡ 484,671㎡				
	そ の 他	315,124㎡	㎡	㎡	315,124㎡				
	合 計	798,594㎡ 799,795㎡	㎡	㎡	798,594㎡ 799,795㎡				
(2) 校舎	専 用	147,665㎡ (147,665㎡)	共 用	0㎡ (0㎡)	共用する他の学校等の専用	0㎡ (0㎡)	計	147,665㎡ (147,665㎡)	
	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
(3) 教室等	11室	12室	10室	3室 (補助職員 1人)	1— 0 室 (補助職員 0人)	用途変更のため(30)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		専任教員数変更のため(30)			
	人文社会科学部 現代社会学科			26 25 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能なため、大学全体の数 新規購入、購読中止、資料の整理による増減(30)	
	人文社会科学部 現代社会学科	1,008,826 (282,013) 1,004,743 (281,636) (1,008,826 (282,013)) (1,004,743 (281,636))	16,462 [4,704] 17,334 [5,516] (16,462 [4,704]) (17,334 [5,516])	2,430 [2,429] 2,606 [2,604] (2,430 [2,429]) (2,606 [2,604])	3,123 3,175 (3,123) (3,175)	()	()		
	計	1,008,826 (282,013) 1,004,743 (281,636) (1,008,826 (282,013)) (1,004,743 (281,636))	16,462 [4,704] 17,334 [5,516] (16,462 [4,704]) (17,334 [5,516])	2,430 [2,429] 2,606 [2,604] (2,430 [2,429]) (2,606 [2,604])	3,123 3,175 (3,123) (3,175)	()	()		
(6) 図書館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体			
	11,986㎡	997		958,000					
(7) 体育館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体			
	3,160㎡	テニスコート7面		プール(25m×15m) 1基					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度		
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	茨城大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文社会科学部									
現代社会学科	4	130	—	520	学士 (現代社会学)	1.03	平成29年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
法律経済学科	4	120	—	480	学士 (社会科学)	1.03	平成29年度	同上	
人間文化学科	4	110	—	440	学士 (人文科学)	1.05	平成29年度	同上	
人文学部									
人文コミュニケーション学科	4	—	—	—	学士 (人文科学)	—	平成18年度	同上	平成29年度より学生募集停止
社会科学科	4	—	—	—	学士 (社会科学)	—	昭和50年度	同上	平成29年度より学生募集停止
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	240	—	960	学士 (教育学)	1.05	平成8年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
養護教諭養成課程	4	35	—	140	学士 (教育学)	1.03	昭和50年度	同上	
情報文化課程	4	—	—	—	学士 (教養)	—	平成元年度	同上	平成29年度より学生募集停止
人間環境教育課程	4	—	—	—	学士 (教養)	—	平成11年度	同上	平成29年度より学生募集停止
理学部									
理学科	4	205	4	828	学士 (理学)	1.05	平成17年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
工学部									
機械システム工学科	4	130	6	532	学士 (工学)	1.06	平成30年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	
機械システム工学科(夜)	4	40	—	160	学士 (工学)	1.02	平成30年度	同上	
電気電子システム工学科	4	125	5	510	学士 (工学)	1.01	平成30年度	同上	
物質科学工学科	4	110	3	446	学士 (工学)	1.00	平成30年度	同上	
情報工学科	4	80	4	328	学士 (工学)	1.02	平成30年度	同上	
都市システム工学科	4	60	2	244	学士 (工学)	1.03	平成30年度	同上	
機械工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成2年度	同上	平成30年度より学生募集停止
生体分子機能工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成17年度	同上	平成30年度より学生募集停止
マテリアル工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成17年度	同上	平成30年度より学生募集停止
電気電子工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成2年度	同上	平成30年度より学生募集停止
メディア通信工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成8年度	同上	平成30年度より学生募集停止
知能システム工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成17年度	同上	平成30年度より学生募集停止
知能システム工学科(B)	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成17年度	同上	平成30年度より学生募集停止
農学部									
食生命科学科	4	80	5	330	学士 (農学)	1.04	平成29年度	茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1	

地域総合農学科	4	80	5	330	学士 (農学)	1.06	平成29年度	同上	
生物生産科学科	4	—	—	—	学士 (農学)	—	平成12年度	同上	平成29年度より学生募集停止
資源生物科学科	4	—	—	—	学士 (農学)	—	昭和62年度	同上	平成29年度より学生募集停止
地域環境科学科	4	—	—	—	学士 (農学)	—	平成12年度	同上	平成29年度より学生募集停止
人文社会科学研究科									
文化科学専攻	2	13	—	26	修士 (学術)	0.88	平成21年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
社会科学専攻	2	12	—	24	修士 (学術)	1.41	平成26年度	同上	
地域政策専攻	2	—	—	—	修士 (学術)	—	平成6年度	同上	平成26年度より学生募集停止
教育学研究科									
障害児教育専攻	2	3	—	6	修士 (教育学)	1.16	昭和63年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
教科教育専攻	2	22	—	44	修士 (教育学)	1.20	昭和63年度	同上	
養護教育専攻	2	3	—	6	修士 (教育学)	0.83	平成9年度	同上	
学校臨床心理専攻	2	9	—	18	修士 (教育学)	1.16	平成13年度	同上	
教育実践高度化専攻	2	15	—	30	教職修士 (専門職)	1.03	平成28年度	同上	
理工学研究科									
(博士前期課程)									
量子線科学専攻	2	102	—	204	修士(理学) 修士(工学)	0.91	平成28年度	茨城県水戸市文京2-1-1 茨城県日立市中成沢町4-12-1	
理学専攻	2	45	—	90	修士 (理学)	1.21	平成21年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
機械システム工学専攻	2	86	—	172	修士 (工学)	1.36	平成30年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	
電気電子システム工学専攻	2	58	—	116	修士 (工学)	1.05	平成30年度	同上	
情報工学専攻	2	30	—	60	修士 (工学)	1.40	平成30年度	同上	
都市システム工学専攻	2	27	—	54	修士 (工学)	1.03	平成30年度	同上	
機械工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成7年度	同上	平成30年度より学生募集停止
電気電子工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成7年度	同上	平成30年度より学生募集停止
IT通信工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成12年度	同上	平成30年度より学生募集停止
知能システム工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成21年度	同上	平成30年度より学生募集停止
応用粒子線科学専攻	2	—	—	—	修士(理学) 修士(工学)	—	平成16年度	同上	平成28年度より学生募集停止
(博士後期課程)									
量子線科学専攻	3	20	—	60	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	0.60	平成28年度	茨城県水戸市文京2-1-1 茨城県日立市中成沢町4-12-1	
複雑系システム科学専攻	3	10	—	30	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	0.90	平成28年度	茨城県水戸市文京2-1-1 茨城県日立市中成沢町4-12-1	
社会システム科学専攻	3	8	—	24	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	0.62	平成28年度	茨城県水戸市文京2-1-1 茨城県日立市中成沢町4-12-1	
物質科学専攻	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	平成7年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	平成28年度より学生募集停止
生産科学専攻	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	平成7年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	平成28年度より学生募集停止
情報・システム科学専攻	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	平成7年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	平成28年度より学生募集停止
宇宙地球システム科学専攻	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	平成7年度	茨城県水戸市文京2-1-1	平成28年度より学生募集停止

環境機能科学専攻	3	—	—	—	博士（理学） 博士（工学） 博士（学術）	—	平成8年度	茨城県水戸市文京2-1-1	平成28年度より学生募集停止
応用粒子線科学専攻	3	—	—	—	博士（理学） 博士（工学） 博士（学術）	—	平成16年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	平成28年度より学生募集停止
農学研究科									
農学専攻	2	48	—	96	修士 （農学）	0.77	平成29年度	茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1	
生物生産科学専攻	2	—	—	—	修士 （農学）	—	平成16年度	同上	平成29年度より学生募集停止
資源生物科学専攻	2	—	—	—	修士 （農学）	—	平成3年度	同上	平成29年度より学生募集停止
地域環境科学専攻	2	—	—	—	修士 （農学）	—	平成16年度	同上	平成29年度より学生募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）（AC対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については，必ず記入するとともに，下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
14 名	7 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
14	10	1	1	26	16	8	0	1	25	16	8	0	1	25
(15)	(9)	(1)	(1)	(26)						[2]	[Δ2]	[Δ1]	[0]	[Δ1]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{25}{26} = \boxed{96.15} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{25} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由 該当なし

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため就任辞退 (28)	
			選択	◆◆基礎	②		
			必修	☆☆演習	③		
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため就任辞退 (30)	
			必修	▲▲実習	③		
			必修	◇◇特論	①		
合計 (D)			後任補充状況の集計 (E)				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
○○	人	必修	#VALUE! 科目	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	○○ 科目	選択	○○ 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	○○ 科目	自由	○○ 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	H28. 3. 31付け……………のため辞任 (28)	
			選択	◆◆基礎	②		
			必修	☆☆演習	③		
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	H30. 3. 31付け……………のため辞任 (30)	
			必修	▲▲実習	③		
			必修	◇◇特論	①		
合計 (F)			後任補充状況の集計 (G)				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
○○	人	必修	#VALUE! 科目	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	○○ 科目	選択	○○ 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	○○ 科目	自由	○○ 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)		後任補充状況の集計 (E) + (G)				
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)		
#VALUE!	必修	#VALUE! 科目	必修	##### 科目	必修	##### 科目
	選択	#VALUE! 科目	選択	##### 科目	選択	##### 科目
	自由	#VALUE! 科目	自由	##### 科目	自由	##### 科目
	計	#VALUE! 科目	計	##### 科目	計	##### 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{\#VALUE!}{\#REF!} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別		担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
			必修	選択						
1	教授	◎◎ ◎◎	必修		○○概論	①	H28.3.31付け65歳で定年退職(28)			
			選択		◆◆基礎	②				
			必修		☆☆演習	③				
2	准教授	△△ △△	自由		××語	②	H30.3.31付け65歳で定年退職(30)			
			必修		▲▲実習	③				
			必修		◇◇特論	①				
合計			後任補充状況の集計							
辞任した教員数			担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
○○	人	必修	#VALUE!	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	#VALUE!	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	#VALUE!	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼任教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」 **該当なし**

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等 該当なし

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)	・大学設置基準に抵触 するため、改めるこ と。(△△学部△△学 科)	留意事項	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)	・〇〇学部〇〇学科に おいて、定年規定に定 める～検討すること。	改善意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)	・同一設置者が設置す る既設学部等(◆◆学 科、●●学科)の～す ること。	改善意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)	・〇〇学部〇〇学科に おいて、定年規定に定 める～検討すること。	改善意見	履行済
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)	・同一設置者が設置す る既設学部等(◆◆学 科、●●学科)の～す ること。	改善意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・××学部××学科に おいて、定年規定に定 める～検討すること。	改善意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・同一設置者が設置す る既設学部等(□□学 科、■●学科)の～す ること。	改善意見	履行済

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<人文社会科学部 現代社会学科>

(1) 設置計画変更事項等 該当なし

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
記入例) ① 修了要件単位数 1 2 4 単位 必修科目〇〇単位, 選択科目〇〇単位 ② 施設・設備 a 講義室〇室 (〇㎡) b 自習室〇室 (〇㎡) c 図書〇〇冊	① 学生の専門性をより高めるため、必修科目(1科目・2単位)を追加。(別添〇「新旧対象表」参照) ② 学生の修学環境を改善するため、講義室、自習室をそれぞれ〇部屋(〇㎡)増やすとともに、図書も〇〇冊増書した。

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

① 実施体制 a 委員会の設置状況 ・全学に教育改革推進委員会、全学教育機構総合教育企画部門会議を置き、全学的に質保証システムを管理する。 ・学部教務委員会に質保証担当副委員長を置き、教務委員を兼務する学科長とともに質保証システムを運用する。 ・学科長が主宰する学科会議を置き、学科及びコース【メジャー】FD等について協議する。 b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) ・全学の教育改革推進委員会及び全学教育機構総合教育企画部門会議は各月各1回程度開催。 ・学部の教務委員会は各月2回程度開催する。 ・学科会議を各月1回程度開催する。 ・必要に応じてコース【メジャー】会議を開催する。 c 委員会の審議事項等 ・ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー等に関すること。 ・授業アンケート及び授業点検改善等に関すること。 ・FD及び授業参観等に関すること。 ・授業のガイドライン、カリキュラムマッピング、評価ルーブリック等に関すること。 ② 実施状況 a 実施内容 ・学生の修得状況、学習内容、授業方法、評価方法、就職状況等についてのコース【メジャー】検討会(FD)。 ・コース【メジャー】検討会(FD)の結果に基づく学科検討会(FD)。 ・学科検討会(FD)の結果に基づく学部検討会(FD)。 ・授業アンケート(全学・学科)及び個別授業点検改善。 ・教員相互の授業参観(学科及び学部内)。 ・教育に関する課題についての研修会(全学・学部)。 ・全学教育機構による学部のFD活動支援。 b 実施方法
--

- ・ 4階層（コース【メジャー】単位, 学科, 学部, 全学）質保証システムによる。手順は以下の通り。
- ・ 授業アンケート（全学・学部）に基づく個別授業点検改善、授業参観（学部）を実施する。
- ・ 全学教育機構と学部教務委員会から学科及びコース【メジャー】FDの検討事項と基礎資料を提供する。
- ・ 学科内のコース【メジャー】検討会（FD）を開催する。
- ・ コース【メジャー】検討会（FD）の結果に基づき学科検討会（FD）を開催する。
- ・ 学科検討会（FD）の結果結果を学部検討会（FD）で報告し、共有をはかる。
- ・ 学部FD研修会に学科構成員が参加する。
- c 開催状況（教員の参加状況含む）
 - ・ コース【メジャー】FD（年2回以上、コース構成員の全員参加を原則とする）。
 - ・ 学科FD（年1回、学科会議構成員）。
 - ・ 学部FD・研修会（年1回、各学科構成員）。
 - ・ その他全学教育機構が主催するFD・研修会（希望者）。
 - ・ 授業参観（公開授業の設定、希望者）。
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
 - ・ ディプロマ・ポリシーを意識した授業到達目標の設定とその可視化への取組。
 - ・ 評価の方法、授業の方法、出席管理方法等についての教員間情報共有（すりあわせを含む）への取組。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期
 - ・ 授業アンケートあり（実施基準を満たす授業すべて、クォーターないしセメスター毎の授業期間中に実施）。
 - b 教員や学生への公開状況、方法等
 - ・ 全学実施分は学内WEB公開（教員・学生とも閲覧可能）。
 - ・ 学科実施分は集計データを学科やコース【メジャー】FD資料として使用（教員用）。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

入学者の確保は順調に行われている。また、教員配置・施設設備・授業開講も計画通り行われており、設置の趣旨・目的の達成に向けて問題なく学科教育がスタートしたと判断する。
- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表（予定）時期
 - ・ 平成30年9月1日 公表予定
 - b 公表方法
 - ・ 自己点検・評価報告書を作成し、大学ホームページ上に公開予定（平成30年9月を予定）
- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・ 平成34年度に評価機関（大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
 また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
 なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成 30年 9月 1日)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人茨城大学

(2) 大学名 茨城大学

(3) 大学の位置

〒310-8512
茨城県水戸市文京2-1-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ミムラ ノブオ) 三村 信男 (平成26年9月)		
学部長	(サガワ ヤスヒロ) 佐川 泰弘 (平成26年8月)	(ウチダ サトシ) 内田 聡 (平成30年4月)	任期満了に伴う交代 平成30年4月1日 (30)
学科長等	(イノウエ タクヤ) 井上 拓也 (平成29年4月)	(フルヤ ヒトシ) 古屋 等 (平成30年4月)	任期満了に伴う交代 平成30年4月1日 (30)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
人文社会科学部 法律経済学科 学士(社会科学)	法学関係 経済学関係	4年	120人	年次 —人	480人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 120 (-) [-]	人 (-) [-]	人 120 (-) [-]	人 (-) [-]	1.03倍	
志願者数	() []	() []	() []	() []	395 (-) [52]	- (-) [-]	738 (-) [37]	- (-) [-]		
受験者数	() []	() []	() []	() []	261 (-) [38]	- (-) [-]	484 (-) [30]	- (-) [-]		
合格者数	() []	() []	() []	() []	156 (-) [4]	- (-) [-]	159 (-) [2]	- (-) [-]		
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	124 (-) [2]	- (-) [-]	125 (-) [0]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A					1.03		1.04			

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	124 [2] (-)	- [-] (-)	125 [-] (-)	- [-] (-)	
2年次	/		[] ()	[] ()	/		124 [2] (-)	- [-] (-)	
3年次	/		/		/		/		
4年次	/		/		/		/		
計	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	124 [2] (-)		249 [2] (-)		

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成27年度	人	人	平成27年度	人	人	
平成28年度	人	人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
平成29年度	124 人	0 人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	250 人	1 人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	1 人	0 人	進路変更(1人)
			平成30年度	0 人	0 人	
合計	374 人	1 人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{124} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{250} = \boxed{0.4} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<人文社会科学部 法律経済学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎教育科目	大学入門ゼミ	1前	2			2	5	1				兼13	
	茨城学	1②③	2										
	ﾌﾞﾗｯｸﾞﾗﾌﾞｲﾝｸﾞﾘｯｼｭ (PE)												
	Integrated English IA	1前		2								兼2	
	Integrated English IIA	1前		2								兼16	
	Integrated English IIIA	1前		2								兼2	
	Integrated English IB	1後		1								兼2	
	Integrated English IIB	1後		1								兼16	
	Integrated English IIIB	1後		1								兼2	
	Advanced English IA	2前		1								兼7	
	Advanced English IB	2後		1								兼7	
	Advanced English IIA	2・3前		1								兼11	
	Advanced English IIB	2後		1								兼10	
	Advanced English IIIA	2・3前		1								兼9	
	Advanced English IIIB	2後		1								兼9	
	Advanced English IIIC	2・3前		1								兼7	
	情報リテラシー												
	情報リテラシー	1前		2									兼6
	心と体の健康												
	身体活動	1前後		1									兼5
身体活動	2前			1								兼2	
健康の科学	1前後			1								兼2	
科学の基礎													
統計学入門	1①②			1								兼1	
科学入門	1①②			1								兼4	
多文化理解													
異文化コミュニケーション													
ドイツ語 I	1前			2								兼1	
ドイツ語 II	1後			2								兼1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎教育科目	大学入門ゼミ	1前	2			2	4	1					
	茨城学	1②③	2									兼7	
	ﾌﾞﾗｯｸﾞﾗﾌﾞｲﾝｸﾞﾘｯｼｭ (PE)												
	Integrated English IA	1前		2								兼3	
	Integrated English IIA	1前		2								兼18	
	Integrated English IIIA	1前		2								兼4	
	Integrated English IB	1後		1								兼3	
	Integrated English IIB	1後		1								兼18	
	Integrated English IIIB	1後		1								兼4	
	Advanced English IA	2前		1								兼4	
	Advanced English IB	2後		1								兼4	
	Advanced English IIA	2・3前		1								兼10	
	Advanced English IIB	2後		1								兼10	
	Advanced English IIIA	2・3前		1								兼6	
	Advanced English IIIB	2後		1								兼6	
	Advanced English IIIC	2・3前		1								兼9	
	情報リテラシー												
	情報リテラシー	1前		2									兼6
	心と体の健康												
	身体活動	1前後		1									兼6
身体活動	2前			1								兼2	
健康の科学	1前後			1								兼2	
科学の基礎													
統計学入門	1①②			1								兼2	
科学入門	1①②			1								兼5	
多文化理解													
異文化コミュニケーション													
ドイツ語 I	1前			2								兼5	
ドイツ語 II	1後			2								兼2	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目	フランス語Ⅰ	1前		2							兼1
	フランス語Ⅱ	1後		2							兼1
	中国語Ⅰ	1前		2							兼2
	中国語Ⅱ	1後		2							兼1
	朝鮮語Ⅰ	1前		2							兼1
	朝鮮語Ⅱ	1後		2							兼1
	スペイン語Ⅰ	1前		2							兼1
	スペイン語Ⅱ	1後		2							兼1
	ドイツ語入門	1後		1							兼3
	フランス語入門	1後		1							兼2
	中国語入門	1後		1							兼6
	朝鮮語入門	1後		1							兼2
	スペイン語入門	1後		1							兼3
	学術日本語Ⅰ	1前後		1							兼2
	学術日本語ⅡA	1前後		1							兼2
	学術日本語ⅡB	1前		1							兼1
	学術日本語ⅡC	1後		1							兼1
	人間とコミュニケーション	1③～2④		1							兼8
	多文化共生	1③～2④		1							兼7
	コミュニケーションと芸術文化	1③～2④		1							兼4
	ヒューマニティーズ										
	思想・文学	1③～2④		1							兼4
	歴史・考古学	1③～2④		1							兼11
	人間科学	1③～2④		1							兼9
	メディア文化	1③～2④		1							兼2
	パフォーマンス&アート										
スポーツ文化	1③～2④		1							兼2	
音楽文化	1③～2④		1							兼3	
美術文化	1③～2④		1							兼2	
ダンス・演劇文化	1③～2④		1							兼1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目	フランス語Ⅰ	1前		2							兼2
	フランス語Ⅱ	1後		2							兼1
	中国語Ⅰ	1前		2							兼5
	中国語Ⅱ	1後		2							兼3
	朝鮮語Ⅰ	1前		2							兼2
	朝鮮語Ⅱ	1後		2							兼1
	スペイン語Ⅰ	1前		2							兼1
	スペイン語Ⅱ	1後		2							兼1
	ドイツ語入門	1後		1							兼4
	フランス語入門	1後		1							兼2
	中国語入門	1後		1							兼7
	朝鮮語入門	1後		1							兼3
	スペイン語入門	1後		1							兼1
	学術日本語Ⅰ	1前後		1							兼2
	学術日本語ⅡA	1前後		1							兼2
	学術日本語ⅡB	1前		1							兼1
	学術日本語ⅡC	1後		1							兼1
	人間とコミュニケーション	1③～2④		1							兼10
	多文化共生	1③～2④		1							兼5
	コミュニケーションと芸術文化	1③～2④		1							兼3
	ヒューマニティーズ										
	思想・文学	1③～2④		1							兼10
	歴史・考古学	1③～2④		1							兼9
	人間科学	1③～2④		1							兼10
	メディア文化	1③～2④		1							兼5
	パフォーマンス&アート										
スポーツ文化	1③～2④		1							兼2	
音楽文化	1③～2④		1							兼4	
美術文化	1③～2④		1							兼4	
ダンス・演劇文化	1③～2④		1							兼1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤教育科目	自然と社会の広がり											
	自然・環境と人間											
	物質と生命	1③～2④		1								兼6
	技術と社会	1③～2④		1								兼6
	環境と人間	1③～2④		1			1					兼11
	グローバル化と人間社会											
	法律・政治	1③～2④		1		1	3					兼1
	経済・経営	1③～2④		1		3	3					
	公共社会	1③～2④		1								兼5
	グローバル・スタディーズ	1③～2④		1								兼3
キャリアを考える												
ライフデザイン												
ライフデザイン	3①②	1				1					兼7	
全学共通科目	グローバル英語プログラム科目											
	English for Socializing	2③④		1								兼1
	Reading & Discussion	2③④		1								兼1
	Studies in Particular Fields	2③④		1								兼1
	Studying Abroad	3①		1								兼1
	Bilingualism	3①②		1								兼1
	Academic Speaking	3①②		1								兼1
	TOEIC & TOEFL	3②		1								兼1
	Academic Writing	3③		1								兼1
	Studies in Contemporary Japan	3③④		1								兼1
	Presentations in English	3④		1								兼1
	日本語教育プログラム科目											
	日本語教育概論	2前		2								兼1
	多文化社会と日本語教育	2前		2								兼1
	日本語教授法 I	2後		2								兼1
日本語教授法 II	3前		2								兼1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤教育科目	自然と社会の広がり											
	自然・環境と人間											
	物質と生命	1③～2④		1								兼6
	技術と社会	1③～2④		1								兼11
	環境と人間	1③～2④		1								兼11
	グローバル化と人間社会											
	法律・政治	1③～2④		1		1						兼1
	経済・経営	1③～2④		1		3	2	1				
	公共社会	1③～2④		1		1						兼10
	グローバル・スタディーズ	1③～2④		1								兼4
キャリアを考える												
ライフデザイン												
ライフデザイン	3①②	1									兼2	
全学共通科目	グローバル英語プログラム科目											
	English for Socializing	2③～3④		1								兼1
	Reading & Discussion	2③～3④		1								兼3
	Studies in Particular Fields	2③～3④		1								兼2
	Studying Abroad	2③～3④		1								兼1
	Bilingualism	2③～3④		1								兼1
	Academic Speaking	2③～3④		1								兼3
	TOEIC & TOEFL	2③～3④		1								兼1
	Academic Writing	2③～3④		1								兼2
	Studies in Contemporary Japan	2③～3④		1								兼1
	Presentations in English	2③～3④		1								兼2
	日本語教育プログラム科目											
	日本語教育概論	2前		2								兼1
	多文化社会と日本語教育	2前		2								兼1
	日本語教授法 I	2後		2								兼1
日本語教授法 II	3前		2								兼1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通科目	日本語教授法演習	3後・4前		2								兼5	
	日本語教授法演習(海外)	3後・4前		2								兼5	
	COC地域志向教育プログラム科目												
	5学部混合地域PBL I	1前		2								兼1	
	5学部混合地域PBL II	2前		2								兼1	
	5学部混合地域PBL III	1前		2		1							
	A I M S プログラム科目												
	地域サステイナビリティ学概論	2後		1									兼3
	環境共生論	2後		2									兼6
	環境保全型農業論	2後		2									兼6
	フィールド実践演習	2後		1									兼1
	環境変動適応・防災論	2後		2									兼3
	地域環境管理論	2後		2									兼3
	地域サステイナビリティ学特別講義Ⅰ	2後		1									兼2
地域サステイナビリティ学特別講義Ⅱ	2後		1									兼2	
地域サステイナビリティ学ゼミナール	3後		1									兼60	
地域サステイナビリティ学ラボワーク	3後		2									兼60	
学部基礎科目	国際学・地理学入門	1前		2								兼8	
	社会学・政治学入門	1前		2								兼8	
	マスメディア入門	1前		2								兼7	
	電子メディア入門	1前		2								兼7	
	入門法律学Ⅰ(法学概論)	1前	2			1	7	2					
	入門法律学Ⅱ(法学入門)	1前	2			1	4						
	経済学・経営学入門Ⅰ	1前	2			1	2						
	経済学・経営学入門Ⅱ	1前	2			1	2						
	文芸・思想入門	1前		2									兼5
	総合歴史学入門	1前		2									兼9
	入門人間科学	1前		2									兼10

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
全学共通科目	日本語教授法演習	3後・4前		2									兼4	
	日本語教授法演習(海外)	3後・4前		2									兼4	
	COC地域志向教育プログラム科目													
	5学部混合地域PBL I	1前		2									兼1	
	5学部混合地域PBL II	2前		2									兼1	
	5学部混合地域PBL III	1後		2					1				兼1	
	5学部混合地域PBL IV	1前		2									兼3	
	A I M S プログラム科目													
	地域サステイナビリティ学概論	2後		1										兼2
	環境共生論	2後		2										兼4
	環境保全型農業論	2後		2										兼6
	フィールド実践演習	2後		1										兼1
	環境変動適応・防災論	2後		2										兼3
	地域環境管理論	2後		2										兼3
地域サステイナビリティ学特別講義Ⅰ	2後		1										兼1	
地域サステイナビリティ学特別講義Ⅱ	2後		1										兼3	
地域サステイナビリティ学ゼミナール	3後		1										兼62	
地域サステイナビリティ学ラボワーク	3後		2										兼62	
学部基礎科目	国際学・地理学入門	1前		2										兼6
	社会学・政治学入門	1前		2										兼9
	マスメディア入門	1前		2										兼3
	電子メディア入門	1前		2										兼3
	入門法律学Ⅰ(法学概論)	1前	2						2	4	2			
	入門法律学Ⅱ(法学入門)	1前	2						2	2				
	経済学・経営学入門Ⅰ	1前	2						6	3	2			
	経済学・経営学入門Ⅱ	1前	2						5	1	1			
	文芸・思想入門	1前		2										兼5
	総合歴史学入門	1前		2										兼5
	入門人間科学	1前		2										兼8

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通必修科目(ヘゼミナール)	学科基礎ゼミナール	1後	1			2	5	1				
	メジャー基礎ゼミナールⅠ	2前	1			1	4	1				
	メジャー基礎ゼミナールⅡ	2後	1			1	4	1				
	メジャー専門ゼミナールⅠ	3前	2			9	15	2				
	メジャー専門ゼミナールⅡ	3後	2			9	15	2				
	メジャー専門ゼミナールⅢ	4前	2			9	15	2				
	メジャー専門ゼミナールⅣ	4後	2			9	15	2				
	民法概論	1後		2			1					
政治学概論Ⅰ	1後		2		1					兼1		
日本国憲法概論	1後		2							兼1		
法学概論	1後		1			3	2					
司法制度論	2前		2		1	3	1			兼1		
政治学概論Ⅱ	2前		2		1							
憲法Ⅰ	2前		2				1					
行政法Ⅰ	2前		2			1						
財産法Ⅰ	2前		2			1						
家族法Ⅰ	2前		2			1					兼1	
刑法Ⅰ	2前		2			1						
行政学Ⅰ	2前		2		1							
哲学概説Ⅰ	2前		1							兼1		
哲学概説Ⅱ	2前		1							兼1		
公共哲学Ⅰ	2前		2			1						
憲法Ⅱ	2後		2				1					
行政法Ⅱ	2後		2			1						
財産法Ⅱ	2後		2			1						
家族法Ⅱ	2後		2			1						
商法	2後		2			1						
社会保障法Ⅰ	2後		2				1					
労働法Ⅰ	2後		2			1						
国際法Ⅰ	2後		2			1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通必修科目(ヘゼミナール)	学科基礎ゼミナール	1後	1					2	6	1		
	メジャー基礎ゼミナールⅠ	2前	1					2	3	2		
	メジャー基礎ゼミナールⅡ	2後	1					2	3	2		
	メジャー専門ゼミナールⅠ	3前	2					10	13	4		
	メジャー専門ゼミナールⅡ	3後	2					10	13	4		
	メジャー専門ゼミナールⅢ	4前	2					10	13	4		
	メジャー専門ゼミナールⅣ	4後	2					10	13	4		
	民法概論	1後		2					1			
政治学概論Ⅰ	1後		2			1					兼1	
日本国憲法概論	1後		2								兼1	
法学概論	1後		1					2	2			
司法制度論	2前		2			1	3	1			兼1	
政治学概論Ⅱ	2前		2				1					
憲法Ⅰ	2前		2						1			
行政法Ⅰ	2前		2					1				
財産法Ⅰ	2前		2					1				
家族法Ⅰ	2前		2								兼1	
刑法Ⅰ	2前		2					1				
行政学Ⅰ	2前		2					1				
哲学概説Ⅰ	2前		1								兼1	
哲学概説Ⅱ	2前		1								兼1	
公共哲学Ⅰ	2前		2					1				
憲法Ⅱ	2後		2						1			
行政法Ⅱ	2後		2					1				
財産法Ⅱ	2後		2					1				
家族法Ⅱ	2後		2					1				
商法	2後		2					1				
社会保障法Ⅰ	2後		2						1			
労働法Ⅰ	2後		2					1				
国際法Ⅰ	2後		2					1				

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
			修	択	由	授	授	師	教	手		
	生活保障論	3後		2								兼1
	法学経済学総合講座	3後		2		1	4	1				
経済学・経営学メジャー専門科目	経済学概論Ⅰ	1後		2		1						
	経営学概論	1後		2			1					
	経済学概論Ⅱ	2前		2		1						
	会計学概論	2前		2			1					
	日本経済史Ⅰ	2前		2			1					
	仕事の経済学	2前		2		1						
	金融論	2前		2		1						
	日本財政論	2前		2		1						
	経営管理論Ⅰ	2前		2			1					
	地域連携論Ⅰ	2休		2			2					
	社会調査法	2前		2								兼1
	西洋経済史	2前		2								兼1
	地理空間情報論	2前		2								兼1
	統計学	2休		2								兼1
	マクロ経済学Ⅰ	2後		2			1					
	ミクロ経済学Ⅰ	2後		2		1						
	日本経済史Ⅱ	2後		2			1					
	経済政策論Ⅰ	2後		2		1						
	アジア経済論Ⅰ	2後		2			1					
	経営管理論Ⅱ	2後		2			1					
マーケティング論Ⅰ	2後		2			1						
原価計算論	2後		2			1						
財務会計論	2後		2		1							
地域連携論Ⅱ	2後		2			2					兼15	
地方行政論Ⅰ	2後		2								兼1	
平和学	2後		2								兼1	
協同組合論	2後		2			1					兼2	
マクロ経済学Ⅱ	3前		2			1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
			修	択	由	授	授	師	教	手		
	生活保障論	3後		2								
	法学経済学総合講座	3後		2			2	3	1			
経済学・経営学メジャー専門科目	経済学概論Ⅰ	1後		2		1						
	経営学概論	1後		2		2	2					
	経済学概論Ⅱ	2前		2		1						
	会計学概論	2前		2					1			
	日本経済史Ⅰ	2前		2				1				
	仕事の経済学	2前		2		1						
	金融論	2前		2		1						
	日本財政論	2前		2		1						
	経営管理論Ⅰ	2前		2			1					
	地域連携論Ⅰ	2休		2		1	1					
	社会調査法	2前		2								兼1
	西洋経済史	2前		2								兼1
	地理空間情報論	2前		2								兼1
	統計学	2休		2								兼1
	マクロ経済学Ⅰ	2後		2			1					
	ミクロ経済学Ⅰ	2後		2		1						
	日本経済史Ⅱ	2後		2			1					
	経済政策論Ⅰ	2後		2		1						
	アジア経済論Ⅰ	2後		2								兼1
	経営管理論Ⅱ	2後		2			1					
マーケティング論Ⅰ	2後		2			1						
原価計算論	2後		2					1				
財務会計論	2後		2		1							
地域連携論Ⅱ	2後		2		1	1						
地方行政論Ⅰ	2後		2								兼1	
平和学	2後		2								兼1	
協同組合論	2後		2			1					兼2	
マクロ経済学Ⅱ	3前		2			1						

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担												
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手													
												修	択	由	授	授	師	教	手				
経済学・経営学メジャー専門科目	ミクロ経済学Ⅱ	3前	2		1																		
	財政学Ⅰ	3前	2		1																		
	日本経済論Ⅰ	3前	2			1																	
	金融システム論	3前	2		1																		
	経済政策論Ⅱ	3前	2		1																		
	社会政策論	3前	2		1																		
	国際経営経済論Ⅰ	3前	2			1																	
	アジア経済論Ⅱ	3前	2			1																	
	管理会計論	3前	2			1																	
	マーケティング論Ⅱ	3前	2			1																	
	監査論	3前	2		1																		
	経済地理学	3前	2			1																	
	地方行政論Ⅱ	3前	2																			兼1	
	地理空間情報特論	3前	2																			兼1	
	経営財務論	3休	2																			兼1	
	財政学Ⅱ	3後	2			1																	
日本経済論Ⅱ	3後	2			1																		
労働経済論	3後	2			1																		
国際経営経済論Ⅱ	3後	2			1																		
生活保障論	3後	2																				兼1	
地方政治論	3後	2																				兼1	
法学経済学総合講座	3後	2			1	4	1																
学部共通科目	インターンシップA	2前	1						1													兼2	
	インターンシップB	2前	2							1												兼2	
	プロジェクト演習Ⅰ	2前	2																			兼2	
	プロジェクト演習Ⅱ	2後	2																			兼2	
	社会人入門	2前	2					2														兼1	
	地域PBL演習Ⅰ	3前	2		1																	兼3	
	地域PBL演習Ⅱ	3後	2		1																	兼3	
	英語圏の文化と社会Ⅰ	2前	2																			兼1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担													
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手														
												修	択	由	授	授	師	教	手					
経済学・経営学メジャー専門科目	ミクロ経済学Ⅱ	3前	2		1																			
	財政学Ⅰ	3前	2		1																			
	日本経済論Ⅰ	3前	2			1																		
	金融システム論	3前	2		1																			
	経済政策論Ⅱ	3前	2		1																			
	社会政策論	3前	2		1																			
	国際経営経済論Ⅰ	3前	2			1																		
	アジア経済論Ⅱ	3前	2			1																		
	管理会計論	3前	2			1																		
	マーケティング論Ⅱ	3前	2			1																		
	監査論	3前	2		1																			
	経済地理学	3前	2			1																	兼1	
	地方行政論Ⅱ	3前	2																				兼1	
	地理空間情報特論	3前	2																				兼1	
	経営財務論	3休	2																				兼1	
	財政学Ⅱ	3後	2			1																		
日本経済論Ⅱ	3後	2			1																			
労働経済論	3後	2			1																			
国際経営経済論Ⅱ	3後	2			1																			
生活保障論	3後	2																					兼1	
地方政治論	3後	2																					兼1	
法学経済学総合講座	3後	2			1	4	1																	
経営戦略論	2後	2																						
経営組織論	3後	2																						
地域金融論	2後	2																					兼1	
学部共通科目	インターンシップA	2前	1																				兼2	
	インターンシップB	2前	2																				兼2	
	プロジェクト演習Ⅰ	2前	2																				兼2	
	プロジェクト演習Ⅱ	2後	2																				兼2	
	社会人入門	2前	2					2															兼1	
	地域PBL演習Ⅰ	3前	2		1																		兼3	
	地域PBL演習Ⅱ	3後	2		1																		兼3	
	英語圏の文化と社会Ⅰ	2前	2																				兼1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
			修	択	由	授	授	師	教	手	
学部共通科目	英語圏の文化と社会Ⅱ	2後		2							兼1
	English Seminar for Intercultural Communication I	3前		2							兼1
	English Seminar for Intercultural Communication II	3後		2							兼1
	English Seminar for Intercultural Communication III	3前		2							兼1
	English Seminar for Intercultural Communication IV	3後		2							兼1
	Language and Culture in Japan A	3前		2							兼1
	Language and Culture in Japan B	3前		2							兼1
	Language and Culture in Japan C	3前		2							兼1
	Language and Culture in Japan D	3前		2							兼1
	Language and Culture in Japan E	3後		2							兼1
	Language and Culture in Japan F	3後		2							兼1
	Language and Culture in Japan G	3後		2							兼1
	Language and Culture in Japan H	3後		2							兼1
	農学入門	2前		2							兼1
数的処理	2後		2							兼1	
	卒業研究	4通	6			9	15	2			

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
			修	択	由	授	授	師	教	手		
学部共通科目	英語圏の文化と社会Ⅱ	2後		2								兼1
	English Seminar for Intercultural Communication I	3前		2								兼1
	English Seminar for Intercultural Communication II	3後		2								兼1
	English Seminar for Intercultural Communication III	3前		2								兼1
	English Seminar for Intercultural Communication IV	3後		2								兼1
	Language and Culture in Japan A	3前		2								兼1
	Language and Culture in Japan B	3前		2								兼1
	Language and Culture in Japan C	3前		2								兼1
	Language and Culture in Japan D	3前		2								兼1
	Language and Culture in Japan E	3後		2								兼1
	Language and Culture in Japan F	3後		2								兼1
	Language and Culture in Japan G	3後		2								兼1
	Language and Culture in Japan H	3後		2								兼1
	農学入門	2前		2								兼7
数的処理	2後		2								兼2	
	卒業研究	4通	6			10	13	4				

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
基盤教育科目	大学入門ゼミ	1前	2			2	6					
	茨城学	1②③	2								兼7	
	ブライダル・イングリッシュ (PE)											
	Integrated English IA	1前		2							兼3	
	Integrated English IIA	1前		2							兼15	
	Integrated English IIIA	1前		2							兼3	
	Integrated English IB	1後		1							兼3	
	Integrated English IIB	1後		1							兼15	
	Integrated English IIIB	1後		1							兼3	
	Advanced English IA	2前		1							兼7	
	Advanced English IIB	2後		1							兼7	
	Advanced English IIA	2・3前		1							兼11	
	Advanced English IIB	2後		1							兼10	
	Advanced English IIIA	2・3前		1							兼8	
	Advanced English IIIB	2後		1							兼8	
	Advanced English IIIC	2・3前		1							兼10	
	情報リテラシー											
	情報リテラシー	1前		2								兼6
	心と体の健康											
	身体活動	1前後		1								兼6
	身体活動	2前			1							兼2
健康の科学	1前後			1							兼2	
科学の基礎												
統計学入門	1①②			1							兼2	
科学入門	1①②			1							兼5	
多文化理解												
異文化コミュニケーション												
ドイツ語 I	1前			2							兼5	
ドイツ語 II	1後			2							兼2	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎教育科目	フランス語Ⅰ	1前		2								兼2	
	フランス語Ⅱ	1後		2								兼1	
	中国語Ⅰ	1前		2								兼5	
	中国語Ⅱ	1後		2								兼2	
	朝鮮語Ⅰ	1前		2								兼3	
	朝鮮語Ⅱ	1後		2								兼1	
	スペイン語Ⅰ	1前		2								兼1	
	スペイン語Ⅱ	1後		2								兼1	
	ドイツ語入門	1後		1								兼4	
	フランス語入門	1後		1								兼3	
	中国語入門	1後		1								兼7	
	朝鮮語入門	1後		1								兼3	
	スペイン語入門	1後		1								兼1	
	学術日本語Ⅰ	1前後		1								兼2	
	学術日本語ⅡA	1前後		1								兼2	
	学術日本語ⅡB	1前		1								兼1	
	学術日本語ⅡC	1後		1								兼1	
	人間とコミュニケーション	1③～2④		1								兼8	
	多文化共生	1③～2④		1								兼5	
	コミュニケーションと芸術文化	1③～2④		1								兼4	
	ヒューマニティーズ												
	思想・文学	1③～2④		1									兼7
	歴史・考古学	1③～2④		1									兼10
	人間科学	1③～2④		1									兼9
メディア文化	1③～2④		1									兼3	
パフォーマンス&アート													
スポーツ文化	1③～2④		1									兼2	
音楽文化	1③～2④		1									兼3	
美術文化	1③～2④		1									兼3	
ダンス・演劇文化	1③～2④		1									兼2	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎教育科目	自然と社会の広がり											
	自然・環境と人間											兼6
	物質と生命	1③~2④		1								兼4
	技術と社会	1③~2④		1								兼15
	環境と人間	1③~2④		1			1					
	グローバル化と人間社会											
	法律・政治	1③~2④		1		1	2					
	経済・経営	1③~2④		1		2	2					
	公共社会	1③~2④		1								兼6
	グローバル・スタディーズ	1③~2④		1								兼5
キャリアを考える												
ライフデザイン												
ライフデザイン	3①②		1									兼2
全学共通科目	グローバル英語プログラム科目											
	English for Socializing	2③④		1								兼1
	Reading & Discussion	2③④		1								兼1
	Studies in Particular Fields	2③④		1								兼1
	Studying Abroad	3①		1								兼1
	Bilingualism	3①②		1								兼1
	Academic Speaking	3①②		1								兼1
	TOEIC & TOEFL	3②		1								兼1
	Academic Writing	3③		1								兼1
	Studies in Contemporary Japan	3③④		1								兼1
	Presentations in English	3④		1								兼1
	日本語教育プログラム科目											
	日本語教育概論	2前		2								兼1
	多文化社会と日本語教育	2前		2								兼1
日本語教授法 I	2後		2								兼1	
日本語教授法 II	3前		2								兼1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	日本語教授法演習	3後・4前		2								兼5
	日本語教授法演習(海外)	3後・4前		2								兼5
	COO地域志向教育プログラム科目											
	5学部混合地域PBL I	1前		2								兼1
	5学部混合地域PBL II	2前		2								兼1
	5学部混合地域PBL III	1前		2		1						
	AIMSプログラム科目											
	地域サステナビリティ学概論	2後		1								兼3
	環境共生論	2後		2								兼4
	環境保全型農業論	2後		2								兼6
	フィールド実践演習	2後		1								兼1
	環境変動適応・防災論	2後		2								兼3
	地域環境管理論	2後		2								兼3
	地域サステナビリティ学特別講義I	2後		1								兼1
	地域サステナビリティ学特別講義II	2後		1								兼3
	地域サステナビリティ学ゼミナール	3後		1								兼58
地域サステナビリティ学ラボワーク	3後		2								兼58	
学部基礎科目	国際学・地理学入門	1前		2								兼8
	社会学・政治学入門	1前		2								兼9
	マスメディア入門	1前		2								兼7
	電子メディア入門	1前		2								兼7
	入門法律学Ⅰ(法学概論)	1前	2			1	6	2				
	入門法律学Ⅱ(法学入門)	1前	2			2	4					
	経済学・経営学入門Ⅰ	1前	2			5	4					
	経済学・経営学入門Ⅱ	1前	2			4	3					
	文芸・思想入門	1前		2								兼5
	総合歴史学入門	1前		2								兼4
	入門人間科学	1前		2								兼10

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
共通必修科目(ゼミナール)	学科基礎ゼミナール	1後	1			2	6				
	メジャー基礎ゼミナールⅠ	2前	1			2	3	1			
	メジャー基礎ゼミナールⅡ	2後	1			2	3	1			
	メジャー専門ゼミナールⅠ	3前	2			9	15	2			
	メジャー専門ゼミナールⅡ	3後	2			9	15	2			
	メジャー専門ゼミナールⅢ	4前	2			9	15	2			
	メジャー専門ゼミナールⅣ	4後	2			9	15	2			
法学メジャー専門科目	民法概論	1後		2				1			
	政治学概論Ⅰ	1後		2		1					兼1
	日本国憲法概論	1後		2							兼1
	法学概論	1後		1			3	2			
	司法制度論	2前		2		1	3	1			兼1
	政治学概論Ⅱ	2前		2		1					
	憲法Ⅰ	2前		2				1			
	行政法Ⅰ	2前		2				1			
	財産法Ⅰ	2前		2				1			
	家族法Ⅰ	2前		2				1			
	刑法Ⅰ	2前		2			1				
	行政学Ⅰ	2前		2		1					
	哲学概説Ⅰ	2前		1							兼1
	哲学概説Ⅱ	2前		1							兼1
	公共哲学Ⅰ	2前		2				1			
	憲法Ⅱ	2後		2					1		
	行政法Ⅱ	2後		2				1			
	財産法Ⅱ	2後		2				1			
	家族法Ⅱ	2後		2				1			
	商法	2後		2			1				
社会保険法Ⅰ	2後		2					1			
労働法Ⅰ	2後		2				1				
国際法Ⅰ	2後		2				1				

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
法学 メジャー 専門科目	比較法概論	2後		2		1					
	公共政策論Ⅰ	2後		2		1					
	協同組合論	2後		2		1					兼1
	地方行政論Ⅰ	2後		2							兼1
	平和学	2後		2							兼1
	地域行政課題特講	2後		2		1					
	ヨーロッパ政治史概論	2後		2							兼1
	法学応用講義	3前		2			2	1			
	家族法Ⅲ	3前		2			1				
	刑事訴訟法	3前		2			1				
	経済法	3前		2			1				
	知的財産法	3前		2			1				
	社会保障法Ⅱ	3前		2				1			
	社会保障法Ⅲ	3前		2				1			
	労働法Ⅱ	3前		2			1				
	労働法Ⅲ	3前		2			1				
	国際法Ⅱ	3前		2			1				
	国際法Ⅲ	3前		2			1				
	比較法Ⅰ	3前		2			1				
	比較法Ⅱ	3前		2			1				
	公共政策論Ⅱ	3前		2			1				
	地方行政論Ⅱ	3前		2							兼1
	法学アドバンスト講義	3後		1			2	1			
	憲法Ⅲ	3後		2				1			
	行政法Ⅲ	3後		2			1				
	財産法Ⅲ	3後		2			1				
	刑法Ⅱ	3後		2			1				
	行政学Ⅱ	3後		2			1				
公共哲学Ⅱ	3後		2			1					
地方政治論	3後		2							兼1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	生活保障論	3後		2								兼1
	法学経済学総合講座	3後		2		1	4	1				
経済学・経営学メジャー専門科目	経済学概論Ⅰ	1後		2		1						
	経営学概論	1後		2		1	3					
	経済学概論Ⅱ	2前		2		1						
	会計学概論	2前		2			1					
	日本経済史Ⅰ	2前		2			1					
	仕事の経済学	2前		2		1						
	金融論	2前		2		1						
	日本財政論	2前		2		1						
	経営管理論Ⅰ	2前		2			1					
	地域連携論Ⅰ	2休		2			2					
	社会調査法	2前		2								兼1
	西洋経済史	2前		2								兼1
	地理空間情報論	2前		2								兼1
	統計学	2休		2								兼1
	マクロ経済学Ⅰ	2後		2			1					
	ミクロ経済学Ⅰ	2後		2		1						
	日本経済史Ⅱ	2後		2			1					
	経済政策論Ⅰ	2後		2		1						
	アジア経済論Ⅰ	2後		2			1					
	経営管理論Ⅱ	2後		2			1					
	マーケティング論Ⅰ	2後		2			1					
	原価計算論	2後		2			1					
	財務会計論	2後		2		1						
	地域連携論Ⅱ	2後		2			2					
地方行政論Ⅰ	2後		2								兼1	
平和学	2後		2								兼1	
協同組合論	2後		2		1						兼2	
マクロ経済学Ⅱ	3前		2			1						

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
経済学・経営学メジャー専門科目	ミクロ経済学Ⅱ	3前		2		1					
	財政学Ⅰ	3前		2		1					
	日本経済論Ⅰ	3前		2			1				
	金融システム論	3前		2		1					
	経済政策論Ⅱ	3前		2		1					
	社会政策論	3前		2		1					
	国際経営経済論Ⅰ	3前		2			1				
	アジア経済論Ⅱ	3前		2			1				
	管理会計論	3前		2			1				
	マーケティング論Ⅱ	3前		2			1				
	監査論	3前		2		1					
	経済地理学	3前		2							兼1
	地方行政論Ⅱ	3前		2							兼1
	地理空間情報特論	3前		2							兼1
	経営財務論	3休		2							兼1
	財政学Ⅱ	3後		2		1					
	日本経済論Ⅱ	3後		2			1				
	労働経済論	3後		2		1					
	国際経営経済論Ⅱ	3後		2			1				
生活保障論	3後		2							兼1	
地方政治論	3後		2							兼1	
法学経済学総合講座	3後		2		1	4	1				
学部共通科目	インターンシップA	2前		1		1					兼2
	インターンシップB	2前		2		1					兼2
	プロジェクト演習Ⅰ	2前		2							兼2
	プロジェクト演習Ⅱ	2後		2							兼2
	社会人入門	2前		2			2				兼1
	地域PBL演習Ⅰ	3前		2		1					兼3
	地域PBL演習Ⅱ	3後		2		1					兼3
	英語圏の文化と社会Ⅰ	2前		2							兼1

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
学 部 共 通 科 目	英語圏の文化と社会Ⅱ	2後		2								兼1
	English Seminar for Intercultural Communication I	3前		2								兼1
	English Seminar for Intercultural Communication II	3後		2								兼1
	English Seminar for Intercultural Communication III	3前		2								兼1
	English Seminar for Intercultural Communication IV	3後		2								兼1
	Language and Culture in Japan A	3前		2								兼1
	Language and Culture in Japan B	3前		2								兼1
	Language and Culture in Japan C	3前		2								兼1
	Language and Culture in Japan D	3前		2								兼1
	Language and Culture in Japan E	3後		2								兼1
	Language and Culture in Japan F	3後		2								兼1
	Language and Culture in Japan G	3後		2								兼1
	Language and Culture in Japan H	3後		2								兼1
	農学入門	2前		2								兼7
数的処理	2後		2								兼2	
	卒業研究	4通	6			9	15	2				

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・「担当教員の見直し」により「大学入門ゼミ」の専任教員等の配置を「教授2准教授5講師1」から「教授2准教授6」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「茨城学」の専任教員等の配置を「兼13」から「兼7」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Integrated English IA」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Integrated English II A」の専任教員等の配置を「兼16」から「兼15」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Integrated English III A」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Integrated English IB」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Integrated English II B」の専任教員等の配置を「兼16」から「兼15」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Integrated English III B」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Advanced English III A」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼8」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Advanced English III B」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼8」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Advanced English III C」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼10」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「身体活動」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼6」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「統計学入門」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「科学入門」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼5」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「ドイツ語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼5」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「ドイツ語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「フランス語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「中国語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼5」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「中国語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「朝鮮語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「ドイツ語入門」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「フランス語入門」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「中国語入門」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼7」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「朝鮮語入門」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「スペイン語入門」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼1」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「多文化共生」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼5」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「思想・文学」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼7」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「歴史・考古学」の専任教員等の配置を「兼11」から「兼10」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「メディア文化」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「美術文化」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「ダンス・演劇文化」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「技術と社会」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼4」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「環境と人間」の専任教員等の配置を「准教授1兼11」から「准教授1兼15」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「法律・政治」の専任教員等の配置を「教授1准教授3兼1」から「教授1准教授2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「経済・経営」の専任教員等の配置を「教授3准教授3」から「教授2准教授2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「公共社会」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼6」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「グローバル・スタディーズ」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼5」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「ライフデザイン」の専任教員等の配置を「准教授1兼7」から「兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「環境共生論」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼4」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「地域サステイナビリティ学特別講義Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「地域サステイナビリティ学特別講義Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「地域サステイナビリティ学ゼミナール」の専任教員等の配置を「兼60」から「兼58」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「地域サステイナビリティ学ラボワーク」の専任教員等の配置を「兼60」から「兼58」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「社会学・政治学入門」の専任教員等の配置を「兼8」から「兼9」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「入門法律学Ⅰ(法学概論)」の専任教員等の配置を「教授1准教授7講師2」から「教授1准教授6講師2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「入門法律学Ⅱ(法学入門)」の専任教員等の配置を「教授1准教授4」から「教授2准教授4」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「経済学・経営学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1准教授2」から「教授5准教授4」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「経済学・経営学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1准教授2」から「教授4准教授3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「総合歴史学入門」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼4」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「学科基礎ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授2准教授5講師1」から「教授2准教授6」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「メジャー基礎ゼミナールⅠ」の専任教員等の配置を「教授1准教授4講師1」から「教授2准教授3講師1」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「メジャー基礎ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授1准教授4講師1」から「教授2准教授3講師1」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「商法」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「協同組合論」の専任教員等の配置を「教授1兼2」から「教授1兼1」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「経済法」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「知的財産法」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「経営学概論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1准教授3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「地域連携Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授2兼15」から「准教授2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「経済地理学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「インターンシップA」の専任教員等の配置を「講師1兼2」から「教授1兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「インターンシップB」の専任教員等の配置を「講師1兼2」から「教授1兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「農学入門」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「数的処理」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。

【平成30年度】

<ul style="list-style-type: none"> ・「担当教員の見直し」により「大学入門ゼミ」の専任教員等の配置を「教授2准教授5」から「教授2准教授4講師1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Integrated English II A」の専任教員等の配置を「兼15」から「兼16」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Integrated English III A」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Integrated English II B」の専任教員等の配置を「兼15」から「兼16」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Integrated English III B」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Advanced English I A」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Advanced English I B」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Advanced English II A」の専任教員等の配置を「兼11」から「兼10」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Advanced English III A」の専任教員等の配置を「兼8」から「兼6」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Advanced English III B」の専任教員等の配置を「兼8」から「兼6」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Advanced English III C」の専任教員等の配置を「兼10」から「兼9」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「中国語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「朝鮮語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「フランス語入門」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「人間とコミュニケーション」の専任教員等の配置を「兼8」から「兼10」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「コミュニケーションと芸術文化」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼3」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「思想・文学」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼10」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「歴史・考古学」の専任教員等の配置を「兼10」から「兼9」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「人間科学」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼10」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「メディア文化」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼5」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「音楽文化」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「美術文化」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「ダンス・演劇文化」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「技術と社会」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼11」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「環境と人間」の専任教員等の配置を「准教授1兼15」から「兼11」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「法律・政治」の専任教員等の配置を「教授1准教授2」から「教授1兼1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「経済・経営」の専任教員等の配置を「教授2准教授2」から「教授3准教授2講師1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「公共社会」の専任教員等の配置を「兼6」から「教授1兼10」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「グローバル・スタディーズ」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼4」に変更。 ・「時間割見直し」により「グローバル英語プログラム科目」の配当年次を「2③④」から「2③～3④」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Reading & Discussion」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Studies in Particular Fields」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Academic Speaking」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Academic Writing」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Presentations in English」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「日本語教授法演習」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「日本語教授法演習(海外)」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼4」に変更。 ・「時間割見直し」により「5学部混合地域PBL III」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「5学部混合地域PBL III」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1兼1」に変更。 ・「教育内容充実」により「5学部混合地域PBL IV」を追加。 ・「担当教員の見直し」により「地域サステイナビリティ学概論」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「経済学・経営学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼58」から「兼62」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「地域サステイナビリティ学ラボワーク」の専任教員等の配置を「兼58」から「兼62」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「国際学・地理学入門」の専任教員等の配置を「兼8」から「兼6」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「マスメディア入門」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼3」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「電子メディア入門」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼3」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「入門法律学Ⅰ(法学概論)」の専任教員等の配置を「教授1准教授6講師2」から「教授2准教授4講師2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「入門法律学Ⅱ(法学入門)」の専任教員等の配置を「教授2准教授4」から「教授2准教授2」に変更。 ・「担当教員昇進」により「経済学・経営学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授5准教授4」から「教授6准教授3」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「経済学・経営学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授4准教授3」から「教授5准教授1講師1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「入門人間科学」の専任教員等の配置を「兼10」から「兼8」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「学科学基礎ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授2准教授6」から「教授1准教授5講師2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「メジャー基礎ゼミナールⅠ」の専任教員等の配置を「教授2准教授3講師1」から「教授3准教授3講師1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「メジャー基礎ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授2准教授3講師1」から「教授5准教授3講師1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「メジャー専門ゼミナールⅠ」の専任教員等の配置を「教授9准教授15講師2」から「教授10准教授13講師4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「メジャー専門ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授9准教授15講師2」から「教授10准教授13講師4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「メジャー専門ゼミナールⅢ」の専任教員等の配置を「教授9准教授15講師2」から「教授10准教授13講師4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「メジャー専門ゼミナールⅣ」の専任教員等の配置を「教授9准教授15講師2」から「教授10准教授13講師4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「法学概論」の専任教員等の配置を「准教授3講師2」から「准教授2講師2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「行政学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「協同組合論」の専任教員等の配置を「教授1兼1」から「教授1兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「行政学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。 ・「担当教員の見直し」及び「担当教員昇進」により「法学経済学総合講座」の専任教員等の配置を「教授1准教授4講師1」から「教授2准教授3講師1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「経営学概論」の専任教員等の配置を「教授1准教授3」から「教授2准教授2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「会計学概論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。 ・「担当教員昇進」により「地域連携Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「教授1准教授1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「管理会計論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。 ・「担当教員昇進」により「マーケティング論Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「原価計算論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。 ・「担当教員昇進」により「地域連携Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「教授1准教授1」に変更。 ・「担当教員昇進」により「マーケティング論Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。 ・「担当教員の見直し」及び「担当教員昇進」により「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授9准教授15講師2」から「教授10准教授13講師4」に変更 ・「カリキュラム充実化」の理由により「経営戦略論」「経営組織論」「地域金融論」を新規追加。 ・「担当教員が平成30年度にサバティカル」の理由により「家族法Ⅰ」「アジア経済論Ⅰ」の専任教員等の配置をそれぞれ「准教授1」から「兼任」に変更。
--

- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
17 科目	218 科目	0 科目	235 科目	17 科目 []	222 科目 [4]	0 科目 []	239 科目 [4]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{235} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	土地の売却及び国土調査結果に伴う修正のため(30)			
	校舎敷地	369,215㎡ 370,416㎡	㎡	㎡	369,215㎡ 370,416㎡				
	運動場用地	114,255㎡	㎡	㎡	114,255㎡				
	小 計	483,470㎡ 484,671㎡	㎡	㎡	483,470㎡ 484,671㎡				
	そ の 他	315,124㎡	㎡	㎡	315,124㎡				
	合 計	798,594㎡ 799,795㎡	㎡	㎡	798,594㎡ 799,795㎡				
(2) 校 舎	専 用	147,665㎡ (147,665㎡)	共 用	0㎡ (0㎡)	共用する他の 学校等の専用	0㎡ (0㎡)	計	147,665㎡ (147,665㎡)	
	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
(3) 教 室 等	11室	12室	10室	3室 (補助職員 1人)	1— 0 室 (補助職員 0人)	用途変更のため(30)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		専任教員数変更のため(30)			
	人文社会科学部 法律経済学科			24 27 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能な ため、大学全体の数 新規購入、購読中止、資料の 整理による増減(30)	
	人文社会科学部 法律経済学科	1,008,826 (282,013) 1,004,743 (281,636) (1,008,826 (282,013)) (1,004,743 (281,636))	16,462 [4,704] 17,334 [5,516] (16,462 [4,704]) (17,334 [5,516])	2,430 [2,429] 2,606 [2,604] (2,430 [2,429]) (2,606 [2,604])	3,123 3,175 (3,123) (3,175)	()	()		
	計	1,008,826 (282,013) 1,004,743 (281,636) (1,008,826 (282,013)) (1,004,743 (281,636))	16,462 [4,704] 17,334 [5,516] (16,462 [4,704]) (17,334 [5,516])	2,430 [2,429] 2,606 [2,604] (2,430 [2,429]) (2,606 [2,604])	3,123 3,175 (3,123) (3,175)	()	()		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体			
	11,986㎡	997		958,000					
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体			
	3,160㎡	テニスコート7面		プール(25m×15m) 1基					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度		
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当 り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	茨城大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文社会科学部									
現代社会学科	4	130	—	520	学士 (現代社会学)	1.03	平成29年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
法律経済学科	4	120	—	480	学士 (社会科学)	1.03	平成29年度	同上	
人間文化学科	4	110	—	440	学士 (人文学)	1.05	平成29年度	同上	
人文学部									
人文コミュニケーション学科	4	—	—	—	学士 (人文学)	—	平成18年度	同上	平成29年度より学生募集停止
社会科学科	4	—	—	—	学士 (社会科学)	—	昭和50年度	同上	平成29年度より学生募集停止
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	240	—	960	学士 (教育学)	1.05	平成8年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
養護教諭養成課程	4	35	—	140	学士 (教育学)	1.03	昭和50年度	同上	
情報文化課程	4	—	—	—	学士 (教養)	—	平成元年度	同上	平成29年度より学生募集停止
人間環境教育課程	4	—	—	—	学士 (教養)	—	平成11年度	同上	平成29年度より学生募集停止
理学部									
理学科	4	205	4	828	学士 (理学)	1.05	平成17年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
工学部									
機械システム工学科	4	130	6	532	学士 (工学)	1.06	平成30年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	
機械システム工学科(夜)	4	40	—	160	学士 (工学)	1.02	平成30年度	同上	
電気電子システム工学科	4	125	5	510	学士 (工学)	1.01	平成30年度	同上	
物質科学工学科	4	110	3	446	学士 (工学)	1.00	平成30年度	同上	
情報工学科	4	80	4	328	学士 (工学)	1.02	平成30年度	同上	
都市システム工学科	4	60	2	244	学士 (工学)	1.03	平成30年度	同上	
機械工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成2年度	同上	平成30年度より学生募集停止
生体分子機能工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成17年度	同上	平成30年度より学生募集停止
マテリアル工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成17年度	同上	平成30年度より学生募集停止
電気電子工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成2年度	同上	平成30年度より学生募集停止
メディア通信工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成8年度	同上	平成30年度より学生募集停止
知能システム工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成17年度	同上	平成30年度より学生募集停止
知能システム工学科(B)	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成17年度	同上	平成30年度より学生募集停止
農学部									
食生命科学科	4	80	5	330	学士 (農学)	1.04	平成29年度	茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1	

地域総合農学科	4	80	5	330	学士 (農学)	1.06	平成29年度	同上	
生物生産科学科	4	—	—	—	学士 (農学)	—	平成12年度	同上	平成29年度より学生募集停止
資源生物科学科	4	—	—	—	学士 (農学)	—	昭和62年度	同上	平成29年度より学生募集停止
地域環境科学科	4	—	—	—	学士 (農学)	—	平成12年度	同上	平成29年度より学生募集停止
人文社会科学研究科									
文化科学専攻	2	13	—	26	修士 (学術)	0.88	平成21年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
社会科学専攻	2	12	—	24	修士 (学術)	1.41	平成26年度	同上	
地域政策専攻	2	—	—	—	修士 (学術)	—	平成6年度	同上	平成26年度より学生募集停止
教育学研究科									
障害児教育専攻	2	3	—	6	修士 (教育学)	1.16	昭和63年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
教科教育専攻	2	22	—	44	修士 (教育学)	1.20	昭和63年度	同上	
養護教育専攻	2	3	—	6	修士 (教育学)	0.83	平成9年度	同上	
学校臨床心理専攻	2	9	—	18	修士 (教育学)	1.16	平成13年度	同上	
教育実践高度化専攻	2	15	—	30	教職修士 (専門職)	1.03	平成28年度	同上	
理工学研究科									
(博士前期課程)									
量子線科学専攻	2	102	—	204	修士(理学) 修士(工学)	0.91	平成28年度	茨城県水戸市文京2-1-1 茨城県日立市中成沢町4-12-1	
理学専攻	2	45	—	90	修士 (理学)	1.21	平成21年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
機械システム工学専攻	2	86	—	172	修士 (工学)	1.36	平成30年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	
電気電子システム工学専攻	2	58	—	116	修士 (工学)	1.05	平成30年度	同上	
情報工学専攻	2	30	—	60	修士 (工学)	1.40	平成30年度	同上	
都市システム工学専攻	2	27	—	54	修士 (工学)	1.03	平成30年度	同上	
機械工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成7年度	同上	平成30年度より学生募集停止
電気電子工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成7年度	同上	平成30年度より学生募集停止
IT通信工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成12年度	同上	平成30年度より学生募集停止
知能システム工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成21年度	同上	平成30年度より学生募集停止
応用粒子線科学専攻	2	—	—	—	修士(理学) 修士(工学)	—	平成16年度	同上	平成28年度より学生募集停止
(博士後期課程)									
量子線科学専攻	3	20	—	60	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	0.60	平成28年度	茨城県水戸市文京2-1-1 茨城県日立市中成沢町4-12-1	
複雑系システム科学専攻	3	10	—	30	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	0.90	平成28年度	茨城県水戸市文京2-1-1 茨城県日立市中成沢町4-12-1	
社会システム科学専攻	3	8	—	24	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	0.62	平成28年度	茨城県水戸市文京2-1-1 茨城県日立市中成沢町4-12-1	
物質科学専攻	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	平成7年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	平成28年度より学生募集停止
生産科学専攻	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	平成7年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	平成28年度より学生募集停止
情報・システム科学専攻	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	平成7年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	平成28年度より学生募集停止
宇宙地球システム科学専攻	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	平成7年度	茨城県水戸市文京2-1-1	平成28年度より学生募集停止

環境機能科学専攻	3	—	—	—	博士（理学） 博士（工学） 博士（学術）	—	平成8年度	茨城県水戸市文京2-1-1	平成28年度より学生募集停止
応用粒子線科学専攻	3	—	—	—	博士（理学） 博士（工学） 博士（学術）	—	平成16年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	平成28年度より学生募集停止
農学研究科									
農学専攻	2	48	—	96	修士 （農学）	0.77	平成29年度	茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1	
生物生産科学専攻	2	—	—	—	修士 （農学）	—	平成16年度	同上	平成29年度より学生募集停止
資源生物科学専攻	2	—	—	—	修士 （農学）	—	平成3年度	同上	平成29年度より学生募集停止
地域環境科学専攻	2	—	—	—	修士 （農学）	—	平成16年度	同上	平成29年度より学生募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）（AC対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については，必ず記入するとともに，下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
14 名	7 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
9	15	2	0	26	10	13	4	0	27	10	13	4	0	27
(9)	(13)	(2)	0	(24)						[1]	[△2]	[2]	[0]	[1]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{27}{26} = 103.84\%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{27} = 0\%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由 **該当なし**

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため就任辞退（28）	
			選択	◆◆基礎	②		
			必修	☆☆演習	③		
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため就任辞退（30）	
			必修	▲▲実習	③		
			必修	◇◇特論	①		
合計（D）			後任補充状況の集計（E）				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
○○	人	必修	#VALUE! 科目	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	○○ 科目	選択	○○ 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	○○ 科目	自由	○○ 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	H28. 3. 31付け……………のため辞任（28）	
			選択	◆◆基礎	②		
			必修	☆☆演習	③		
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	H30. 3. 31付け……………のため辞任（30）	
			必修	▲▲実習	③		
			必修	◇◇特論	①		
合計（F）			後任補充状況の集計（G）				
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
○○	人	必修	#VALUE! 科目	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	○○ 科目	選択	○○ 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	○○ 科目	自由	○○ 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計（D）+（F）		後任補充状況の集計（E）+（G）				
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）	①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）		
#VALUE!	必修	#VALUE! 科目	必修	##### 科目	必修	##### 科目
	選択	#VALUE! 科目	選択	##### 科目	選択	##### 科目
	自由	#VALUE! 科目	自由	##### 科目	自由	##### 科目
	計	#VALUE! 科目	計	##### 科目	計	##### 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{\#VALUE!}{0} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別		後任補充状況	辞任等の理由	
			必修	担当予定科目			
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	H28.3.31付け65歳で定年退職 (28)	
			選択	◆◆基礎	②		
			必修	☆☆演習	③		
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	H30.3.31付け65歳で定年退職 (30)	
			必修	▲▲実習	③		
			必修	◇◇特論	①		
合計			後任補充状況の集計				
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
○○	人	必修	#VALUE! 科目	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	○○ 科目	選択	○○ 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	○○ 科目	自由	○○ 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および() 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」 **該当なし**

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等 該当なし

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)		留意事項	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)	・大学設置基準に抵触 するため、改めるこ と。(△△学部△△学 科)	是正意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)	・〇〇学部〇〇学科に おいて、定年規定に定 める～検討すること。	改善意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)	・同一設置者が設置す る既設学部等(◆◆学 科、●●学科)の～す ること。	改善意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)	・〇〇学部〇〇学科に おいて、定年規定に定 める～検討すること。	改善意見	履行済
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)	・同一設置者が設置す る既設学部等(◆◆学 科、●●学科)の～す ること。	改善意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・××学部××学科に おいて、定年規定に定 める～検討すること。	改善意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・同一設置者が設置す る既設学部等(□□学 科、■ ■学科)の～す ること。	改善意見	履行済

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<人文社会科学部 法律経済学科>

(1) 設置計画変更事項等 該当なし

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
記入例) ① 修了要件単位数 1 2 4 単位 必修科目〇〇単位, 選択科目〇〇単位 ② 施設・設備 a 講義室〇室 (〇㎡) b 自習室〇室 (〇㎡) c 図書〇〇冊	① 学生の専門性をより高めるため、必修科目(1科目・2単位)を追加。(別添〇「新旧対象表」参照) ② 学生の修学環境を改善するため、講義室、自習室をそれぞれ〇部屋(〇㎡)増やすとともに、図書も〇〇冊増書した。

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

① 実施体制 a 委員会の設置状況 ・全学に教育改革推進委員会、全学教育機構総合教育企画部門会議を置き、全学的に質保証システムを管理する。 ・学部教務委員会に質保証担当副委員長を置き、教務委員を兼務する学科長とともに質保証システムを運用する。 ・学科長が主宰する学科会議を置き、学科及びコース【メジャー】FD等について協議する。 b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) ・全学の教育改革推進委員会及び全学教育機構総合教育企画部門会議は各月各1回程度開催。 ・学部の教務委員会は各月2回程度開催する。 ・学科会議を各月1回程度開催する。 ・必要に応じてコース【メジャー】会議を開催する。 c 委員会の審議事項等 ・ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー等に関すること。 ・授業アンケート及び授業点検改善等に関すること。 ・FD及び授業参観等に関すること。 ・授業のガイドライン、カリキュラムマッピング、評価ルーブリック等に関すること。
② 実施状況 a 実施内容 ・学生の修得状況、学習内容、授業方法、評価方法、就職状況等についてのコース【メジャー】検討会(FD)。 ・コース【メジャー】検討会(FD)の結果に基づく学科検討会(FD)。 ・学科検討会(FD)の結果に基づく学部検討会(FD)。 ・授業アンケート(全学・学科)及び個別授業点検改善。 ・教員相互の授業参観(学科及び学部内)。 ・教育に関する課題についての研修会(全学・学部)。 ・全学教育機構による学部のFD活動支援。 b 実施方法

- ・ 4階層（コース【メジャー】単位, 学科, 学部, 全学）質保証システムによる。手順は以下の通り。
- ・ 授業アンケート（全学・学部）に基づく個別授業点検改善、授業参観（学部）を実施する。
- ・ 全学教育機構と学部教務委員会から学科及びコース【メジャー】FDの検討事項と基礎資料を提供する。
- ・ 学科内のコース【メジャー】検討会（FD）を開催する。
- ・ コース【メジャー】検討会（FD）の結果に基づき学科検討会（FD）を開催する。
- ・ 学科検討会（FD）の結果結果を学部検討会（FD）で報告し、共有をはかる。
- ・ 学部FD研修会に学科構成員が参加する。
- c 開催状況（教員の参加状況含む）
 - ・ コース【メジャー】FD（年2回以上、コース構成員の全員参加を原則とする）。
 - ・ 学科FD（年1回、学科会議構成員）。
 - ・ 学部FD・研修会（年1回、各学科構成員）。
 - ・ その他全学教育機構が主催するFD・研修会（希望者）。
 - ・ 授業参観（公開授業の設定、希望者）。
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
 - ・ ディプロマ・ポリシーを意識した授業到達目標の設定とその可視化への取組。
 - ・ 評価の方法、授業の方法、出席管理方法等についての教員間情報共有（すりあわせを含む）への取組。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期
 - ・ 授業アンケートあり（実施基準を満たす授業すべて、クォーターないしセメスター毎の授業期間中に実施）。
 - b 教員や学生への公開状況、方法等
 - ・ 全学実施分は学内WEB公開（教員・学生とも閲覧可能）。
 - ・ 学科実施分は集計データを学科やコース【メジャー】FD資料として使用（教員用）。

（注）・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

入学者の確保は順調に行われている。また、教員配置・施設設備・授業開講も計画通り行われており、設置の趣旨・目的の達成に向けて問題なく学科教育がスタートしたと判断する。
- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表（予定）時期
 - ・ 平成30年9月1日 公表予定
 - b 公表方法
 - ・ 自己点検・評価報告書を作成し、大学ホームページ上に公開予定（平成30年9月を予定）
- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・ 平成34年度に評価機関（大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
 また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
 なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成 30年 9月 1日)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人茨城大学

(2) 大学名

茨城大学

(3) 大学の位置

〒310-8512
茨城県水戸市文京2-1-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ミムラ ノブオ) 三村 信男 (平成26年9月)		
学部長	(サガワ ヤスヒロ) 佐川 泰弘 (平成26年8月)	(ウチダ サトシ) 内田 聡 (平成30年4月)	任期満了に伴う交代 平成30年4月1日 (30)
学科長等	(シバヤ コウイチ) 澁谷 浩一 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
人文社会科学部 人間文化学科 学士(人文科学)	文学関係	4年	110人	年次 —人	440人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 110 (-) [-]	人 (-) [-]	人 110 (-) [-]	人 (-) [-]	1.05倍	
志願者数	() []	() []	() []	() []	504 (-) [5]	- (-) [-]	378 (-) [4]	- (-) [-]		
受験者数	() []	() []	() []	() []	353 (-) [5]	- (-) [-]	272 (-) [3]	- (-) [-]		
合格者数	() []	() []	() []	() []	137 (-) [1]	- (-) [-]	132 (-) [1]	- (-) [-]		
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	119 (-) [0]	- (-) [-]	113 (-) [0]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A					1.08		1.02			

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次					119 [-] (-)	- [-] (-)	113 [-] (-)	- [-] (-)	
2年次							119 [-] (-)	- [-] (-)	
3年次									
4年次									
計	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	119 [-] (-)	232 [-] (-)	[] ()	[] ()	

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成27年度	人	人	平成27年度	人	人	
平成28年度	人	人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
平成29年度	119人	0人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	0人	0人	
平成30年度	233人	1人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	1人	0人	進路変更(1人)
			平成30年度	0人	0人	
合計	352人	1人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{119} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{233} = \boxed{0.42} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<人文社会科学部 人間文化学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎教育科目	大学入門ゼミ	1前	2			4	3						
	茨城学	1②③	2				1					兼12	
	ﾌﾞﾗﾝｸﾞｲﾝｸﾞ・ｲﾝｸﾞ ﾘｯｼｬ (PE)												
	Integrated English IA	1前		2								兼2	
	Integrated English IIA	1前		2								兼16	
	Integrated English IIIA	1前		2								兼2	
	Integrated English IB	1後		1								兼2	
	Integrated English IIB	1後		1								兼16	
	Integrated English IIIB	1後		1								兼2	
	Advanced English IA	2前		1		1						兼6	
	Advanced English IB	2後		1								兼7	
	Advanced English IIA	2・3前		1								兼11	
	Advanced English IIB	2後		1			1					兼9	
	Advanced English IIIA	2・3前		1								兼9	
	Advanced English IIIB	2後		1								兼9	
	Advanced English IIIC	2・3前		1		1	1					兼5	
	情報リテラシー												
	情報リテラシー	1前		2									兼6
	心と体の健康												
	身体活動	1前後		1									兼5
身体活動	2前			1								兼2	
健康の科学	1前後			1								兼2	
科学の基礎													
統計学入門	1①②			1								兼1	
科学入門	1①②			1								兼4	
多文化理解													
異文化コミュニケーション													
ドイツ語 I	1前			2		1							
ドイツ語 II	1後			2								兼1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎教育科目	大学入門ゼミ	1前	2			6	1						
	茨城学	1②③	2				1					兼5	
	ﾌﾞﾗﾝｸﾞｲﾝｸﾞ・ｲﾝｸﾞ ﾘｯｼｬ (PE)												
	Integrated English IA	1前		2								兼3	
	Integrated English IIA	1前		2								兼18	
	Integrated English IIIA	1前		2								兼4	
	Integrated English IB	1後		1								兼3	
	Integrated English IIB	1後		1								兼18	
	Integrated English IIIB	1後		1								兼4	
	Advanced English IA	2前		1								兼4	
	Advanced English IB	2後		1								兼5	
	Advanced English IIA	2・3前		1								兼9	
	Advanced English IIB	2後		1								兼10	
	Advanced English IIIA	2・3前		1		3						兼3	
	Advanced English IIIB	2後		1		1		1				兼5	
	Advanced English IIIC	2・3前		1		5						兼4	
	情報リテラシー												
	情報リテラシー	1前		2									兼6
	心と体の健康												
	身体活動	1前後		1									兼6
身体活動	2前			1								兼2	
健康の科学	1前後			1								兼2	
科学の基礎													
統計学入門	1①②			1								兼2	
科学入門	1①②			1								兼4	
多文化理解													
異文化コミュニケーション													
ドイツ語 I	1前			2		1						兼4	
ドイツ語 II	1後			2								兼2	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤 教育 科目	フランス語Ⅰ	1前		2		1						
	フランス語Ⅱ	1後		2							兼1	
	中国語Ⅰ	1前		2		1					兼1	
	中国語Ⅱ	1後		2		1						
	朝鮮語Ⅰ	1前		2							兼1	
	朝鮮語Ⅱ	1後		2							兼1	
	スペイン語Ⅰ	1前		2							兼1	
	スペイン語Ⅱ	1後		2							兼1	
	ドイツ語入門	1後		1							兼3	
	フランス語入門	1後		1			1				兼1	
	中国語入門	1後		1							兼6	
	朝鮮語入門	1後		1							兼2	
	スペイン語入門	1後		1							兼3	
	学術日本語Ⅰ	1前後		1							兼2	
	学術日本語ⅡA	1前後		1							兼2	
	学術日本語ⅡB	1前		1							兼1	
	学術日本語ⅡC	1後		1							兼1	
	人間とコミュニケーション	1③～2④		1		1					兼7	
	多文化共生	1③～2④		1			1				兼6	
	コミュニケーションと芸術文化	1③～2④		1							兼4	
	ヒューマニティーズ											
	思想・文学	1③～2④		1		2					兼2	
	歴史・考古学	1③～2④		1		5	2				兼4	
	人間科学	1③～2④		1		3	2				兼4	
	メディア文化	1③～2④		1							兼2	
	パフォーマンス&アート											
	スポーツ文化	1③～2④		1							兼2	
	音楽文化	1③～2④		1							兼3	
美術文化	1③～2④		1							兼2		
ダンス・演劇文化	1③～2④		1							兼1		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤 教育 科目	フランス語Ⅰ	1前		2		1	1					
	フランス語Ⅱ	1後		2								兼1
	中国語Ⅰ	1前		2								兼5
	中国語Ⅱ	1後		2			1					兼2
	朝鮮語Ⅰ	1前		2								兼2
	朝鮮語Ⅱ	1後		2								兼1
	スペイン語Ⅰ	1前		2								兼1
	スペイン語Ⅱ	1後		2								兼1
	ドイツ語入門	1後		1								兼4
	フランス語入門	1後		1								兼2
	中国語入門	1後		1			1					兼6
	朝鮮語入門	1後		1								兼3
	スペイン語入門	1後		1								兼1
	学術日本語Ⅰ	1前後		1								兼2
	学術日本語ⅡA	1前後		1								兼2
	学術日本語ⅡB	1前		1								兼1
	学術日本語ⅡC	1後		1								兼1
	人間とコミュニケーション	1③～2④		1				1				兼9
	多文化共生	1③～2④		1			2	1				兼3
	コミュニケーションと芸術文化	1③～2④		1			1					兼2
	ヒューマニティーズ											
	思想・文学	1③～2④		1			7					兼3
	歴史・考古学	1③～2④		1			3	3				兼4
	人間科学	1③～2④		1			2	3				兼5
	メディア文化	1③～2④		1								兼5
	パフォーマンス&アート											
	スポーツ文化	1③～2④		1								兼2
	音楽文化	1③～2④		1								兼3
美術文化	1③～2④		1								兼4	
ダンス・演劇文化	1③～2④		1								兼1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基盤教育科目	自然と社会の広がり												
	自然・環境と人間												
	物質と生命	1③~2④		1								兼6	
	技術と社会	1③~2④		1								兼6	
	環境と人間	1③~2④		1								兼12	
	グローバル化と人間社会												
	法律・政治	1③~2④		1								兼5	
	経済・経営	1③~2④		1								兼6	
	日本国憲法	1③~2④		1								兼5	
	公共社会	1③~2④		1								兼5	
グローバル・スタディーズ	1③~2④		1								兼3		
キャリアを考える													
ライフデザイン													
ライフデザイン	3①②		1									兼8	
全学共通科目	グローバル英語プログラム科目												
	English for Socializing	2③④		1								兼1	
	Reading & Discussion	2③④		1		1							
	Studies in Particular Fields	2③④		1								兼1	
	Studying Abroad	3①		1								兼1	
	Bilingualism	3①②		1								兼1	
	Academic Speaking	3①②		1		1							
	TOEIC & TOEFL	3②		1								兼1	
	Academic Writing	3③		1								兼1	
	Studies in Contemporary Japan	3③④		1								兼1	
	Presentations in English	3④		1								兼1	
	日本語教育プログラム科目												
	日本語教育概論	2前		2									兼1
	多文化社会と日本語教育	2前		2									兼1
日本語教授法 I	2後		2									兼1	
日本語教授法 II	3前		2									兼1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基盤教育科目	自然と社会の広がり												
	自然・環境と人間												
	物質と生命	1③~2④		1								兼5	
	技術と社会	1③~2④		1								兼9	
	環境と人間	1③~2④		1								兼11	
	グローバル化と人間社会												
	法律・政治	1③~2④		1								兼2	
	経済・経営	1③~2④		1								兼5	
	日本国憲法	2①~2④		1								兼4	
	公共社会	1③~2④		1								兼11	
グローバル・スタディーズ	1③~2④		1								兼4		
キャリアを考える													
ライフデザイン													
ライフデザイン	3①②		1				1					兼1	
全学共通科目	グローバル英語プログラム科目												
	English for Socializing	2③~3④		1								兼1	
	Reading & Discussion	2③~3④		1			1					兼2	
	Studies in Particular Fields	2③~3④		1				1				兼1	
	Studying Abroad	2③~3④		1								兼1	
	Bilingualism	2③~3④		1								兼1	
	Academic Speaking	2③~3④		1				1				兼2	
	TOEIC & TOEFL	2③~3④		1								兼1	
	Academic Writing	2③~3④		1								兼2	
	Studies in Contemporary Japan	2③~3④		1								兼1	
	Presentations in English	2③~3④		1					1			兼1	
	日本語教育プログラム科目												
	日本語教育概論	2前		2									兼1
	多文化社会と日本語教育	2前		2									兼2
日本語教授法 I	2後		2									兼1	
日本語教授法 II	3前		2									兼1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	日本語教授法演習	3後・4前		2							兼5
	日本語教授法演習(海外)	3後・4前		2							兼5
	COO地域志向教育プログラム科目										
	5学部混合地域PBL I	1前		2							兼1
	5学部混合地域PBL II	2前		2							兼1
	5学部混合地域PBL III	1前		2							兼1
	A I M S プログラム科目										
	地域サステイナビリティ学概論	2後		1							兼3
	環境共生論	2後		2							兼6
	環境保全型農業論	2後		2							兼6
	フィールド実践演習	2後		1							兼1
	環境変動適応・防災論	2後		2							兼3
	地域環境管理論	2後		2							兼3
	地域サステイナビリティ学特別講義Ⅰ	2後		1							兼2
地域サステイナビリティ学特別講義Ⅱ	2後		1							兼2	
地域サステイナビリティ学ゼミナール	3後		1							兼60	
地域サステイナビリティ学ラボワーク	3後		2							兼60	
学部基礎科目	国際学・地理学入門	1前		2							兼8
	社会学・政治学入門	1前		2							兼8
	マスメディア入門	1前		2							兼7
	電子メディア入門	1前		2							兼7
	入門法律学Ⅰ(法学概論)	1前		2							兼10
	入門法律学Ⅱ(法学入門)	1前		2							兼5
	経済学・経営学入門Ⅰ	1前		2							兼3
	経済学・経営学入門Ⅱ	1前		2							兼3
	文芸・思想入門	1前	2			5					
	総合歴史学入門	1前	2			6	3				
入門人間科学	1前	2			4	3				兼3	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	日本語教授法演習	3後・4前		2							兼5
	日本語教授法演習(海外)	3後・4前		2							兼5
	COO地域志向教育プログラム科目										
	5学部混合地域PBL I	1前		2							兼1
	5学部混合地域PBL II	2前		2							兼1
	5学部混合地域PBL III	1後		2				1			兼1
	5学部混合地域PBL IV	1前		2							兼3
	A I M S プログラム科目										
	地域サステイナビリティ学概論	2後		1							兼2
	環境共生論	2後		2							兼4
	環境保全型農業論	2後		2							兼6
	フィールド実践演習	2後		1							兼1
	環境変動適応・防災論	2後		2							兼3
	地域環境管理論	2後		2							兼3
地域サステイナビリティ学特別講義Ⅰ	2後		1							兼1	
地域サステイナビリティ学特別講義Ⅱ	2後		1							兼3	
地域サステイナビリティ学ゼミナール	3後		1							兼61	
地域サステイナビリティ学ラボワーク	3後		2							兼61	
学部基礎科目	国際学・地理学入門	1前		2							兼6
	社会学・政治学入門	1前		2							兼9
	マスメディア入門	1前		2							兼3
	電子メディア入門	1前		2							兼3
	入門法律学Ⅰ(法学概論)	1前		2							兼8
	入門法律学Ⅱ(法学入門)	1前		2							兼4
	経済学・経営学入門Ⅰ	1前		2							兼11
	経済学・経営学入門Ⅱ	1前		2							兼7
	文芸・思想入門	1前	2					4	1		
	総合歴史学入門	1前	2					2	2		
入門人間科学	1前	2					4	3		兼1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通必修科目(ゼミナール)	学科基礎ゼミナール	1後	1			4	3					
	メジャー基礎ゼミナール	2前	2			5	3					
	メジャー専門ゼミナール	3前	2			24	8					
	メジャー専門ゼミナールⅡ	3後	2			24	8					
	メジャー専門ゼミナールⅢ	4前	2			24	8					
	メジャー専門ゼミナールⅣ	4後	2			24	8					
文芸・思想メジャー専門科目	論理的思考入門	1後		2		1						
	日本思想史入門	1後		1		1						
	中国思想史入門	1後		1		1						
	日本古典文学概論	1後		1		1						
	日本近代文学概論	1後		1		1						
	国語学概論	1後		2		1						
	社会言語学入門	1後		1		1						
	英文法基礎	1後		2		1						
	英米文化入門	1後		2		1	1					
	英語音声学基礎	1後		1		1						
	英語学概論	1後		2		1						
	英語コミュニケーション入門	1後		1		1						
	英米文学概論	1後		2		1	1					
	中国文学概論	1後		1		1						
	ドイツ文学概論	1後		1		1						
	フランス文化概論	1後		1			1					
	美術史入門	1後		1		1						
	応用言語学入門	1後		1		1						
	言語学概論	1後		1		1						
	地域と文芸・思想	2前		2		1						
地域の文化と市民	2前		2		1							
哲学概論Ⅰ	2前		1		1							
哲学概論Ⅱ	2前		1		1							
日本思想史概論	2前		2		1							

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通必修科目(ゼミナール)	学科基礎ゼミナール	1後	1			4	3					
	メジャー基礎ゼミナール	2前	2			5	3					
	メジャー専門ゼミナール	3前	2			25	8					
	メジャー専門ゼミナールⅡ	3後	2			25	8					
	メジャー専門ゼミナールⅢ	4前	2			25	8					
	メジャー専門ゼミナールⅣ	4後	2			25	8					
文芸・思想メジャー専門科目	論理的思考入門	1後		2		1						
	日本思想史入門	1後		1		1						
	中国思想史入門	1後		1		1						
	日本古典文学概論	1後		1		1						
	日本近代文学概論	1後		1		1						
	国語学概論	1後		2		1						
	社会言語学入門	1後		1		1						
	英文法基礎	1後		2		1						
	英米文化入門	1後		2		1	2					
	英語音声学基礎	1後		1		1						
	英語学概論	1後		2		1						
	英語コミュニケーション入門	1後		1		1						
	英米文学概論	1後		2		2						
	中国文学概論	1後		1		1						
	ドイツ文学概論	1後		1		1						
	フランス文化概論	1後		1		1	1					
	美術史入門	1後		1		1						
	応用言語学入門	1後		1		1						
	言語学概論	1後		1		1						
	地域と文芸・思想	2前		2		1						
地域の文化と市民	2前		2		1							
哲学概論Ⅰ	2前		1		1							
哲学概論Ⅱ	2前		1		1							
日本思想史概論	2前		2		1							

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
			修	択	由							
文芸・思想メジャー専門科目	中国思想史概論	2前	2		1							
	日本古典文学史	2前	2		1							
	日本近代文学史	2前	2		1							
	国語史 I	2前	2		1							
	社会言語学概論	2前	2		1							
	中国文学史	2前	2		1							
	ドイツ文学史	2前	2		1							
	フランス文学史	2前	2		1	1						
	英語史	2前	2		1							
	Advanced Reading	2前	2		1		1					
	Advanced Writing	2前	2		1							
	イギリス文学史	2前	2		1			1				
	西洋美術史	2前	2		1							
	応用言語学概論	2前	2		1							
	言語文法論	2前	2		1							
	日本思想史講読演習 I	2前	2		1							
	中国思想史講読演習 I	2前	2		1							
	理論哲学講読演習 I	2前	2		1							
	日本古典文学講読演習 I	2前	2		1							
	日本近代文学講読演習 I	2前	2		1							
	国語学講読演習 I	2前	2		1							
	社会言語学講読演習 I	2前	2		1							
	中国文学講読演習 I	2前	2		1							
ドイツ文学講読演習 I	2前	2		1								
フランス文学講読演習 I	2前	2		1	1							
英語英米文学講読演習 I	2前	2		1		1						
美術史講読演習 I	2前	2		1								
理論言語学講読演習 I	2前	2		2								
書道 I	2前	2		2							兼1	
プレゼン・スタディ	2後	2		1								

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
			修	択	由							
文芸・思想メジャー専門科目	中国思想史概論	2前	2		1							
	日本古典文学史	2前	2		1							
	日本近代文学史	2前	2		1							
	国語史 I	2前	2		1							
	社会言語学概論	2前	2		1							
	中国文学史	2前	2		1							
	ドイツ文学史	2前	2		1							
	フランス文学史	2前	2		1	1						
	英語史	2前	2		1							
	Advanced Reading	2前	2		1		1					
	Advanced Writing	2前	2		1							
	イギリス文学史	2前	2		1			1				
	西洋美術史	2前	2		1							
	応用言語学概論	2前	2		1							
	言語文法論	2前	2		1							
	日本思想史講読演習 I	2前	2		1							
	中国思想史講読演習 I	2前	2		1							
	理論哲学講読演習 I	2前	2		1							
	日本古典文学講読演習 I	2前	2		1							
	日本近代文学講読演習 I	2前	2		1							
	国語学講読演習 I	2前	2		1							
	社会言語学講読演習 I	2前	2		1							
	中国文学講読演習 I	2前	2		1							
ドイツ文学講読演習 I	2前	2		1								
フランス文学講読演習 I	2前	2		1	1							
英語英米文学講読演習 I	2前	2		1		1						
美術史講読演習 I	2前	2		1								
理論言語学講読演習 I	2前	2		2								
書道 I	2前	2		2							兼1	
プレゼン・スタディ	2後	2		1								

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
			修	択	由	授	授	師	教	手		
文芸・思想メジャー専門科目	国語史Ⅱ	2後	2		1							
	地域とことば	2後	2		1							
	Advanced Speaking	2後	2		1							
	アメリカ文学史	2後	2		1							
	英米言語文化論	2後	2		2	1						
	日本思想史講読演習Ⅱ	2後	2		1							
	中国思想史講読演習Ⅱ	2後	2		1							
	理論哲学講読演習Ⅱ	2後	2		1							
	日本古典文学講読演習Ⅱ	2後	2		1							
	日本近代文学講読演習Ⅱ	2後	2		1							
	国語学講読演習Ⅱ	2後	2		1							
	社会言語学講読演習Ⅱ	2後	2		1							
	中国文学講読演習Ⅱ	2後	2		1							
	ドイツ文学講読演習Ⅱ	2後	2		1							
	フランス文学講読演習Ⅱ	2後	2		2	1						
	英語英米文学講読演習Ⅱ	2後	2		2	1						
	美術史講読演習Ⅱ	2後	2		2	1						
	理論言語学講読演習Ⅱ	2後	2		2	2						
	書道Ⅱ	2後	2		2							兼1
	日本思想史講読演習Ⅲ	3前	2		2	1						
中国思想史講読演習Ⅲ	3前	2		2	1							
理論哲学講読演習Ⅲ	3前	2		2	1							
日本古典文学講読演習Ⅲ	3前	2		2	1							
日本近代文学講読演習Ⅲ	3前	2		2	1							
国語学講読演習Ⅲ	3前	2		2	1							
社会言語学講読演習Ⅲ	3前	2		2	1							
中国文学講読演習Ⅲ	3前	2		2	1							
ドイツ文学講読演習Ⅲ	3前	2		2	1							
フランス文学講読演習Ⅲ	3前	2		2	1							
英語英米文学講読演習Ⅲ	3前	2		2	1							

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
			修	択	由	授	授	師	教	手		
文芸・思想メジャー専門科目	国語史Ⅱ	2後	2		1							
	地域とことば	2後	2		1							
	Advanced Speaking	2後	2		1							
	アメリカ文学史	2後	2		1							
	英米言語文化論	2後	2		2	3						
	日本思想史講読演習Ⅱ	2後	2		1							
	中国思想史講読演習Ⅱ	2後	2		1							
	理論哲学講読演習Ⅱ	2後	2		1							
	日本古典文学講読演習Ⅱ	2後	2		1							
	日本近代文学講読演習Ⅱ	2後	2		1							
	国語学講読演習Ⅱ	2後	2		1							
	社会言語学講読演習Ⅱ	2後	2		1							
	中国文学講読演習Ⅱ	2後	2		1							
	ドイツ文学講読演習Ⅱ	2後	2		1							
	フランス文学講読演習Ⅱ	2後	2		2	1						
	英語英米文学講読演習Ⅱ	2後	2		2	1						
	美術史講読演習Ⅱ	2後	2		2	1						
	理論言語学講読演習Ⅱ	2後	2		2	2						
	書道Ⅱ	2後	2		2							兼1
	日本思想史講読演習Ⅲ	3前	2		2	1						
中国思想史講読演習Ⅲ	3前	2		2	1							
理論哲学講読演習Ⅲ	3前	2		2	1							
日本古典文学講読演習Ⅲ	3前	2		2	1							
日本近代文学講読演習Ⅲ	3前	2		2	1							
国語学講読演習Ⅲ	3前	2		2	1							
社会言語学講読演習Ⅲ	3前	2		2	1							
中国文学講読演習Ⅲ	3前	2		2	1							
ドイツ文学講読演習Ⅲ	3前	2		2	1							
フランス文学講読演習Ⅲ	3前	2		2	1							
英語英米文学講読演習Ⅲ	3前	2		2	1							

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
			修	択	由	授	授	師	教	手		
文芸・思想メジャー専門科目	美術史講読演習Ⅲ	3前	2		1							
	理論言語学講読演習Ⅲ	3前	2		2							
	日本思想史Ⅰ	3前	2		1							
	中国思想史Ⅰ	3前	2		1							
	理論哲学Ⅰ	3前	2		1							
	日本古典文学Ⅰ	3前	2		1							
	日本近代文学Ⅰ	3前	2		1							
	国語学Ⅰ	3前	2		1							
	社会言語学Ⅰ	3前	2		1							
	中国文学Ⅰ	3前	2		1							
	ドイツ文学Ⅰ	3前	2		1							
	フランス文学Ⅰ	3前	2			1						
	英語学特講Ⅰ	3前	2		1							
	英語学特講Ⅱ	3前	2		1							
	イギリス文学特講Ⅰ	3前	2				1					
	イギリス文学特講Ⅱ	3前	2				1					
	アメリカ文学特講Ⅰ	3前	2		1							
	アメリカ文学特講Ⅱ	3前	2		1							
	美術作品論Ⅰ	3前	2		1							
	美術作品論Ⅱ	3前	2		1							
美術史学方法論Ⅲ	3前	2		1							兼1	
美術史学方法論Ⅳ	3前	2		1							兼1	
理論言語学	3前	2		2								
書道Ⅲ	3前	2									兼1	
書道Ⅳ	3前	2									兼1	
日本思想史講読演習Ⅳ	3後	2		1								
中国思想史講読演習Ⅳ	3後	2		1								
理論哲学講読演習Ⅳ	3後	2		1								
日本古典文学講読演習Ⅳ	3後	2		1								
日本近代文学講読演習Ⅳ	3後	2		1								

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
			修	択	由	授	授	師	教	手		
文芸・思想メジャー専門科目	美術史講読演習Ⅲ	3前	2		1							
	理論言語学講読演習Ⅲ	3前	2		2							
	日本思想史Ⅰ	3前	2		1							
	中国思想史Ⅰ	3前	2		1							
	理論哲学Ⅰ	3前	2		1							
	日本古典文学Ⅰ	3前	2		1							
	日本近代文学Ⅰ	3前	2		1							
	国語学Ⅰ	3前	2		1							
	社会言語学Ⅰ	3前	2		1							
	中国文学Ⅰ	3前	2		1							
	ドイツ文学Ⅰ	3前	2		1							
	フランス文学Ⅰ	3前	2				1					
	英語学特講Ⅰ	3前	2		1							
	英語学特講Ⅱ	3前	2		1							
	イギリス文学特講Ⅰ	3前	2					1				
	イギリス文学特講Ⅱ	3前	2					1				
	アメリカ文学特講Ⅰ	3前	2		1							
	アメリカ文学特講Ⅱ	3前	2		1							
	美術作品論Ⅰ	3前	2		1							
	美術作品論Ⅱ	3前	2		1							
美術史学方法論Ⅲ	3前	2		1							兼1	
美術史学方法論Ⅳ	3前	2		1							兼1	
理論言語学	3前	2		2								
書道Ⅲ	3前	2									兼1	
書道Ⅳ	3前	2									兼1	
日本思想史講読演習Ⅳ	3後	2		1								
中国思想史講読演習Ⅳ	3後	2		1								
理論哲学講読演習Ⅳ	3後	2		1								
日本古典文学講読演習Ⅳ	3後	2		1								
日本近代文学講読演習Ⅳ	3後	2		1								

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担									
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手										
			修	択	由	授	授	師	教	手										
歴史・考古学メジャー専門科目	歴史文化遺産実習	2通		1		1	2													
	考古文化遺産実習Ⅰ	2前		2		1														
	日本古代中世史史料講読演習Ⅰ	2前		2		1														
	日本近世史史料講読演習	2前		2		1														
	日本近現代史史料講読演習Ⅰ	2前		2		1														
	東アジア史史料講読演習	2前		2		2														
	南アジア史史料講読演習	2前		2		1														
	ヨーロッパ史英語史料講読演習Ⅰ	2前		2		1														
	ヨーロッパ史英語史料講読演習Ⅲ	2前		2		2														
	日本近現代史Ⅰ	2前		2		1														
	ヨーロッパ社会史Ⅰ	2前		2		1														
	ヨーロッパ政治史	2前		2		1														
	博物館学Ⅰ（教育と理念）	2前		2		1														
	博物館学Ⅲ（資料論）	2前		2		2														兼1
	博物館学Ⅳ（展示論）	2前		2		2														兼1
	日本美術史	2前		2		2														兼1
	西洋美術史	2前		2		1														
	日本経済史Ⅰ	2前		2		2														兼1
	日本考古学Ⅰ	2後		2		1														
	中国考古学Ⅰ	2後		2		1														
日本古代中世史Ⅰ	2後		2		1															
日本近世史Ⅰ	2後		2		2		1													
東アジア史	2後		2		1															
南アジア史	2後		2		1															
ヨーロッパ社会史Ⅱ	2後		2		1	1														
博物館学Ⅱ（経営論）	2後		2		2														兼1	
民俗学	2後		2		2		1													
考古文化遺産実習Ⅱ	2後		2		2		1													
日本古代中世史史料講読演習Ⅱ	2後		2		2		1													
日本近世史史料講読演習Ⅱ	2後		2		2		1													

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担									
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手										
			修	択	由	授	授	師	教	手										
歴史・考古学メジャー専門科目	歴史文化遺産実習	2通		1		1	2													
	考古文化遺産実習Ⅰ	2前		2		1														
	日本古代中世史史料講読演習Ⅰ	2前		2		1														
	日本近世史史料講読演習	2前		2		1														
	日本近現代史史料講読演習Ⅰ	2前		2		1														
	東アジア史史料講読演習	2前		2		2														
	南アジア史史料講読演習	2前		2		1														
	ヨーロッパ史英語史料講読演習Ⅰ	2前		2		1														
	ヨーロッパ史英語史料講読演習Ⅲ	2前		2		2														
	日本近現代史Ⅰ	2前		2		1														
	ヨーロッパ社会史Ⅰ	2前		2		1														
	ヨーロッパ政治史	2前		2		1														
	博物館学Ⅰ（教育と理念）	2前		2		1														
	博物館学Ⅲ（資料論）	2前		2		2														兼1
	博物館学Ⅳ（展示論）	2前		2		2														兼1
	日本美術史	2前		2		2														兼1
	西洋美術史	2前		2		2		1												
	日本経済史Ⅰ	2前		2		2														兼1
	日本考古学Ⅰ	2後		2		2		1												
	中国考古学Ⅰ	2後		2		2		1												
日本古代中世史Ⅰ	2後		2		2		1													
日本近世史Ⅰ	2後		2		2		2						1							
東アジア史	2後		2		2		1													
南アジア史	2後		2		2		1													
ヨーロッパ社会史Ⅱ	2後		2		2		1	1												
博物館学Ⅱ（経営論）	2後		2		2														兼1	
民俗学	2後		2		2		1													
考古文化遺産実習Ⅱ	2後		2		2		1													
日本古代中世史史料講読演習Ⅱ	2後		2		2		1													
日本近世史史料講読演習Ⅱ	2後		2		2		1													

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
			修	択	由	授	授	師	教	手		
歴史・考古学メジャー 専門科目	日本近現代史史料講読演習Ⅱ	2後	2			1						
	東アジア史史料講読演習Ⅱ	2後	2			2						
	南アジア史史料講読演習Ⅱ	2後	2			1						
	ヨーロッパ史英語史料講読演習Ⅱ	2後	2			1						
	ヨーロッパ史英語史料講読演習Ⅳ	2後	2			1						
	茨城の歴史と風土	2後	2			1						
	歴史地理学Ⅰ	2後	2								兼1	
	歴史地理学Ⅱ	2後	2								兼1	
	日本経済史Ⅱ	2後	2								兼1	
	比較法概論	2後	2								兼1	
	文化遺産実践演習Ⅱ	3通	2			6	3					
	日本考古学Ⅱ	3前	2			1						
	日本古代中世史Ⅱ	3前	2			1						
	日本近世史Ⅱ	3前	2			1						
	アジア史特講	3前	2			2						
	考古文化遺産実習Ⅲ	3前	2			1						
	日本古代中世史史料講読演習Ⅲ	3前	2			1						
	日本近世史史料講読演習Ⅲ	3前	2			1						
	南アジア史史料講読演習Ⅲ	3前	2			1						
	東アジア史史料講読演習Ⅲ	3前	2			2						
ヨーロッパ史英語史料講読演習Ⅴ	3前	2			1	1						
ヨーロッパ史ドイツ語史料講読演習Ⅰ	3前	2			1	1						
地誌学特論	3前	2			2						兼1	
文化財保存と博物館	3前	2			2						兼1	
比較法Ⅰ	3前	2			2						兼1	
日本近現代史Ⅱ	3後	2			1							
中国考古学Ⅱ	3後	2			1							
ヨーロッパ史特講	3後	2			1	1						
考古文化遺産実習Ⅳ	3後	2			1							

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
			修	択	由	授	授	師	教	手		
歴史・考古学メジャー 専門科目	日本近現代史史料講読演習Ⅱ	2後	2			1						
	東アジア史史料講読演習Ⅱ	2後	2			2						
	南アジア史史料講読演習Ⅱ	2後	2			1						
	ヨーロッパ史英語史料講読演習Ⅱ	2後	2			1						
	ヨーロッパ史英語史料講読演習Ⅳ	2後	2			1						
	茨城の歴史と風土	2後	2			1						
	歴史地理学Ⅰ	2後	2									兼1
	歴史地理学Ⅱ	2後	2									兼1
	日本経済史Ⅱ	2後	2									兼1
	比較法概論	2後	2									兼1
	文化遺産実践演習Ⅱ	3通	2			6	3					
	日本考古学Ⅱ	3前	2			1						
	日本古代中世史Ⅱ	3前	2			1						
	日本近世史Ⅱ	3前	2			1						
	アジア史特講	3前	2			2						
	考古文化遺産実習Ⅲ	3前	2			1						
	日本古代中世史史料講読演習Ⅲ	3前	2			1						
	日本近世史史料講読演習Ⅲ	3前	2			1						
	南アジア史史料講読演習Ⅲ	3前	2			1						
	東アジア史史料講読演習Ⅲ	3前	2			2						
ヨーロッパ史英語史料講読演習Ⅴ	3前	2			1	1						
ヨーロッパ史ドイツ語史料講読演習Ⅰ	3前	2			1	1						
地誌学特論	3前	2			2						兼1	
文化財保存と博物館	3前	2			2			1			兼2	
比較法Ⅰ	3前	2			2						兼1	
日本近現代史Ⅱ	3後	2			1							
中国考古学Ⅱ	3後	2			1							
ヨーロッパ史特講	3後	2			1	1						
考古文化遺産実習Ⅳ	3後	2			1							

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
歴史・考古学メジャー専門科目	日本古代中世史料講読演習Ⅳ	3後	2			1						
	日本近世史史料講読演習Ⅳ	3後	2				1					
	日本近現代史史料講読演習Ⅳ	3後	2				1					
	南アジア史史料講読演習Ⅳ	3後	2			1						
	東アジア史史料講読演習Ⅳ	3後	2			2						
	ヨーロッパ史英語史料講読演習Ⅵ	3後	2			1	1					
	ヨーロッパ史ドイツ語史料講読演習Ⅱ	3後	2			1	1					
	情報メディアと博物館	3後	2			1	1					兼4
	心理学基礎論Ⅰ	1後	2			3						兼1
心理学基礎論Ⅱ	1後	2			2						兼2	
文化人類学基礎論	1後	1			1	1						
社会学基礎論	1後	1									兼1	
研究法演習Ⅰ	2前	2			2	2						
研究法演習Ⅱ	2前	2			2	2						
認知心理論Ⅰ	2前	2			2	1						
感情心理論Ⅰ	2前	2			1							
行動文化論Ⅱ	2前	2			1							
生涯発達論Ⅱ	2前	2			2	1						
心理臨床論Ⅰ	2前	2			1							
カウンセリング心理学論	2前	2			2						兼1	
比較文明論	2前	2			1							
研究法演習Ⅲ	2後	2			3	2						
研究法演習Ⅳ	2後	2			3	2						
心理統計Ⅰ	2後	2			1							
心理統計Ⅱ	2後	2			2	1						
行動文化論Ⅰ	2後	2			1							
生涯発達論Ⅰ	2後	2			2	1						
心理臨床論Ⅱ	2後	2			1							
比較文化論	2後	2			2	1						
民俗学	2後	2			2	1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
歴史・考古学メジャー専門科目	日本古代中世史料講読演習Ⅳ	3後	2			1						
	日本近世史史料講読演習Ⅳ	3後	2				1					
	日本近現代史史料講読演習Ⅳ	3後	2				1					
	南アジア史史料講読演習Ⅳ	3後	2			1						
	東アジア史史料講読演習Ⅳ	3後	2			2						
	ヨーロッパ史英語史料講読演習Ⅵ	3後	2			1	1					
	ヨーロッパ史ドイツ語史料講読演習Ⅱ	3後	2			1	1					
	情報メディアと博物館	3後	2			2	1					兼3
	心理学基礎論Ⅰ（心理学概論）	1後	2			3						兼1
心理学基礎論Ⅱ（臨床心理学概論）	1後	2			2						兼1	
文化人類学基礎論	1後	1			1	1					兼1	
社会学基礎論	1後	1									兼1	
研究法演習Ⅰ	2前	2			2	2						
研究法演習Ⅱ	2前	2			2	2						
認知心理論Ⅰ	2前	2			2	1						
感情心理論Ⅰ	2前	2			2							
行動文化論Ⅱ	2前	2			1							
生涯発達論Ⅱ	2前	2			2	1						
心理臨床論Ⅰ	2前	2			1							
カウンセリング心理学論	2前	2			2						兼1	
比較文明論	2前	2			1							
研究法演習Ⅲ	2後	2			3	2						
研究法演習Ⅳ	2後	2			3	2						
心理統計Ⅰ	2後	2			2	1						
心理統計Ⅱ	2後	2			2	1						
行動文化論Ⅰ	2後	2			1							
生涯発達論Ⅰ	2後	2			2	1						
心理臨床論Ⅱ	2後	2			1							
比較文化論	2後	2			2	1						
民俗学	2後	2			2	1						

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必	選	自	教	准	講	助	助		
			修	択	由	授	授	師	教	手		
心理・人間科学メジャー専門科目	社会行動論Ⅰ	2後	2									兼1
	研究法演習Ⅴ	3前	2			1	1					
	研究法演習Ⅵ	3前	2			1	1					
	行動文化論演習Ⅱ	3前	2			1						
	生涯発達論演習Ⅱ	3前	2				1					
	心理臨床論演習Ⅰ	3前	2			1						
	比較文明論演習Ⅱ	3前	2			1						
	比較文化論演習Ⅱ	3前	2			1						
	認知心理論Ⅱ	3後	2				1					
	感情心理論Ⅱ	3後	2			1						
	行動文化論演習Ⅰ	3後	2			1						
	生涯発達論演習Ⅰ	3後	2				1					
	心理臨床論演習Ⅱ	3後	2									兼1
	心理査定論	3後	2									兼2
比較文明論演習Ⅰ	3後	2			1							
比較文化論演習Ⅰ	3後	2			1							
学部共通科目	インターンシップA	2前	1			1						兼2
	インターンシップB	2前	2			1						兼2
	プロジェクト演習Ⅰ	2前	2			1	1					
	プロジェクト演習Ⅱ	2後	2			1	1					
	社会人入門	2前	2									兼3
	地域PBL演習Ⅰ	3前	2			2	1					兼1
	地域PBL演習Ⅱ	3後	2			2	1					兼1
	英語圏の文化と社会Ⅰ	2前	2									兼1
	英語圏の文化と社会Ⅱ	2後	2									兼1
	English Seminar for Intercultural Communication Ⅰ	3前	2									兼1
	English Seminar for Intercultural Communication Ⅱ	3後	2									兼1
	English Seminar for Intercultural Communication Ⅲ	3前	2									兼1
	English Seminar for Intercultural Communication Ⅳ	3後	2									兼1
	Language and Culture in Japan A	3前	2									兼1

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必	選	自	教	准	講	助	助		
			修	択	由	授	授	師	教	手		
心理・人間科学メジャー専門科目	社会行動論Ⅰ	2後	2									
	研究法演習Ⅴ	3前	2			1	1					
	研究法演習Ⅵ	3前	2			1	1					
	行動文化論演習Ⅱ	3前	2			1						
	生涯発達論演習Ⅱ	3前	2				1					
	心理臨床論演習Ⅰ	3前	2			1						
	比較文明論演習Ⅱ	3前	2			1						
	比較文化論演習Ⅱ	3前	2			1						
	認知心理論Ⅱ	3後	2				1					
	感情心理論Ⅱ	3後	2			1						
	行動文化論演習Ⅰ	3後	2			1						
	生涯発達論演習Ⅰ	3後	2				1					
	心理臨床論演習Ⅱ	3後	2									兼1
	心理査定論	3後	2									兼2
比較文明論演習Ⅰ	3後	2			1							
比較文化論演習Ⅰ	3後	2			1							
学部共通科目	インターンシップA	2前	1			1						兼2
	インターンシップB	2前	2			1						兼2
	プロジェクト演習Ⅰ	2前	2			1	1					
	プロジェクト演習Ⅱ	2後	2			1	1					
	社会人入門	2前	2									兼3
	地域PBL演習Ⅰ	3前	2			2	1					兼1
	地域PBL演習Ⅱ	3後	2			2	1					兼1
	英語圏の文化と社会Ⅰ	2前	2									兼1
	英語圏の文化と社会Ⅱ	2後	2									兼1
	English Seminar for Intercultural Communication Ⅰ	3前	2									兼1
	English Seminar for Intercultural Communication Ⅱ	3後	2									兼1
	English Seminar for Intercultural Communication Ⅲ	3前	2									兼1
	English Seminar for Intercultural Communication Ⅳ	3後	2									兼1
	Language and Culture in Japan A	3前	2									兼1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必	選	自	教	准	講	助	助		
			修	択	由	授	授	師	教	手		
学部共通科目	Language and Culture in Japan B	3前	2									兼1
	Language and Culture in Japan C	3前	2									兼1
	Language and Culture in Japan D	3前	2									兼1
	Language and Culture in Japan E	3後	2									兼1
	Language and Culture in Japan F	3後	2									兼1
	Language and Culture in Japan G	3後	2									兼1
	Language and Culture in Japan H	3後	2									兼1
	農学入門	2前	2									兼1
数的処理	2後	2									兼1	
卒業研究		4通	6			24	8					

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必	選	自	教	准	講	助	助		
			修	択	由	授	授	師	教	手		
学部共通科目	Language and Culture in Japan B	3前	2									兼1
	Language and Culture in Japan C	3前	2									兼1
	Language and Culture in Japan D	3前	2									兼1
	Language and Culture in Japan E	3後	2									兼1
	Language and Culture in Japan F	3後	2									兼1
	Language and Culture in Japan G	3後	2									兼1
	Language and Culture in Japan H	3後	2									兼1
	農学入門	2前	2									兼7
数的処理	2後	2									兼2	
学芸員	生涯学習概論	2休				2						兼1
	博物館実習Ⅰ	3前				2						兼2
	博物館実習Ⅱ	4休				1		1				
卒業研究	4通	6			25	8						

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
基盤教育科目	大学入門ゼミ	1前	2			4	3					
	茨城学	1②③	2				1				兼6	
	ブライダル・イングリッシュ (PE)											
	Integrated English IA	1前		2							兼3	
	Integrated English IIA	1前		2							兼15	
	Integrated English IIIA	1前		2							兼3	
	Integrated English IB	1後		1							兼3	
	Integrated English IIB	1後		1							兼15	
	Integrated English IIIB	1後		1							兼3	
	Advanced English IA	2前		1		1					兼6	
	Advanced English IB	2後		1							兼7	
	Advanced English IIA	2・3前		1							兼11	
	Advanced English IIB	2後		1		1					兼9	
	Advanced English IIIA	2・3前		1							兼8	
	Advanced English IIIB	2後		1							兼8	
	Advanced English IIIC	2・3前		1		5					兼5	
	情報リテラシー											
	情報リテラシー	1前		2								兼6
	心と体の健康											
	身体活動	1前後		1								兼6
身体活動	2前			1							兼2	
健康の科学	1前後			1							兼2	
科学の基礎												
統計学入門	1①②			1							兼2	
科学入門	1①②			1							兼5	
多文化理解												
異文化コミュニケーション												
ドイツ語 I	1前			2		1					兼4	
ドイツ語 II	1後			2							兼2	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
基礎教育科目	フランス語Ⅰ	1前		2		1	1				兼1	
	フランス語Ⅱ	1後		2							兼5	
	中国語Ⅰ	1前		2							兼2	
	中国語Ⅱ	1後		2							兼3	
	朝鮮語Ⅰ	1前		2							兼1	
	朝鮮語Ⅱ	1後		2							兼1	
	スペイン語Ⅰ	1前		2							兼1	
	スペイン語Ⅱ	1後		2							兼1	
	ドイツ語入門	1後		1							兼4	
	フランス語入門	1後		1		1	1				兼1	
	中国語入門	1後		1							兼7	
	朝鮮語入門	1後		1							兼3	
	スペイン語入門	1後		1							兼1	
	学術日本語Ⅰ	1前後		1							兼2	
	学術日本語ⅡA	1前後		1							兼2	
	学術日本語ⅡB	1前		1							兼1	
	学術日本語ⅡC	1後		1							兼1	
	人間とコミュニケーション	1③～2④		1							兼8	
	多文化共生	1③～2④		1			1				兼4	
	コミュニケーションと芸術文化	1③～2④		1							兼4	
	ヒューマニティーズ											
	思想・文学	1③～2④		1		4						兼3
	歴史・考古学	1③～2④		1		4	2					兼4
	人間科学	1③～2④		1		3	2					兼4
	メディア文化	1③～2④		1								兼3
	パフォーマンス&アート											
スポーツ文化	1③～2④		1								兼2	
音楽文化	1③～2④		1								兼3	
美術文化	1③～2④		1								兼3	
ダンス・演劇文化	1③～2④		1								兼2	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎教育科目	自然と社会の広がり											
	自然・環境と人間											兼6
	物質と生命	1③～2④		1								兼4
	技術と社会	1③～2④		1								兼16
	環境と人間	1③～2④		1								
	グローバル化と人間社会											
	法律・政治	1③～2④		1								兼3
	経済・経営	1③～2④		1								兼4
	日本国憲法	2①～2④		1								兼5
	公共社会	1③～2④		1								兼6
	グローバル・スタディーズ	1③～2④		1								兼5
キャリアを考える												
ライフデザイン												
ライフデザイン	3①②		1		1						兼1	
全学共通科目	グローバル英語プログラム科目											
	English for Socializing	2③④		1								兼1
	Reading & Discussion	2③④		1		1						
	Studies in Particular Fields	2③④		1								兼1
	Studying Abroad	3①		1								兼1
	Bilingualism	3①②		1								兼1
	Academic Speaking	3①②		1		1						
	TOEIC & TOEFL	3②		1								兼1
	Academic Writing	3③		1								兼1
	Studies in Contemporary Japan	3③④		1								兼1
	Presentations in English	3④		1								兼1
	日本語教育プログラム科目											
	日本語教育概論	2前		2								兼1
	多文化社会と日本語教育	2前		2								兼1
日本語教授法 I	2後		2								兼1	
日本語教授法 II	3前		2								兼1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	日本語教授法演習	3後・4前		2								兼5
	日本語教授法演習(海外)	3後・4前		2								兼5
	COC地域志向教育プログラム科目											
	5学部混合地域PBL I	1前		2								兼1
	5学部混合地域PBL II	2前		2								兼1
	5学部混合地域PBL III	1前		2								兼1
	AIMSプログラム科目											
	地域サステナビリティ学概論	2後		1								兼3
	環境共生論	2後		2								兼4
	環境保全型農業論	2後		2								兼6
	フィールド実践演習	2後		1								兼1
	環境変動適応・防災論	2後		2								兼3
	地域環境管理論	2後		2								兼3
	地域サステナビリティ学特別講義Ⅰ	2後		1								兼1
	地域サステナビリティ学特別講義Ⅱ	2後		1								兼3
	地域サステナビリティ学ゼミナール	3後		1								兼58
地域サステナビリティ学ラボワーク	3後		2								兼58	
学部基礎科目	国際学・地理学入門	1前		2								兼8
	社会学・政治学入門	1前		2								兼9
	マスメディア入門	1前		2								兼7
	電子メディア入門	1前		2								兼7
	入門法律学Ⅰ(法学概論)	1前		2								兼9
	入門法律学Ⅱ(法学入門)	1前		2								兼6
	経済学・経営学入門Ⅰ	1前		2								兼9
	経済学・経営学入門Ⅱ	1前		2								兼7
	文芸・思想入門	1前		2		5						
	総合歴史学入門	1前		2		2	2					
	入門人間科学	1前		2		4	3					兼3

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
共通必修科目 (セミナー)	学科基礎ゼミナール	1後	1			4	3			
	メジャー基礎ゼミナール	2前	2			5	3			
	メジャー専門ゼミナールⅠ	3前	2			25	7			
	メジャー専門ゼミナールⅡ	3後	2			25	7			
	メジャー専門ゼミナールⅢ	4前	2			25	7			
	メジャー専門ゼミナールⅣ	4後	2			25	7			
文芸・思想メジャー 専門科目	論理的思考入門	1後		2		1				
	日本思想史入門	1後		1		1				
	中国思想史入門	1後		1		1				
	日本古典文学概論	1後		1		1				
	日本近代文学概論	1後		1		1				
	国語学概論	1後		2		1				
	社会言語学入門	1後		1		1				
	英文法基礎	1後		2		1				
	英米文化入門	1後		2		2				
	英語音声学基礎	1後		1		1				
	英語学概論	1後		2		1				
	英語コミュニケーション入門	1後		1		1				
	英米文学概論	1後		2		2				
	中国文学概論	1後		1		1				
	ドイツ文学概論	1後		1		1				
	フランス文化概論	1後		1		1	1			
	美術史入門	1後		1		1				
	応用言語学入門	1後		1		1				
	言語学概論	1後		1		1				
	地域と文芸・思想	2前		2		1				
地域の文化と市民	2前		2		1					
哲学概論Ⅰ	2前		1		1					
哲学概論Ⅱ	2前		1		1					
日本思想史概論	2前		2		1					

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
文芸・思想メジャー専門科目	中国思想史概論	2前		2		1					
	日本古典文学史	2前		2		1					
	日本近代文学史	2前		2		1					
	国語史 I	2前		2		1					
	社会言語学概論	2前		2		1					
	中国文学史	2前		2		1					
	ドイツ文学史	2前		2		1					
	フランス文学史	2前		2			1				
	英語史	2前		2		1					
	Advanced Reading	2前		2		1					
	Advanced Writing	2前		2		1					
	イギリス文学史	2前		2		1					
	西洋美術史	2前		2		1					
	応用言語学概論	2前		2		1					
	言語文法論	2前		2		1					
	日本思想史講読演習 I	2前		2		1					
	中国思想史講読演習 I	2前		2		1					
	理論哲学講読演習 I	2前		2		1					
	日本古典文学講読演習 I	2前		2		1					
	日本近代文学講読演習 I	2前		2		1					
	国語学講読演習 I	2前		2		1					
	社会言語学講読演習 I	2前		2		1					
	中国文学講読演習 I	2前		2		1					
	ドイツ文学講読演習 I	2前		2		1					
	フランス文学講読演習 I	2前		2			1				
	英語英米文学講読演習 I	2前		2		1					
	美術史講読演習 I	2前		2		1					
	理論言語学講読演習 I	2前		2		2					
書道 I	2前		2							兼1	
プレゼン・スタディ	2後		2		1						

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
文芸・思想メ ジャー 専門科目	国語史Ⅱ	2後		2		1					
	地域とことば	2後		2		1					
	Advanced Speaking	2後		2		1					
	アメリカ文学史	2後		2		1					
	英米言語文化論	2後		2		3					
	日本思想史講読演習Ⅱ	2後		2		1					
	中国思想史講読演習Ⅱ	2後		2		1					
	理論哲学講読演習Ⅱ	2後		2		1					
	日本古典文学講読演習Ⅱ	2後		2		1					
	日本近代文学講読演習Ⅱ	2後		2		1					
	国語学講読演習Ⅱ	2後		2		1					
	社会言語学講読演習Ⅱ	2後		2		1					
	中国文学講読演習Ⅱ	2後		2		1					
	ドイツ文学講読演習Ⅱ	2後		2		1					
	フランス文学講読演習Ⅱ	2後		2			1				
	英語英米文学講読演習Ⅱ	2後		2		1					
	美術史講読演習Ⅱ	2後		2		1					
	理論言語学講読演習Ⅱ	2後		2		2					
	書道Ⅱ	2後		2							兼1
	日本思想史講読演習Ⅲ	3前		2		1					
	中国思想史講読演習Ⅲ	3前		2		1					
	理論哲学講読演習Ⅲ	3前		2		1					
	日本古典文学講読演習Ⅲ	3前		2		1					
	日本近代文学講読演習Ⅲ	3前		2		1					
	国語学講読演習Ⅲ	3前		2		1					
	社会言語学講読演習Ⅲ	3前		2		1					
	中国文学講読演習Ⅲ	3前		2		1					
	ドイツ文学講読演習Ⅲ	3前		2		1					
フランス文学講読演習Ⅲ	3前		2			1					
英語英米文学講読演習Ⅲ	3前		2		1						

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手
文芸・思想メ ジャー 専門科目	美術史講読演習Ⅲ	3前		2		1					
	理論言語学講読演習Ⅲ	3前		2		2					
	日本思想史Ⅰ	3前		2		1					
	中国思想史Ⅰ	3前		2		1					
	理論哲学Ⅰ	3前		2		1					
	日本古典文学Ⅰ	3前		2		1					
	日本近代文学Ⅰ	3前		2		1					
	国語学Ⅰ	3前		2		1					
	社会言語学Ⅰ	3前		2		1					
	中国文学Ⅰ	3前		2		1					
	ドイツ文学Ⅰ	3前		2		1					
	フランス文学Ⅰ	3前		2			1				
	英語学特講Ⅰ	3前		2		1					
	英語学特講Ⅱ	3前		2		1					
	イギリス文学特講Ⅰ	3前		2		1					
	イギリス文学特講Ⅱ	3前		2		1					
	アメリカ文学特講Ⅰ	3前		2		1					
	アメリカ文学特講Ⅱ	3前		2		1					
	美術作品論Ⅰ	3前		2		1					
	美術作品論Ⅱ	3前		2		1					
	美術史学方法論Ⅲ	3前		2							兼1
	美術史学方法論Ⅳ	3前		2							兼1
	理論言語学	3前		2		2					
	書道Ⅲ	3前		2							兼1
	書道Ⅳ	3前		2							兼1
	日本思想史講読演習Ⅳ	3後		2		1					
中国思想史講読演習Ⅳ	3後		2		1						
理論哲学講読演習Ⅳ	3後		2		1						
日本古典文学講読演習Ⅳ	3後		2		1						
日本近代文学講読演習Ⅳ	3後		2		1						

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
文芸・思想メジャー専門科目	国語学講読演習Ⅳ	3後		2		1						
	社会言語学講読演習Ⅳ	3後		2		1						
	中国文学講読演習Ⅳ	3後		2		1						
	ドイツ文学講読演習Ⅳ	3後		2		1						
	フランス文学講読演習Ⅳ	3後		2			1					
	英語英米文学講読演習Ⅳ	3後		2		1						
	美術史講読演習Ⅳ	3後		2		1						
	理論言語学講読演習Ⅳ	3後		2		2						
	日本思想史Ⅱ	3後		2		1						
	中国思想史Ⅱ	3後		2		1						
	理論哲学Ⅱ	3後		2		1						
	日本古典文学Ⅱ	3後		2		1						
	日本近代文学Ⅱ	3後		2		1						
	国語学Ⅱ	3後		2		1						
	社会言語学Ⅱ	3後		2		1						
	中国文学Ⅱ	3後		2		1						
	ドイツ文学Ⅱ	3後		2		1						
	フランス文学Ⅱ	3後		2			1					
	英語学英米文学特講	3後		2		3						
	美術史学方法論Ⅰ	3後		2		1						
美術史学方法論Ⅱ	3後		2		1							
美術作品論Ⅲ	3後		2								兼1	
美術作品論Ⅳ	3後		2								兼1	
歴史・考古学メジャー専門科目	日本史概論	1後		1		2	2					
	世界史概論	1後		1		2	1					
	考古学入門	1後		1		2						
	ユーラシア世界と日本の歴史	1後		1		2	1					
	近現代の日本と世界	1後		1		2	2					
	楽しい博物館—MUSEUM入門—	1後		2		2	2					兼1
	文化遺産実践演習Ⅰ	2通		2		6	3					

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
歴史・考古学メジャー 専門科目	歴史文化遺産実習	2通		1		1	2				
	考古文化遺産実習 I	2前		2		1					
	日本古代中世史史料講読演習 I	2前		2		1					
	日本近世史史料講読演習 I	2前		2			1				
	日本近現代史史料講読演習 I	2前		2			1				
	東アジア史史料講読演習 I	2前		2		2					
	南アジア史史料講読演習 I	2前		2		1					
	ヨーロッパ史英語史料講読演習 I	2前		2		1					
	ヨーロッパ史英語史料講読演習 III	2前		2			1				
	日本近現代史 I	2前		2			1				
	ヨーロッパ社会史 I	2前		2			1				
	ヨーロッパ政治史	2前		2			1				
	博物館学 I (教育と理念)	2前		2			1				
	博物館学 III (資料論)	2前		2							兼1
	博物館学 IV (展示論)	2前		2							兼1
	日本美術史	2前		2							兼1
	西洋美術史	2前		2		1					
	日本経済史 I	2前		2							兼1
	日本考古学 I	2後		2		1					
	中国考古学 I	2後		2		1					
	日本古代中世史 I	2後		2		1					
	日本近世史 I	2後		2			1				
	東アジア史	2後		2		1					
	南アジア史	2後		2		1					
	ヨーロッパ社会史 II	2後		2		1	1				
	博物館学 II (経営論)	2後		2							兼1
民俗学	2後		2			1					
考古文化遺産実習 II	2後		2		1						
日本古代中世史史料講読演習 II	2後		2		1						
日本近世史史料講読演習 II	2後		2			1					

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
歴史・考古学メジャー 専門科目	日本近現代史史料講読演習Ⅱ	2後		2			1				
	東アジア史史料講読演習Ⅱ	2後		2		2					
	南アジア史史料講読演習Ⅱ	2後		2		1					
	ヨーロッパ史英語史料講読演習Ⅱ	2後		2		1					
	ヨーロッパ史英語史料講読演習Ⅳ	2後		2			1				
	茨城の歴史と風土	2後		2			1				
	歴史地理学Ⅰ	2後		2						兼1	
	歴史地理学Ⅱ	2後		2						兼1	
	日本経済史Ⅱ	2後		2						兼1	
	比較法概論	2後		2						兼1	
	文化遺産実践演習Ⅱ	3通		2		6	3				
	日本考古学Ⅱ	3前		2		1					
	日本古代中世史Ⅱ	3前		2		1					
	日本近世史Ⅱ	3前		2			1				
	アジア史特講	3前		2		2					
	考古文化遺産実習Ⅲ	3前		2		1					
	日本古代中世史史料講読演習Ⅲ	3前		2		1					
	日本近世史史料講読演習Ⅲ	3前		2			1				
	日本近現代史史料講読演習Ⅲ	3前		2			1				
	南アジア史史料講読演習Ⅲ	3前		2		1					
	東アジア史史料講読演習Ⅲ	3前		2		2					
	ヨーロッパ史英語史料講読演習Ⅴ	3前		2		1	1				
	ヨーロッパ史ドイツ語史料講読演習Ⅰ	3前		2		1	1				
	地誌学特論	3前		2						兼1	
	文化財保存と博物館	3前		2			1			兼2	
	比較法Ⅰ	3前		2						兼1	
日本近現代史Ⅱ	3後		2			1					
中国考古学Ⅱ	3後		2		1						
ヨーロッパ史特講	3後		2		1	1					
考古文化遺産実習Ⅳ	3後		2		1						

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
歴史・考古学メジャー専門科目	日本古代中世史料講読演習Ⅳ	3後		2		1						
	日本近世史料講読演習Ⅳ	3後		2			1					
	日本近現代史料講読演習Ⅳ	3後		2			1					
	南アジア史料講読演習Ⅳ	3後		2		1						
	東アジア史料講読演習Ⅳ	3後		2		2						
	ヨーロッパ史英語史料講読演習Ⅵ	3後		2		1	1					
	ヨーロッパ史ドイツ語史料講読演習Ⅱ	3後		2		1	1					
	情報メディアと博物館	3後		2		1	1					兼3
心理・人間科学メジャー専門科目	心理学基礎論Ⅰ	1後		2		3						兼1
	心理学基礎論Ⅱ	1後		2		2						兼2
	文化人類学基礎論	1後		1		1	1					
	社会学基礎論	1後		1								兼1
	研究法演習Ⅰ	2前		2		2	2					
	研究法演習Ⅱ	2前		2		2	2					
	認知心理論Ⅰ	2前		2			1					
	感情心理論Ⅰ	2前		2		1						
	行動文化論Ⅱ	2前		2		1						
	生涯発達論Ⅱ	2前		2		1	1					
	心理臨床論Ⅰ	2前		2		1						
	カウンセリング心理学論	2前		2								兼1
	比較文明論	2前		2		1						
	研究法演習Ⅲ	2後		2		3	2					
	研究法演習Ⅳ	2後		2		3	2					
	心理統計Ⅰ	2後		2		1						
	心理統計Ⅱ	2後		2		2	1					
	行動文化論Ⅰ	2後		2		1						
	生涯発達論Ⅰ	2後		2		2	1					
	心理臨床論Ⅱ	2後		2		1						
比較文化論	2後		2		2	1						
民俗学	2後		2		2	1						

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
心理・人間科学メジャー専門科目	社会行動論Ⅰ	2後		2								兼1
	研究法演習Ⅴ	3前		2		1	1					
	研究法演習Ⅵ	3前		2		1	1					
	行動文化論演習Ⅱ	3前		2		1						
	生涯発達論演習Ⅱ	3前		2			1					
	心理臨床論演習Ⅰ	3前		2		1						
	比較文明論演習Ⅱ	3前		2		1						
	比較文化論演習Ⅱ	3前		2			1					
	認知心理論Ⅱ	3後		2			1					
	感情心理論Ⅱ	3後		2		1						
	行動文化論演習Ⅰ	3後		2		1						
	生涯発達論演習Ⅰ	3後		2			1					
	心理臨床論演習Ⅱ	3後		2								兼1
	心理査定論	3後		2								兼3
比較文明論演習Ⅰ	3後		2		1							
比較文化論演習Ⅰ	3後		2			1						
学部共通科目	インターンシップA	2前		1		1						兼2
	インターンシップB	2前		2		1						兼2
	プロジェクト演習Ⅰ	2前		2		1	1					
	プロジェクト演習Ⅱ	2後		2		1	1					
	社会人入門	2前		2								兼3
	地域PBL演習Ⅰ	3前		2		2	1					兼1
	地域PBL演習Ⅱ	3後		2		2	1					兼1
	英語圏の文化と社会Ⅰ	2前		2								兼1
	英語圏の文化と社会Ⅱ	2後		2								兼1
	English Seminar for Intercultural CommunicationⅠ	3前		2								兼1
	English Seminar for Intercultural CommunicationⅡ	3後		2								兼1
	English Seminar for Intercultural CommunicationⅢ	3前		2								兼1
English Seminar for Intercultural CommunicationⅣ	3後		2								兼1	
Language and Culture in Japan A	3前		2								兼1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 共通科目	Language and Culture in Japan B	3前		2								兼1
	Language and Culture in Japan C	3前		2								兼1
	Language and Culture in Japan D	3前		2								兼1
	Language and Culture in Japan E	3後		2								兼1
	Language and Culture in Japan F	3後		2								兼1
	Language and Culture in Japan G	3後		2								兼1
	Language and Culture in Japan H	3後		2								兼1
	農学入門	2前		2								兼7
数的処理	2後		2								兼2	
学芸員	生涯学習概論	2休			2							兼1
	博物館実習Ⅰ	3前			2							兼2
	博物館実習Ⅱ	4休			1		1					
卒業研究	卒業研究	4通	6			25	7					

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ①授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・「担当教員の見直し」により「茨城学」の専任教員等の配置を「兼12」から「兼6」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Integrated English IA」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Integrated English II A」の専任教員等の配置を「兼16」から「兼15」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Integrated English III A」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Integrated English I B」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Integrated English II B」の専任教員等の配置を「兼16」から「兼15」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Integrated English III B」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Advanced English II B」の専任教員等の配置を「准教授1兼9」から「教授1兼9」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「Advanced English III A」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼8」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Advanced English III B」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼8」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「Advanced English III C」の専任教員等の配置を「教授1准教授1兼5」から「教授5兼5」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「身体活動」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼6」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「統計学入門」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「科学入門」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼5」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「ドイツ語Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1兼4」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「ドイツ語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「フランス語Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1准教授1」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「中国語Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1兼1」から「兼5」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「中国語Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「朝鮮語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「ドイツ語入門」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「フランス語入門」の専任教員等の配置を「准教授1兼1」から「教授1准教授1兼1」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「中国語入門」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼7」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「朝鮮語入門」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「スペイン語入門」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼1」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「人間とコミュニケーション」の専任教員等の配置を「教授1兼7」から「兼8」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「多文化共生」の専任教員等の配置を「准教授1兼6」から「准教授1兼4」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「思想・文学」の専任教員等の配置を「教授2兼2」から「教授4兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「歴史・考古学」の専任教員等の配置を「教授5准教授2兼4」から「教授4准教授2兼4」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「メディア文化」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「美術文化」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「ダンス・演劇文化」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「技術と社会」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼4」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「環境と人間」の専任教員等の配置を「兼12」から「兼16」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「法律・政治」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「経済・経営」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼4」に変更。
- ・「時間割見直し」により「日本国憲法」の配当年次を「1③～2④」から「2①～2④」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「公共社会」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼6」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「グローバル・スタディーズ」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼5」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「ライフデザイン」の専任教員等の配置を「兼8」から「教授1兼1」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「環境共生論」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼4」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「地域サステイナビリティ学特別講義Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「地域サステイナビリティ学特別講義Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「地域サステイナビリティ学ゼミナール」の専任教員等の配置を「兼60」から「兼58」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「地域サステイナビリティ学ラボワーク」の専任教員等の配置を「兼60」から「兼58」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「社会学・政治学入門」の専任教員等の配置を「兼8」から「兼9」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「入門法律学Ⅰ(法学概論)」の専任教員等の配置を「兼10」から「兼9」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「入門法律学Ⅱ(法学入門)」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼6」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「経済学・経営学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼9」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「経済学・経営学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼7」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「総合歴史学入門」の専任教員等の配置を「教授6准教授3」から「教授2准教授2」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「メジャー専門ゼミナールⅠ」の専任教員等の配置を「教授24准教授8」から「教授25准教授7」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「メジャー専門ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授24准教授8」から「教授25准教授7」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「メジャー専門ゼミナールⅢ」の専任教員等の配置を「教授24准教授8」から「教授25准教授7」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「メジャー専門ゼミナールⅣ」の専任教員等の配置を「教授24准教授8」から「教授25准教授7」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「英米文化入門」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授2」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「英米文学基礎」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「フランス文化概論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1准教授1」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「Advanced Reading」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「イギリス文学史」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「英語英米文学講読演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「英米言語文化論」の専任教員等の配置を「教授2准教授1」から「教授3」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「英語英米文学講読演習Ⅲ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「イギリス文学特講Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「イギリス文学特講Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「美術史学方法論Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授1兼1」から「兼1」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「美術史学方法論Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授1兼1」から「兼1」に変更。
- ・「担当教員昇進」により「英語学英米文学特講」の専任教員等の配置を「教授2准教授1」から「教授3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「美術作品論Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授1兼1」から「兼1」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「美術作品論Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授1兼1」から「兼1」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「文化財保存と博物館」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1兼2」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「情報メディアと博物館」の専任教員等の配置を「教授1准教授1兼4」から「教授1准教授1兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「心理査定論」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「農学入門」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
- ・「担当教員の見直し」により「数的処理」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「学芸員取得のため科目の追加」の理由により「生涯学習議論」「博物館実習Ⅰ」「博物館実習Ⅱ」の科目を追加。
- ・「担当教員昇進」により「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授24准教授8」から「教授25准教授7」に変更。

【平成30年度】

<ul style="list-style-type: none"> ・「担当教員の見直し」により「大学入門ゼミ」の専任教員等の配置を「教授4准教授3」から「教授6准教授1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「茨城学」の専任教員等の配置を「准教授1兼6」から「准教授1兼5」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Integrated English II A」の専任教員等の配置を「兼15」から「兼16」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Integrated English III A」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Integrated English II B」の専任教員等の配置を「兼15」から「兼16」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Integrated English III B」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Advanced English I A」の専任教員等の配置を「教授1兼6」から「兼4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Advanced English I B」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼5」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Advanced English II A」の専任教員等の配置を「兼11」から「兼9」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Advanced English II B」の専任教員等の配置を「教授1兼9」から「兼10」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Advanced English III A」の専任教員等の配置を「兼8」から「教授3兼3」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Advanced English III B」の専任教員等の配置を「兼8」から「教授1講師1兼5」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Advanced English III C」の専任教員等の配置を「教授5兼5」から「教授5兼4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「科学入門」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「中国語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「教授1兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「朝鮮語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「フランス語入門」の専任教員等の配置を「教授1准教授1兼1」から「兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「中国語入門」の専任教員等の配置を「兼7」から「教授1兼6」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「人間とコミュニケーション」の専任教員等の配置を「兼8」から「准教授1兼9」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「多文化共生」の専任教員等の配置を「准教授1兼4」から「教授2准教授1兼3」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「コミュニケーションと芸術文化」の専任教員等の配置を「兼4」から「教授1兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「思想・文学」の専任教員等の配置を「教授4兼3」から「教授7兼3」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「歴史・考古学」の専任教員等の配置を「教授4准教授2兼4」から「教授3准教授3兼4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「人間科学」の専任教員等の配置を「教授3准教授2兼4」から「教授2准教授3兼5」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「メディア文化」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼5」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「美術文化」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「ダンス・演劇文化」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「物質と生命」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼5」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「技術と社会」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼0」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「環境と人間」の専任教員等の配置を「兼16」から「兼11」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「法律・政治」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「経済・経営」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼5」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「日本国憲法」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「公共社会」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼11」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「グローバル・スタディーズ」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼4」に変更。 ・「時間割見直し」により「グローバル英語プログラム科目」の配当年次を「2③④」から「2③～3④」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Reading & Discussion」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Studies in Particular Fields」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1兼1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Academic Speaking」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Academic Writing」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「Presentations in English」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「多文化社会と日本語教育」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。 ・「時間割見直し」により「5学部混合地域PBL III」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。 ・「教育内容充実」により「5学部混合地域PBL IV」を追加。 ・「担当教員の見直し」により「5学部混合地域PBL III」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1兼1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「地域サステイナビリティ学特別講義Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「地域サステイナビリティ学ゼミナール」の専任教員等の配置を「兼58」から「兼61」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「地域サステイナビリティ学ラボワーク」の専任教員等の配置を「兼58」から「兼61」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「国際学・地理学入門」の専任教員等の配置を「兼8」から「兼6」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「マスメディア入門」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼3」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「電子メディア入門」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼3」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「入門法律学Ⅰ(法学概論)」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼8」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「入門法律学Ⅱ(法学入門)」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼4」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「文芸・思想入門」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授4准教授1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「入門人間科学」の専任教員等の配置を「教授4准教授3兼3」から「教授4准教授3兼1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「学科基礎ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授4准教授3」から「教授6准教授1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「メジャー基礎ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授5准教授3」から「教授9准教授1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「メジャー専門ゼミナールⅠ」の専任教員等の配置を「教授25准教授7」から「教授25准教授8」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「メジャー専門ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授25准教授7」から「教授25准教授8」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「メジャー専門ゼミナールⅢ」の専任教員等の配置を「教授25准教授7」から「教授25准教授8」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「メジャー専門ゼミナールⅣ」の専任教員等の配置を「教授25准教授7」から「教授25准教授8」に変更。 ・「カリキュラム充実化」により「実践哲学講読演習Ⅰ」「実践哲学講読演習Ⅱ」「実践哲学講読演習Ⅲ」「実践哲学Ⅰ」「実践哲学Ⅱ」「英語講読演習Ⅰ」「英語講読演習Ⅱ」「英語講読演習Ⅲ」「英語講読演習Ⅳ」「英語論文演習」を新規追加。 ・「担当教員の見直し」により「情報メディアと博物館」の専任教員等の配置を「教授1准教授1兼3」から「准教授1講師3」に変更。 ・「公認心理師資格対応のための科目名称の変更」により「心理学基礎論Ⅰ」を「心理学基礎論Ⅰ(心理学概論)」に変更。 ・「公認心理師資格対応のための科目名称の変更」により「心理学基礎論Ⅱ」を「心理学基礎論Ⅱ(臨床心理学概論)」に変更。併せて専任教員等の配置を「准教授2兼2」から「准教授2兼1」に変更。 ・「担当教員の見直し」により「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授25准教授7」から「教授25准教授8」に変更。

- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
15 科目	365 科目	0 科目	380 科目	15 科目 []	377 科目 [12]	3 科目 [3]	395 科目 [15]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						
4						
5						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{0}{380} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	土地の売却及び国土調査結果に伴う修正のため(30)			
	校舎敷地	369,215㎡ 370,416㎡	㎡	㎡	369,215㎡ 370,416㎡				
	運動場用地	114,255㎡	㎡	㎡	114,255㎡				
	小 計	483,470㎡ 484,671㎡	㎡	㎡	483,470㎡ 484,671㎡				
	そ の 他	315,124㎡	㎡	㎡	315,124㎡				
	合 計	798,594㎡ 799,795㎡	㎡	㎡	798,594㎡ 799,795㎡				
(2) 校舎	専 用	147,665㎡ (147,665㎡)	共 用	0㎡ (0㎡)	共用する他の学校等の専用	0㎡ (0㎡)	計	147,665㎡ (147,665㎡)	
	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
(3) 教室等	11室	12室	10室	3室 (補助職員 1人)	1— 0 室 (補助職員 0人)	用途変更のため(30)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		専任教員数変更のため(30)			
	人文社会科学部 人間文化学科			32 34 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能なため、大学全体の数 新規購入、購読中止、資料の整理による増減(30)	
	人文社会科学部 人間文化学科	1,008,826 (282,013) 1,004,743 (281,636) (1,008,826 (282,013)) (1,004,743 (281,636))	16,462 [4,704] 17,334 [5,516] (16,462 [4,704]) (17,334 [5,516])	2,430 [2,429] 2,606 [2,604] (2,430 [2,429]) (2,606 [2,604])	3,123 3,175 (3,123) (3,175)	()	()		()
	計	1,008,826 (282,013) 1,004,743 (281,636) (1,008,826 (282,013)) (1,004,743 (281,636))	16,462 [4,704] 17,334 [5,516] (16,462 [4,704]) (17,334 [5,516])	2,430 [2,429] 2,606 [2,604] (2,430 [2,429]) (2,606 [2,604])	3,123 3,175 (3,123) (3,175)	()	()		()
(6) 図書館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体			
	11,986㎡	997		958,000					
(7) 体育館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体			
	3,160㎡	テニスコート7面		プール(25m×15m) 1基					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	茨城大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文社会科学部									
現代社会学科	4	130	—	520	学士 (現代社会学)	1.03	平成29年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
法律経済学科	4	120	—	480	学士 (社会科学)	1.03	平成29年度	同上	
人間文化学科	4	110	—	440	学士 (人文学)	1.05	平成29年度	同上	
人文学部									
人文コミュニケーション学科	4	—	—	—	学士 (人文学)	—	平成18年度	同上	平成29年度より学生募集停止
社会科学科	4	—	—	—	学士 (社会科学)	—	昭和50年度	同上	平成29年度より学生募集停止
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	240	—	960	学士 (教育学)	1.05	平成8年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
養護教諭養成課程	4	35	—	140	学士 (教育学)	1.03	昭和50年度	同上	
情報文化課程	4	—	—	—	学士 (教養)	—	平成元年度	同上	平成29年度より学生募集停止
人間環境教育課程	4	—	—	—	学士 (教養)	—	平成11年度	同上	平成29年度より学生募集停止
理学部									
理学科	4	205	4	828	学士 (理学)	1.05	平成17年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
工学部									
機械システム工学科	4	130	6	532	学士 (工学)	1.06	平成30年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	
機械システム工学科(夜)	4	40	—	160	学士 (工学)	1.02	平成30年度	同上	
電気電子システム工学科	4	125	5	510	学士 (工学)	1.01	平成30年度	同上	
物質科学工学科	4	110	3	446	学士 (工学)	1.00	平成30年度	同上	
情報工学科	4	80	4	328	学士 (工学)	1.02	平成30年度	同上	
都市システム工学科	4	60	2	244	学士 (工学)	1.03	平成30年度	同上	
機械工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成2年度	同上	平成30年度より学生募集停止
生体分子機能工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成17年度	同上	平成30年度より学生募集停止
マテリアル工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成17年度	同上	平成30年度より学生募集停止
電気電子工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成2年度	同上	平成30年度より学生募集停止
メディア通信工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成8年度	同上	平成30年度より学生募集停止
知能システム工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成17年度	同上	平成30年度より学生募集停止
知能システム工学科(B)	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成17年度	同上	平成30年度より学生募集停止
農学部									
食生命科学科	4	80	5	330	学士 (農学)	1.04	平成29年度	茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1	

地域総合農学科	4	80	5	330	学士 (農学)	1.06	平成29年度	同上	
生物生産科学科	4	—	—	—	学士 (農学)	—	平成12年度	同上	平成29年度より学生募集停止
資源生物科学科	4	—	—	—	学士 (農学)	—	昭和62年度	同上	平成29年度より学生募集停止
地域環境科学科	4	—	—	—	学士 (農学)	—	平成12年度	同上	平成29年度より学生募集停止
人文社会科学研究科									
文化科学専攻	2	13	—	26	修士 (学術)	0.88	平成21年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
社会科学専攻	2	12	—	24	修士 (学術)	1.41	平成26年度	同上	
地域政策専攻	2	—	—	—	修士 (学術)	—	平成6年度	同上	平成26年度より学生募集停止
教育学研究科									
障害児教育専攻	2	3	—	6	修士 (教育学)	1.16	昭和63年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
教科教育専攻	2	22	—	44	修士 (教育学)	1.20	昭和63年度	同上	
養護教育専攻	2	3	—	6	修士 (教育学)	0.83	平成9年度	同上	
学校臨床心理専攻	2	9	—	18	修士 (教育学)	1.16	平成13年度	同上	
教育実践高度化専攻	2	15	—	30	教職修士 (専門職)	1.03	平成28年度	同上	
理工学研究科									
(博士前期課程)									
量子線科学専攻	2	102	—	204	修士(理学) 修士(工学)	0.91	平成28年度	茨城県水戸市文京2-1-1 茨城県日立市中成沢町4-12-1	
理学専攻	2	45	—	90	修士 (理学)	1.21	平成21年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
機械システム工学専攻	2	86	—	172	修士 (工学)	1.36	平成30年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	
電気電子システム工学専攻	2	58	—	116	修士 (工学)	1.05	平成30年度	同上	
情報工学専攻	2	30	—	60	修士 (工学)	1.40	平成30年度	同上	
都市システム工学専攻	2	27	—	54	修士 (工学)	1.03	平成30年度	同上	
機械工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成7年度	同上	平成30年度より学生募集停止
電気電子工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成7年度	同上	平成30年度より学生募集停止
IT通信工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成12年度	同上	平成30年度より学生募集停止
知能システム工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成21年度	同上	平成30年度より学生募集停止
応用粒子線科学専攻	2	—	—	—	修士(理学) 修士(工学)	—	平成16年度	同上	平成28年度より学生募集停止
(博士後期課程)									
量子線科学専攻	3	20	—	60	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	0.60	平成28年度	茨城県水戸市文京2-1-1 茨城県日立市中成沢町4-12-1	
複雑系システム科学専攻	3	10	—	30	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	0.90	平成28年度	茨城県水戸市文京2-1-1 茨城県日立市中成沢町4-12-1	
社会システム科学専攻	3	8	—	24	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	0.62	平成28年度	茨城県水戸市文京2-1-1 茨城県日立市中成沢町4-12-1	
物質科学専攻	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	平成7年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	平成28年度より学生募集停止
生産科学専攻	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	平成7年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	平成28年度より学生募集停止
情報・システム科学専攻	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	平成7年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	平成28年度より学生募集停止
宇宙地球システム科学専攻	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	平成7年度	茨城県水戸市文京2-1-1	平成28年度より学生募集停止

環境機能科学専攻	3	—	—	—	博士（理学） 博士（工学） 博士（学術）	—	平成8年度	茨城県水戸市文京2-1-1	平成28年度より学生募集停止
応用粒子線科学専攻	3	—	—	—	博士（理学） 博士（工学） 博士（学術）	—	平成16年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	平成28年度より学生募集停止
農学研究科									
農学専攻	2	48	—	96	修士（農学）	0.77	平成29年度	茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1	
生物生産科学専攻	2	—	—	—	修士（農学）	—	平成16年度	同上	平成29年度より学生募集停止
資源生物科学専攻	2	—	—	—	修士（農学）	—	平成3年度	同上	平成29年度より学生募集停止
地域環境科学専攻	2	—	—	—	修士（農学）	—	平成16年度	同上	平成29年度より学生募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）（AC対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については，必ず記入するとともに，下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
10 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
24	8	0	0	32	25	8	1	0	34	25	8	1	0	34
(25)	(7)	0	0	(32)						[1]	[0]	[1]	[0]	[2]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{34}{32} = \boxed{106.25} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{34} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由 **該当なし**

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため就任辞退（28）	
			選択	◆◆基礎	②		
			必修	☆☆演習	③		
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため就任辞退（30）	
			必修	▲▲実習	③		
			必修	◇◇特論	①		
合計（D）			後任補充状況の集計（E）				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
○○	人	必修	#VALUE! 科目	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	○○ 科目	選択	○○ 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	○○ 科目	自由	○○ 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	H28. 3. 31付け……………のため辞任（28）	
			選択	◆◆基礎	②		
			必修	☆☆演習	③		
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	H30. 3. 31付け……………のため辞任（30）	
			必修	▲▲実習	③		
			必修	◇◇特論	①		
合計（F）			後任補充状況の集計（G）				
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
○○	人	必修	#VALUE! 科目	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	○○ 科目	選択	○○ 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	○○ 科目	自由	○○ 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計（D）+（F）		後任補充状況の集計（E）+（G）				
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）	①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）		
#VALUE!	必修	#VALUE! 科目	必修	##### 科目	必修	##### 科目
	選択	#VALUE! 科目	選択	##### 科目	選択	##### 科目
	自由	#VALUE! 科目	自由	##### 科目	自由	##### 科目
	計	#VALUE! 科目	計	##### 科目	計	##### 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{\#VALUE!}{0} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
							必修
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	H28.3.31付け65歳で定年退職 (28)	
			選択	◆◆基礎	②		
			必修	☆☆演習	③		
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	H30.3.31付け65歳で定年退職 (30)	
			必修	▲▲実習	③		
			必修	◇◇特論	①		
合計			後任補充状況の集計				
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
○○	人	必修	#VALUE! 科目	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	○○ 科目	選択	○○ 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	○○ 科目	自由	○○ 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および() 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等 該当なし

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)	・大学設置基準に抵触 するため、改めるこ と。(△△学部△△学 科)	留意事項	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)	・〇〇学部〇〇学科に おいて、定年規定に定 める～検討すること。	改善意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)	・同一設置者が設置す る既設学部等(◆◆学 科、●●学科)の～す ること。	改善意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)	・〇〇学部〇〇学科に おいて、定年規定に定 める～検討すること。	改善意見	履行済
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)	・同一設置者が設置す る既設学部等(◆◆学 科、●●学科)の～す ること。	改善意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・××学部××学科に おいて、定年規定に定 める～検討すること。	改善意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・同一設置者が設置す る既設学部等(□□学 科、■●学科)の～す ること。	改善意見	履行済

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<人文社会科学部 人間文化学科>

(1) 設置計画変更事項等 該当なし

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
記入例) ① 修了要件単位数 1 2 4 単位 必修科目〇〇単位, 選択科目〇〇単位 ② 施設・設備 a 講義室〇室 (〇㎡) b 自習室〇室 (〇㎡) c 図書〇〇冊	① 学生の専門性をより高めるため、必修科目(1科目・2単位)を追加。(別添〇「新旧対象表」参照) ② 学生の修学環境を改善するため、講義室、自習室をそれぞれ〇部屋(〇㎡)増やすとともに、図書も〇〇冊増書した。

(注)・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

① 実施体制 a 委員会の設置状況 ・全学に教育改革推進委員会、全学教育機構総合教育企画部門会議を置き、全学的に質保証システムを管理する。 ・学部教務委員会に質保証担当副委員長を置き、教務委員を兼務する学科長とともに質保証システムを運用する。 ・学科長が主宰する学科会議を置き、学科及びコース【メジャー】FD等について協議する。 b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) ・全学の教育改革推進委員会及び全学教育機構総合教育企画部門会議は各月各1回程度開催。 ・学部の教務委員会は各月2回程度開催する。 ・学科会議を各月1回程度開催する。 ・必要に応じてコース【メジャー】会議を開催する。 c 委員会の審議事項等 ・ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー等に関すること。 ・授業アンケート及び授業点検改善等に関すること。 ・FD及び授業参観等に関すること。 ・授業のガイドライン、カリキュラムマッピング、評価ルーブリック等に関すること。 ② 実施状況 a 実施内容 ・学生の修得状況、学習内容、授業方法、評価方法、就職状況等についてのコース【メジャー】検討会(FD)。 ・コース【メジャー】検討会(FD)の結果に基づく学科検討会(FD)。 ・学科検討会(FD)の結果に基づく学部検討会(FD)。 ・授業アンケート(全学・学科)及び個別授業点検改善。 ・教員相互の授業参観(学科及び学部内)。 ・教育に関する課題についての研修会(全学・学部)。 ・全学教育機構による学部のFD活動支援。 b 実施方法
--

- ・ 4階層（コース【メジャー】単位, 学科, 学部, 全学）質保証システムによる。手順は以下の通り。
- ・ 授業アンケート（全学・学部）に基づく個別授業点検改善、授業参観（学部）を実施する。
- ・ 全学教育機構と学部教務委員会から学科及びコース【メジャー】FDの検討事項と基礎資料を提供する。
- ・ 学科内のコース【メジャー】検討会（FD）を開催する。
- ・ コース【メジャー】検討会（FD）の結果に基づき学科検討会（FD）を開催する。
- ・ 学科検討会（FD）の結果結果を学部検討会（FD）で報告し、共有をはかる。
- ・ 学部FD研修会に学科構成員が参加する。
- c 開催状況（教員の参加状況含む）
 - ・ コース【メジャー】FD（年2回以上、コース構成員の全員参加を原則とする）。
 - ・ 学科FD（年1回、学科会議構成員）。
 - ・ 学部FD・研修会（年1回、各学科構成員）。
 - ・ その他全学教育機構が主催するFD・研修会（希望者）。
 - ・ 授業参観（公開授業の設定、希望者）。
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
 - ・ ディプロマ・ポリシーを意識した授業到達目標の設定とその可視化への取組。
 - ・ 評価の方法、授業の方法、出席管理方法等についての教員間情報共有（すりあわせを含む）への取組。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期
 - ・ 授業アンケートあり（実施基準を満たす授業すべて、クォーターないしセメスター毎の授業期間中に実施）。
 - b 教員や学生への公開状況、方法等
 - ・ 全学実施分は学内WEB公開（教員・学生とも閲覧可能）。
 - ・ 学科実施分は集計データを学科やコース【メジャー】FD資料として使用（教員用）。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

入学者の確保は順調に行われている。また、教員配置・施設設備・授業開講も計画通り行われており、設置の趣旨・目的の達成に向けて問題なく学科教育がスタートしたと判断する。
- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表（予定）時期
 - ・ 平成30年9月1日 公表予定
 - b 公表方法
 - ・ 自己点検・評価報告書を作成し、大学ホームページ上に公開予定（平成29年9月を予定）
- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・ 平成34年度に評価機関（大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
 また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
 なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成 30年 9月 1日)